ちょっぴりH（エッチ）な

おんなのこの描き方

方天戟 著

おっぱい、お尻、ふとももからコスチュームまで

描き方から色塗りのコツまで幅広く解説！

超描けるシリーズ

玄光社MOOK

ホウテンゲキ
方天戟

雑誌、ノベル等のイラストやソーシャルゲームイラストで活躍中のイラストレーター。

●pixiv
http://www.pixiv.net/member.php?id=93360
●Twitter
http://twitter.com/houtengeki



ちょっぴりH(エッチ)な おんなのこの描き方



方天戟 著

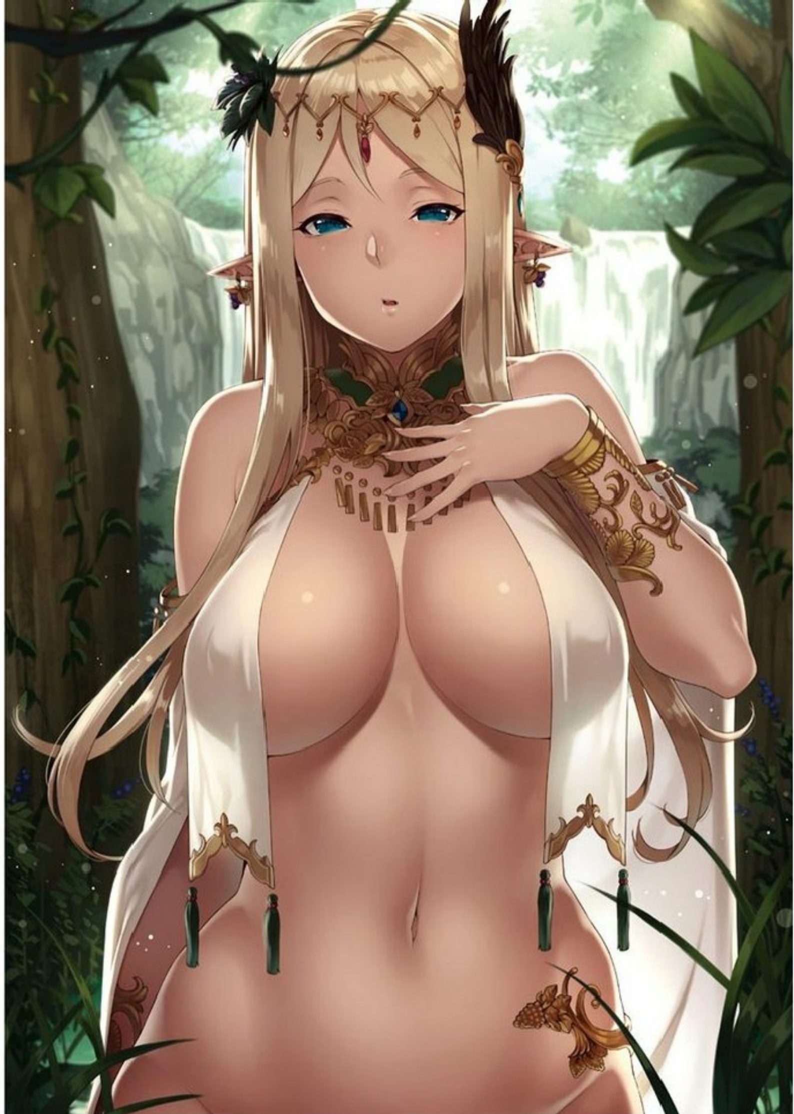
玄光社MOOK

















目次



はじめに

この本は、女の子をもっと魅力的に描きたい方をはじめ、
絵を描かない方でも見るだけで楽しめることを心がけて制作したものです。

姿勢や仕草の描写、陰影の付け方や着色など、
細部におよび解説を加えました。ある程度人体の構造を理解した上で、
女体の持つセクシーさやフェチズムといったものを
どのように表現すればよいのか、
その参考にしていただければ幸いです。

本という形でまとまった絵を描くのは初めてで、
色々と拙い部分があるかと思いますが、
どうかご容赦いただき、楽しんでください。

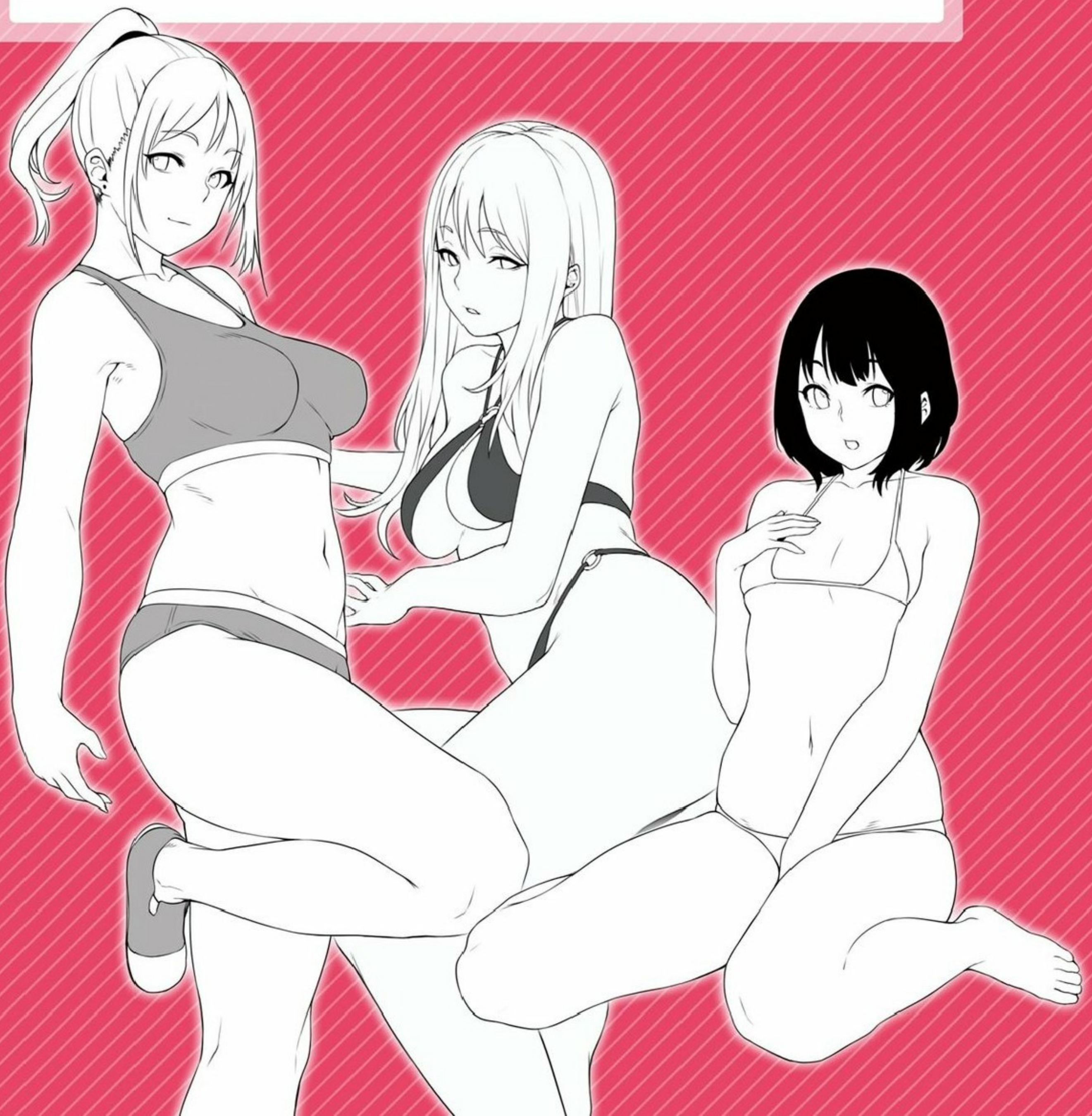
方天戟



CHAPTER 1

押さえておきたい女性の描き方

女性をより女性らしく、セクシーに描くためには
まず男性との骨格や筋肉の違いを知り、
女性らしさとは何かを学ぶことが大切です。



CHAPTER 1

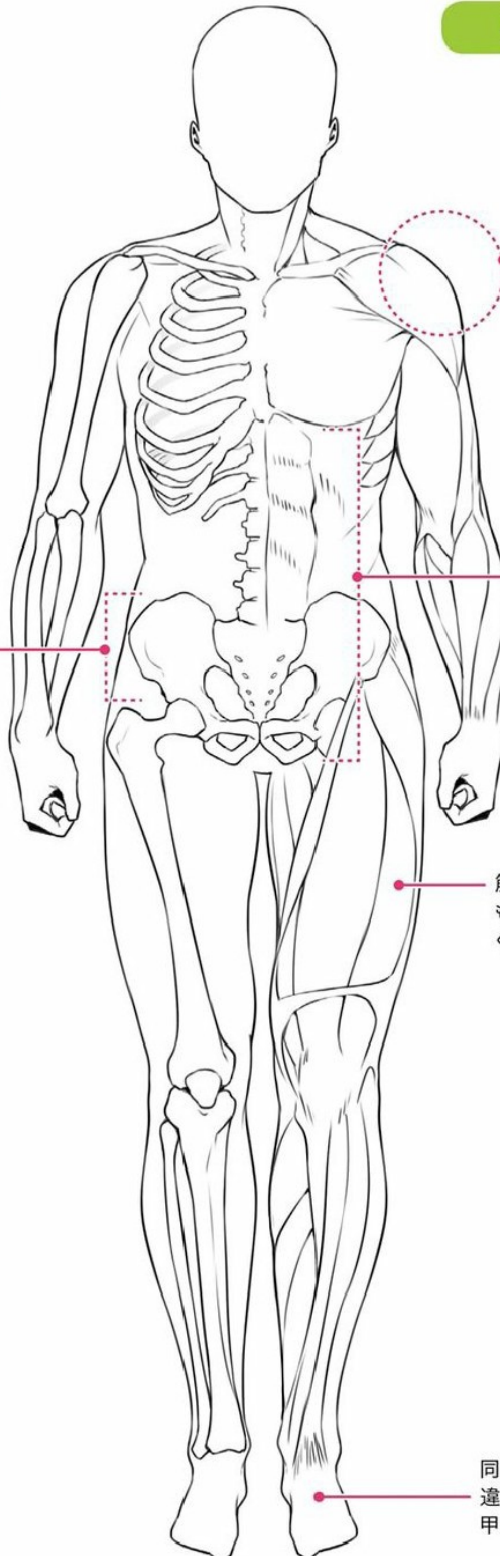
Lesson 1 女性の体の基本構造を学ぼう

男性と女性を描き分けるには、男女の骨格や筋肉の違いを認識することが大切です。男性にはない、女性特有の体の構造と動きを学ぶことで、描くキャラクターより女性らしく、セクシーに描くことができます。

男女の骨格と筋肉の違いを知る

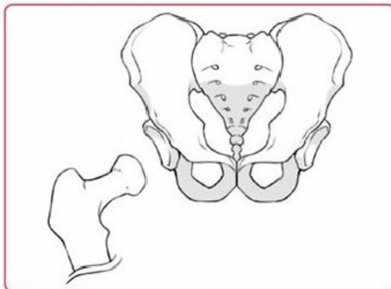
骨格が大きく、筋肉が発達

一般的に男性の骨格は、女性よりも大きくて重いのが特徴。また筋肉質で、関節まわりの骨もそれらの筋肉を支えるため、大きく太くなっています。

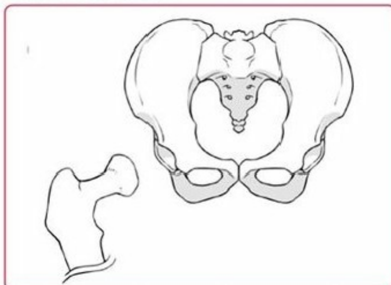


男女の骨盤の構造の違い

男性：狭く深い



女性：広く浅い



女性特有の体の構造を知る

皮下脂肪が多く、腰まわりが大きい

男性に比べ、約10%ほど軽いのが特徴。これは筋肉量が少なく、体全体に皮下脂肪が付く傾向にあるためです。肩幅が広く、胸郭が大きい男性に比べ、腰まわりが大きい傾向にあります。

ワンポイント 男女の体の違いは思春期以降から始まる

男女の骨格の違いは、思春期以降大きく違ってきます。胸の膨らみがなく、体のラインも直線的だった少女時代から妊娠と出産に関われる年齢になると、卵巣から分泌されるエストロゲンという女性ホルモンの影響で、女性の体は大きく変化していきます。胸が膨らみ、骨盤が広がってお尻が大きくなり、体のラインが曲線的になります。

女性

肋骨の下部が小さく、骨盤が広いため、ウエストのくびれと豊かなヒップラインができます

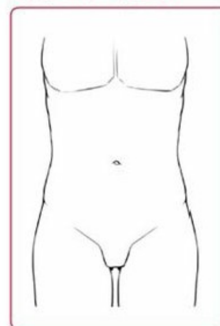
同じ身長でも男性に比べ、手の大きさは小さく、関節が目立たなく、指先はしなやかで細め

骨盤の形の違いにより、女性は、肋骨下部から骨盤までの距離が長く、一見すると胴長に見えます

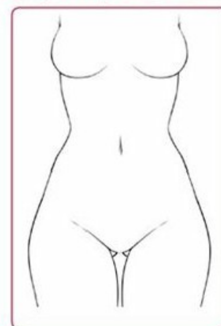
肋骨の下部が小さく、骨盤が広いため、ウエストのくびれと豊かなヒップラインができます

男女のボディ・ラインの違い

男性：直線的

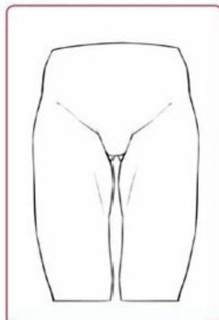


女性：くの字型

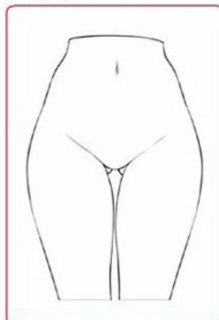


股間の見え方の違い

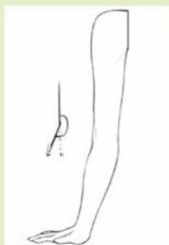
男性



女性



ワンポイント 女性特有の腕「サル腕」



立った状態で腕を下にたらした時、上腕部と前腕部をつなぐ関節が反り、前腕部分が外側に「くの字」に曲がっているケースがあり、俗に「サル腕」や「サル手」と呼ばれています。女性に多いのが特徴で、腰のくびれに沿って曲がって見えます。女性らしさを表現する一つの手法として、「サル腕」に描いてみてもよいでしょう。

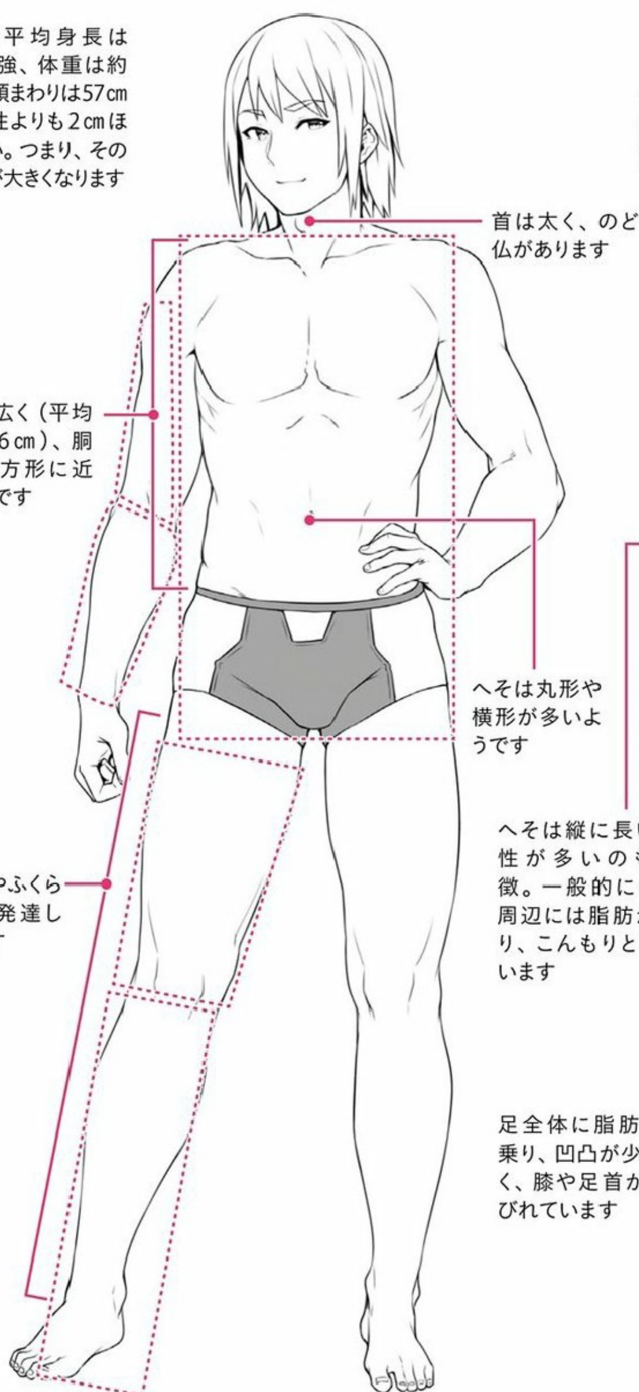
男女の見た目の違いを学ぼう

□と○でイメージする

骨格と筋肉が発達している男性は、顔、胴体、腕、足などの体の各部位が角張っており、覆う筋肉によって堅い印象を受けます。一方女性は、骨格をまとうように脂肪が付いていますので、各部位も体つきも丸みを帯びており、やわらかな見た目となります。ここで、男女を描く上でのポイントを考えてみましょう。

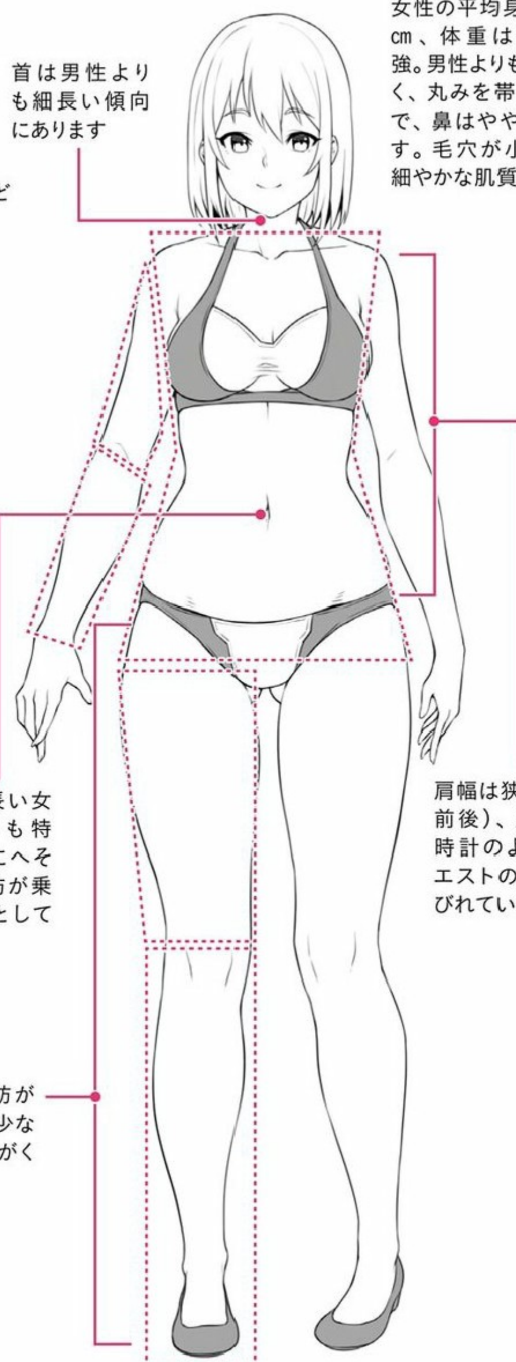
男性の捉え方

胴体、腕、足ともに長方形を組み合わせてアタリを取るイメージで描けます。



女性の捉え方

台形でイメージし、それぞれ丸みを付けるイメージで描きます。



女性を横と後ろから見た時の特徴

特徴的な乳房とお尻にこだわる

出産と育児が求められる女性の肉体的特徴として、成人を迎えると乳房とお尻が大きく成長し、横から見るとその形状は顕著です。脂肪が多いために、年齢を重ねるごとに変化が見られ、対象人物の肉体的特徴を掴んで描くことでその年齢に合った体つきに仕上げることができます。

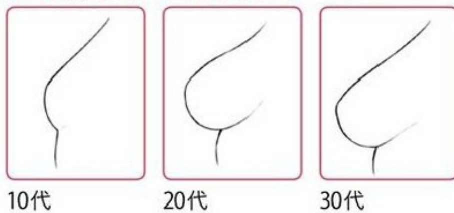
女性の側面

大きさや形、タレ具合で年齢やセクシーさを表現できます。

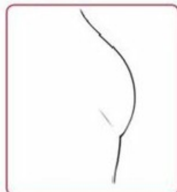
女性の背面

背後から見た女性のセクシーポイントはお尻。セクシーさや年齢が表れやすいので注意しましょう。

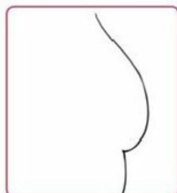
胸の膨らみで年齢をイメージ



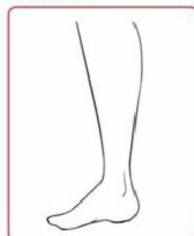
お尻の形で年齢や鍛え方がわかる

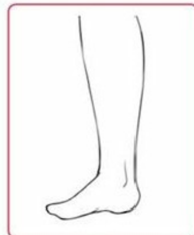

ダンサーなどスポーティな女性

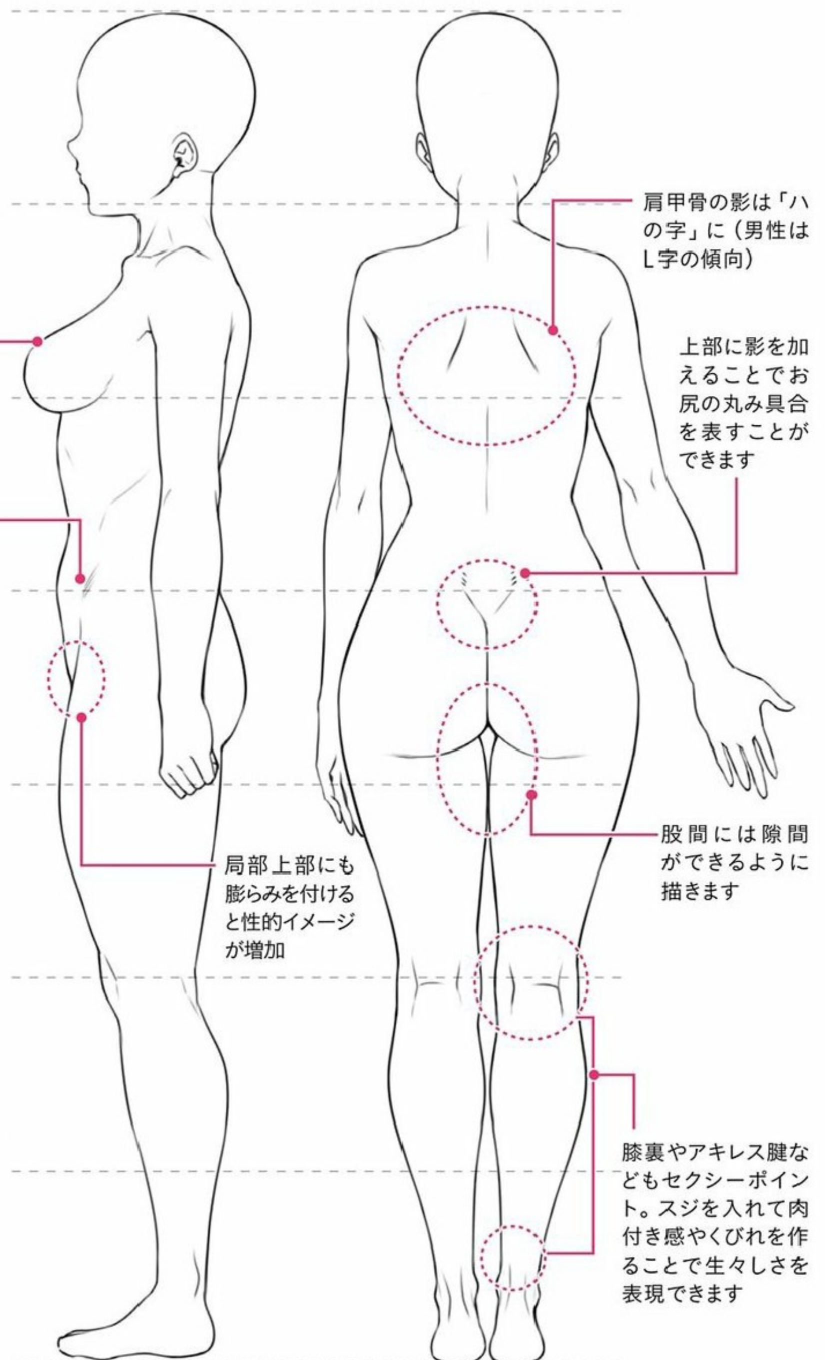

一般的な20～30代前後の女性


40代位からの熟女系

足のラインで人物をイメージ


足首を細く描くとスポーツ選手やセクシー系に


肉付きがよい足で足首が太いと幼児や肥満の女性に



年齢によるスタイルの変化

女性ホルモンにより体つきも変わる

女性は、女性ホルモンの分泌量の変化によって体つきも変わってきます。思春期はじめごろから乳房が膨らみ、お尻が大きくなりはじめます。30歳前後に女性らしい体つきがピークを迎え、乳房やお尻は張りを増し、セクシーさを増します。その後、40歳前後から寸胴体型に変化していきます。

小学低学年

体の変化に大きく影響を及ぼす女性ホルモンの分泌が活発でないため、男児とほぼ変わらない直線的な体のフォルムです。

5頭身。萌えキャラもこの傾向にあります

お尻の男女差があまりありません

体のラインは直線的

くびれがない

膝下が短い

中学生頃

6頭身。手足が伸び、頭の比率が小さくなります

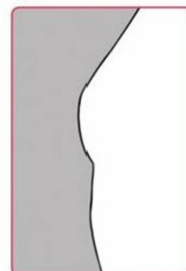
思春期になると、徐々に体が丸みを帯びはじめ、16～18歳頃には、乳房や腰まわりが大きくなりはじめ、腰にくびれができます。

女性らしい丸みを帯び、乳房が膨らみはじめます

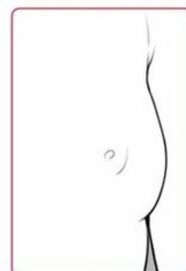
お尻が大きくなりはじめます

思春期の乳房の形

横



正面

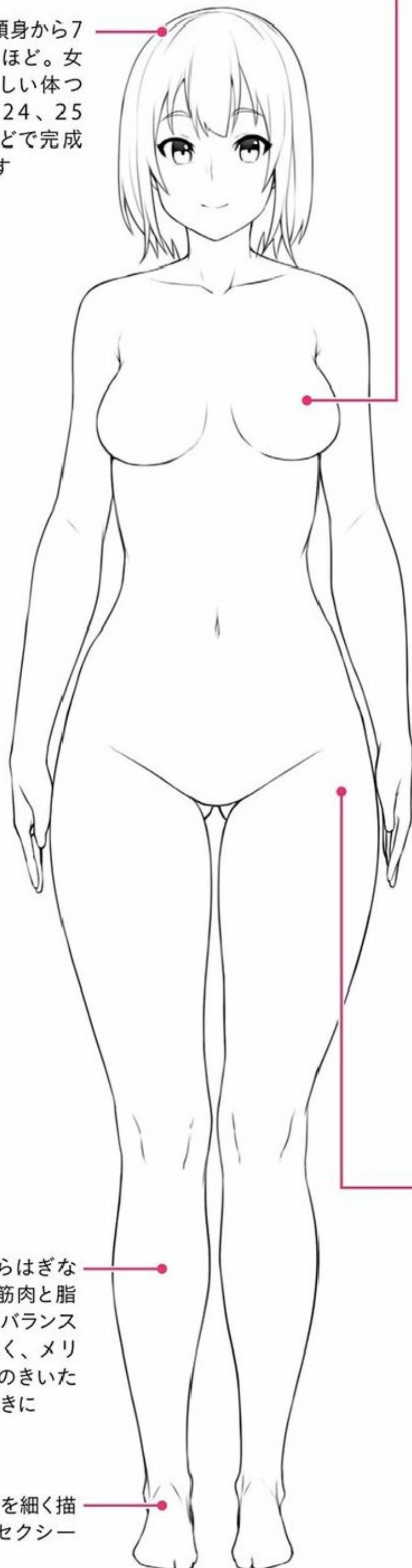


20代

20代に入ると、乳房やお尻は大きく、お椀状に張りが出てきます。妊娠や出産にもっとも適した、女性らしい体型の完成期です。

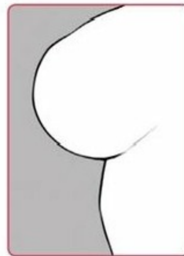
40代

更年期といわれる45～55歳を前に筋力や皮膚の衰えが目立ちはじめます。乳房やお尻はたるみ、寸胴体型に変化していきます。

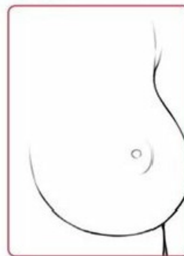


20代の乳房

横

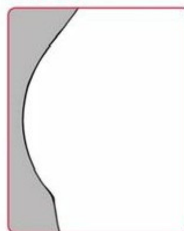


正面



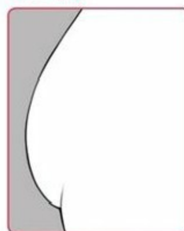
ヒップライン

20代

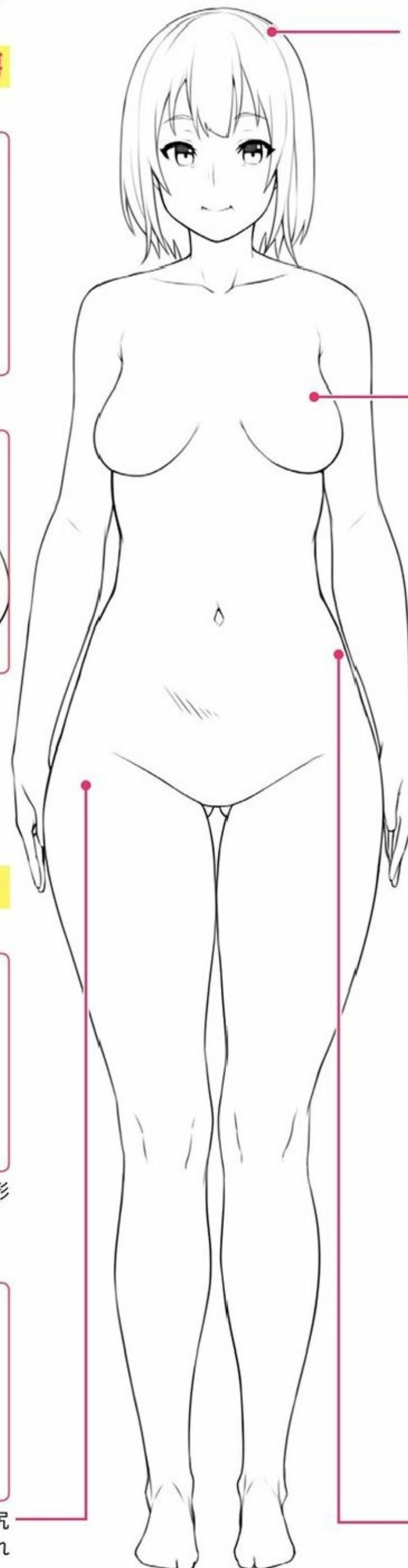


20代はお椀状の形を保っています

40代



40代頃には、お尻の盛り上がりが垂れ気味に

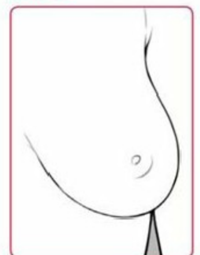


40代の乳房

横



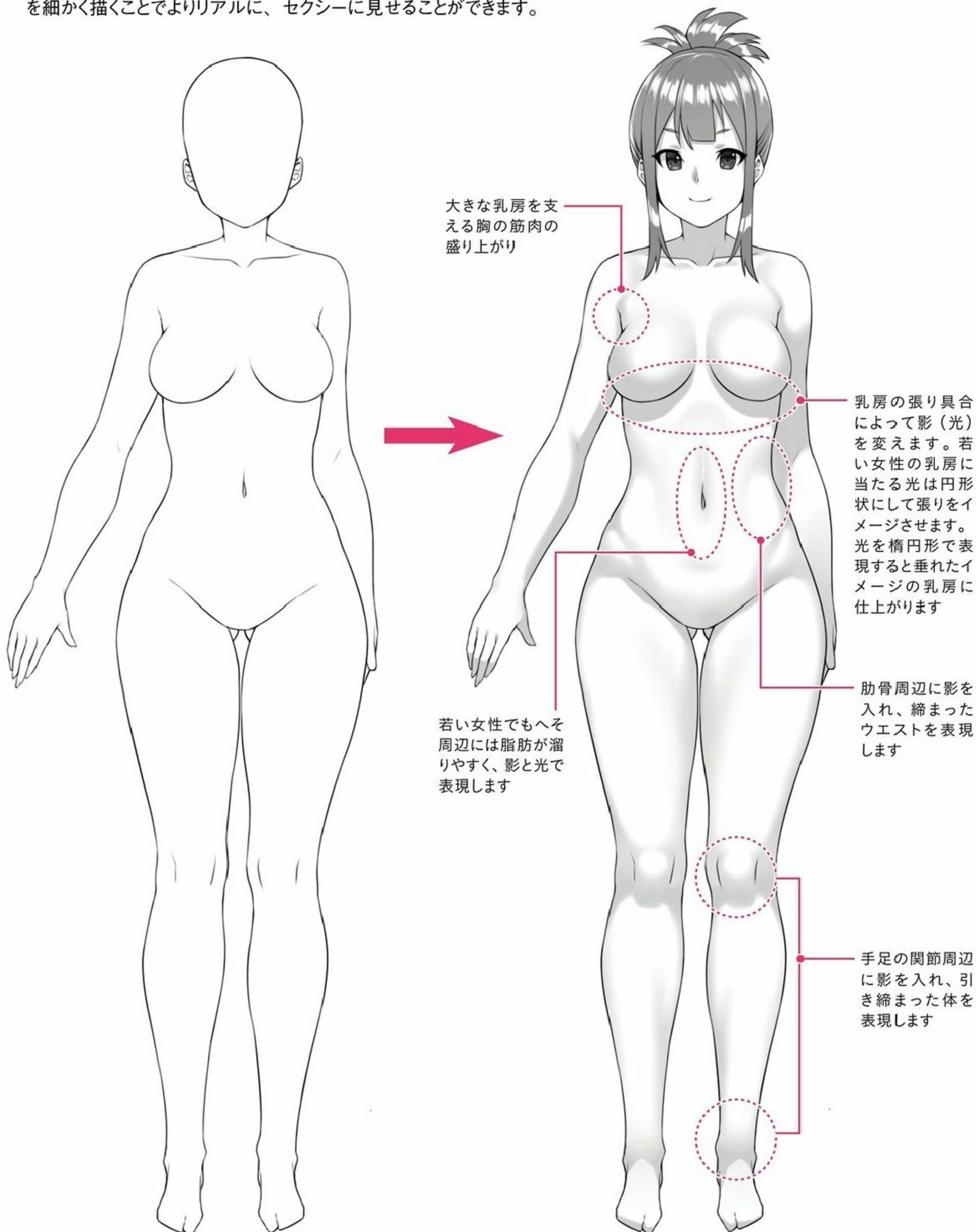
正面



女性らしい脂肪の表現を学ぶ

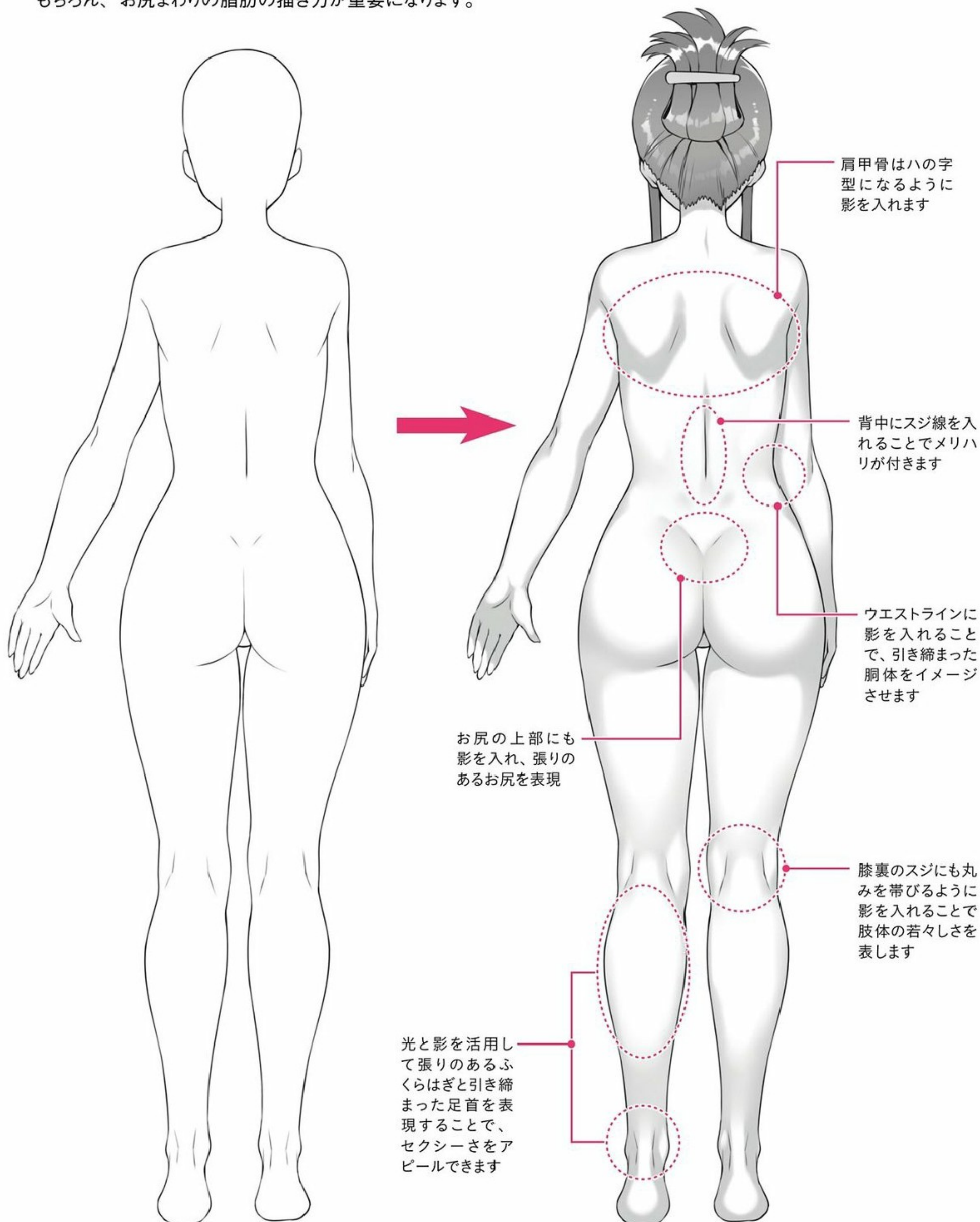
へそ周辺の影の付け方にこだわる

女性らしさの象徴である乳房はもちろん、へそ周辺の筋肉を覆う皮下脂肪の起伏を細かく描くことでよりリアルに、セクシーに見せることができます。



ヒップラインを中心に肉付きよく見せる

女性らしさやセクシーさを表すために必要なのはやはり肉付きとなる脂肪。乳房はもちろん、お尻まわりの脂肪の描き方が重要になります。



さまざまな角度から見た女性のポーズ

❶「正面」のフォルムを学ぶ

基本的な女性のフォルムを理解した上で、描きたい女性の年齢に合わせた肩幅とお尻のバランス、胸の大きさなどを考慮して描きます。

しゃがむ

成人の女性は肩幅よりも下半身の横幅を広く描くのが一般的。下半身を細く描くだけで中学・高校生に見えることも。

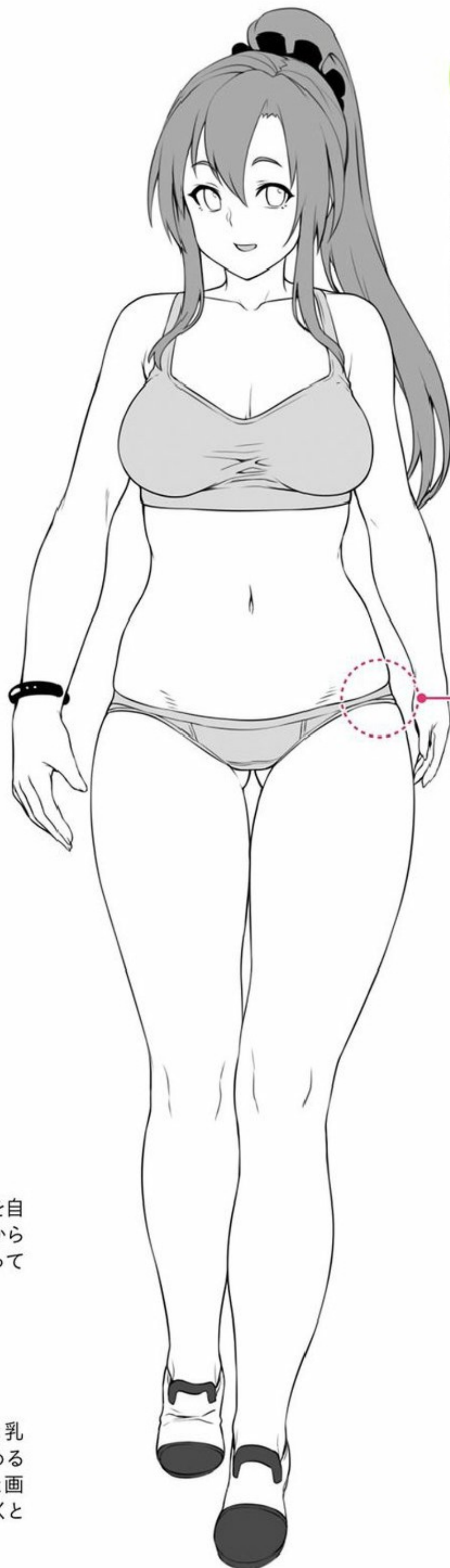


女性の場合、股下に隙間ができやすいため、しゃがんだ時には股間が見えるように描きます

O脚の女性がしゃがんだ場合、膝下をやや湾曲に、またつま先を内向きに描くと、女性らしくなります

歩く

真正面から見た歩く姿を描くのは結構難しいものです。この場合、前に出る手と足を長く、後ろに残る手と足を短めに描くだけで歩いているように見えます。



食い込むようにパンツの両サイドを描くと、より肉感的でセクシーに見えます

腕組み

腕組みをすると、両肩が上がりがちで、抵抗や挑発といった心理を反映する傾向があります。



描きたい胸の大きさを自然に見せるには、脇から伸びる曲線にこだわって描くことが大切です

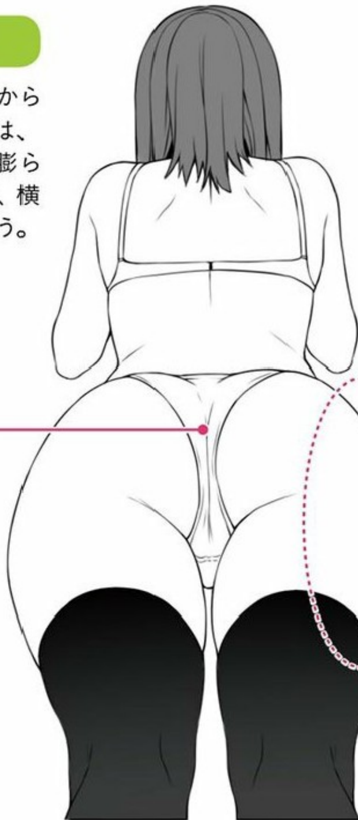
腕組みで映える大きな乳房。腕のライン内に収めるのではなく、腕で作った画角からはみ出るように描くとセクシーさが増します

❷「後ろ姿」はヒップラインが決め手

後ろ姿で男女の区別をつけるためには、肩幅とお尻のバランス、腰のくびれ、肉付きのよいお尻を意識して描くと女性らしく、セクシーに仕上がります。

うつぶせ

横たわる女性を後ろから見た構図のポイントは、お尻まわり。お尻の膨らみを見せるためには、横幅と高さ意識しましょう。

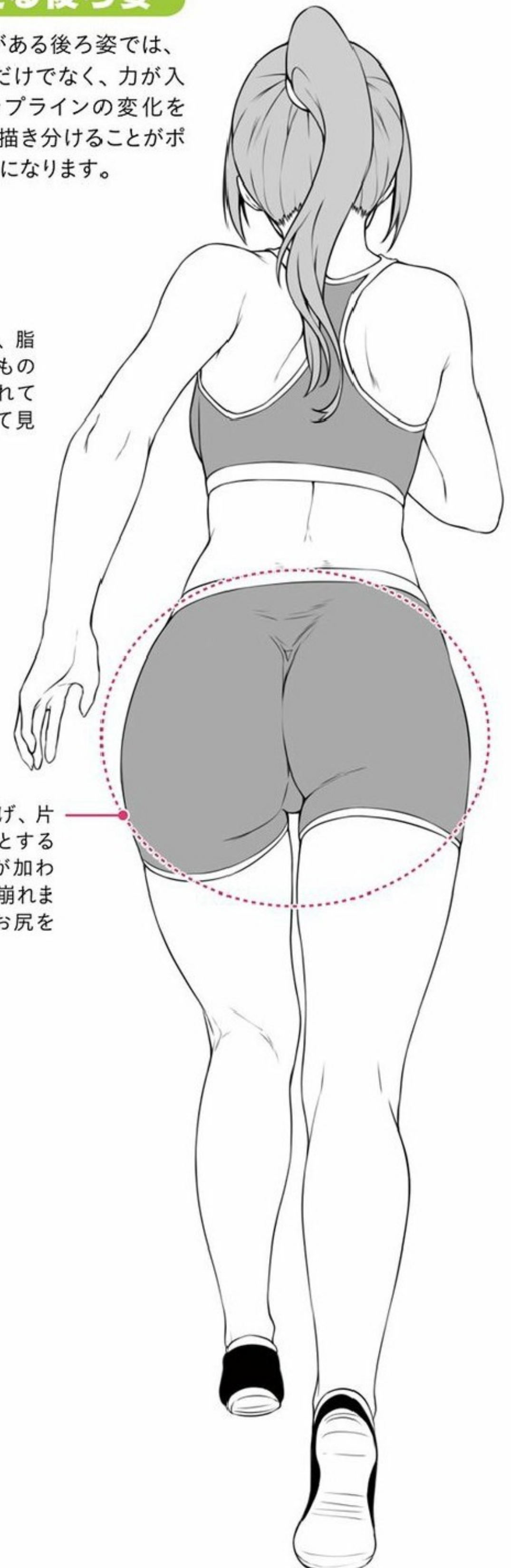


パンツなどを利用して高さを出します。高さがあるほど、お尻に厚みができ、豊かなヒップラインが形成されます

寝転がると、脂肪質の太ももの肉がつぶされて横に広がって見えます

走る後ろ姿

動きがある後ろ姿では、姿勢だけでなく、力が入るヒップラインの変化をうまく描き分けることがポイントになります。



片足で地を蹴り上げ、片足を前に伸ばそうとする時にお尻にひねりが加わり、ラインの均衡が崩れます。力が入る側のお尻を細めに描きます



座りポーズ

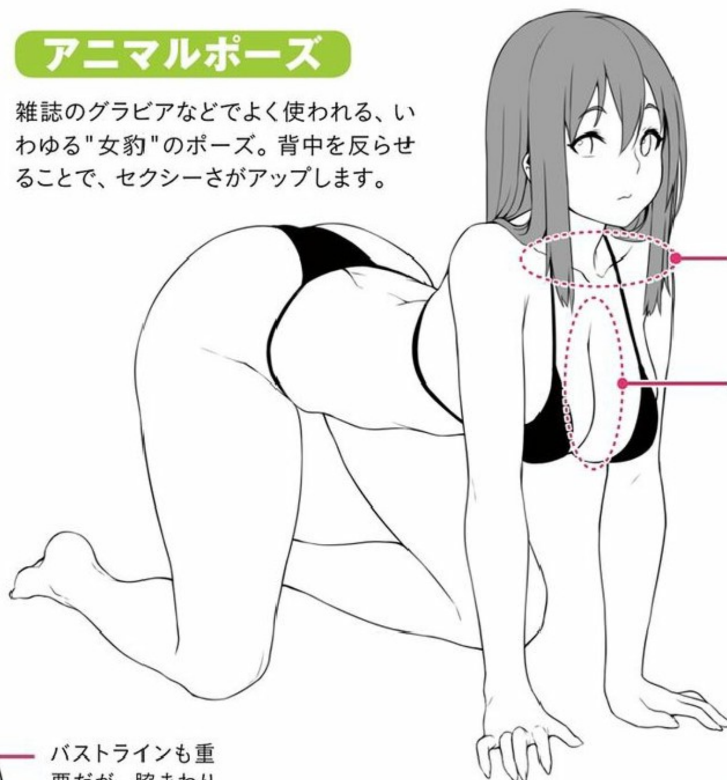
後ろ斜めから見た場合、肩からお尻にかけて男性が直線的に見えるのに比べ、女性の場合はお尻を突き出すように描くとセクシー度がアップします。

❸「横や斜め」から見たバストライン

横や斜めから女性を見た時、目立つのは乳房のライン。大きさや垂れ具合で、被写体の見た目が変わってきます。

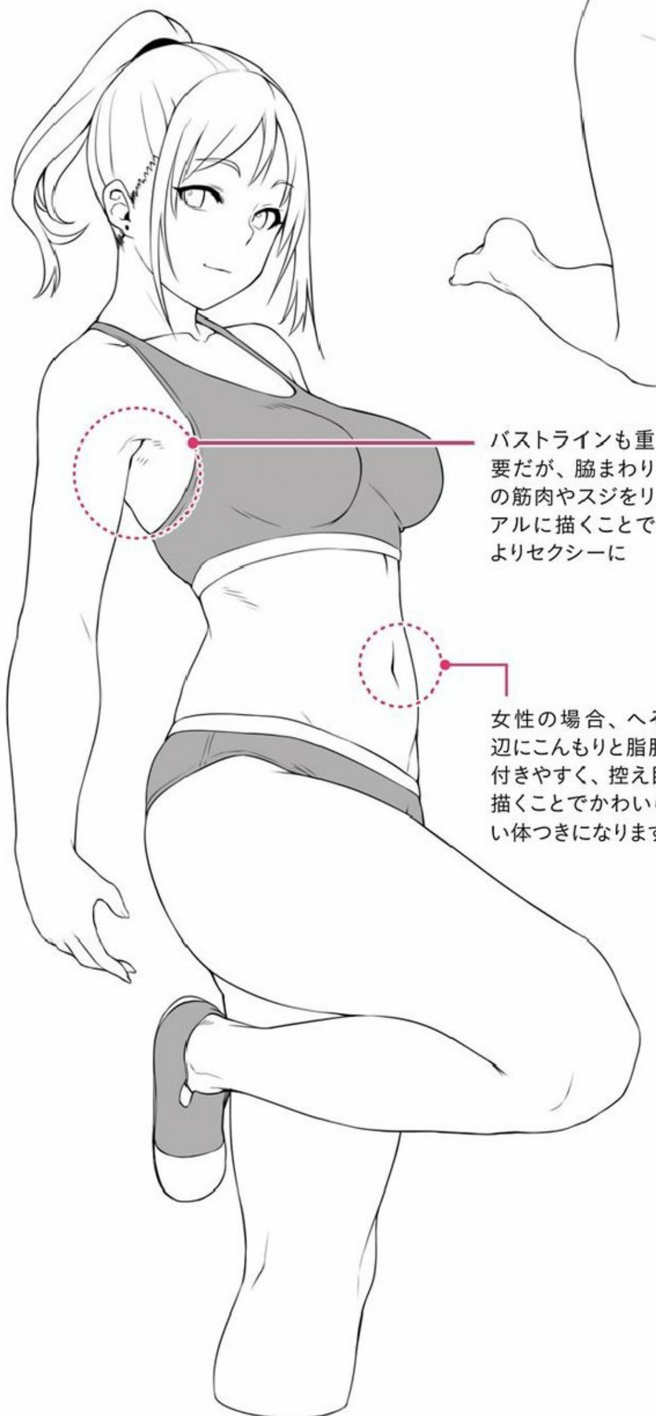
アニマルポーズ

雑誌のグラビアなどでよく使われる、いわゆる"女豹"のポーズ。背中を反らせることで、セクシーさがアップします。



斜め前

お尻の張りは目立たず、視線は乳房にいきやすい。大小に関わらず、魅力的なバストラインを心がけましょう。



女の子座り

幼児体型に似合うポーズの一つに女の子座りがあります。乳房を小さく描くことで、より幼く見せることができます。

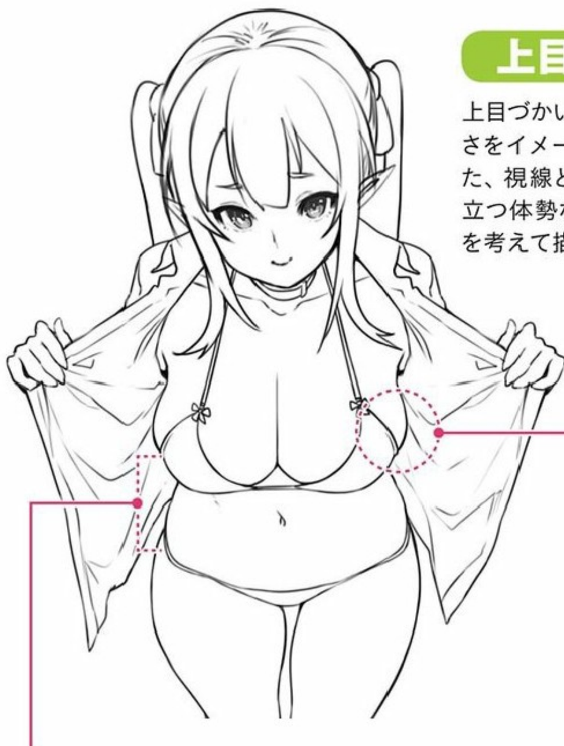


❹「斜め上」から見た目線やバストライン

斜め上から女性を見た時のポーズで、上目づかいの視線や表情で関係性が見えてきます。意図に合わせて目配せをうまく描くことが重要になります。

上目づかい

上目づかいは従順さ弱々しさをイメージさせます。また、視線とともに乳房が目立つ体勢なので、バランスを考えて描きましょう。

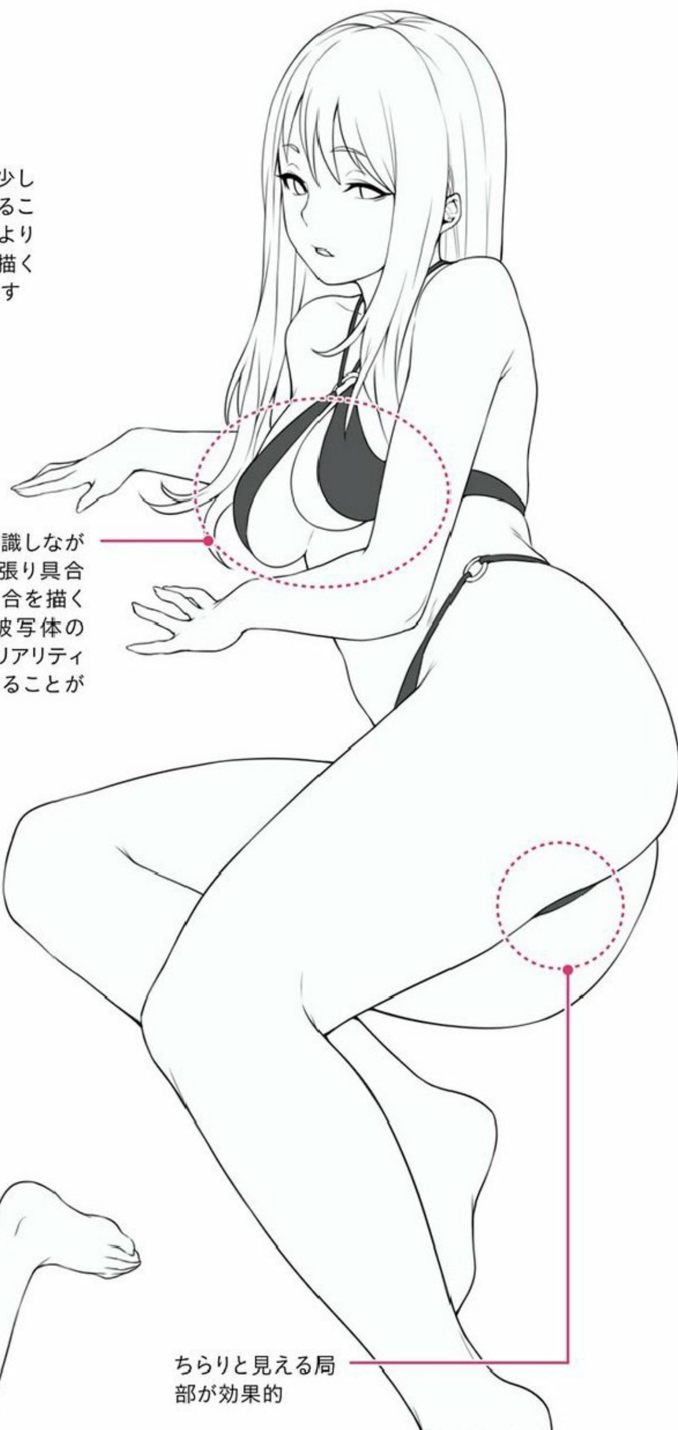


水着などを少し食い込ませることで女性をよりセクシーに描くことができます

視線が上にあるほど、胴体部は短く描きます

寝転びの姿勢

妖艶なポーズ。乳房やお尻の形だけでなく、腰のひねりなどを加えることでよりセクシーに描くことができます。



重量を意識しながら乳房の張り具合や垂れ具合を描くことで、被写体のポーズにリアリティを持たせることができます

ちらりと見える局部が効果的

胸寄せポーズ

セクシーさを強調したり、媚びる性格などを印象付けることができます。



サル腕（P15）にして乳房を挟むように描くことでより女性らしさがアップします

❺「あおる目線」から見た女性らしさのポイント

下方から見た時のポーズ。女性のセクシーポイントである下乳や局部に留意しながら上手に描きましょう。

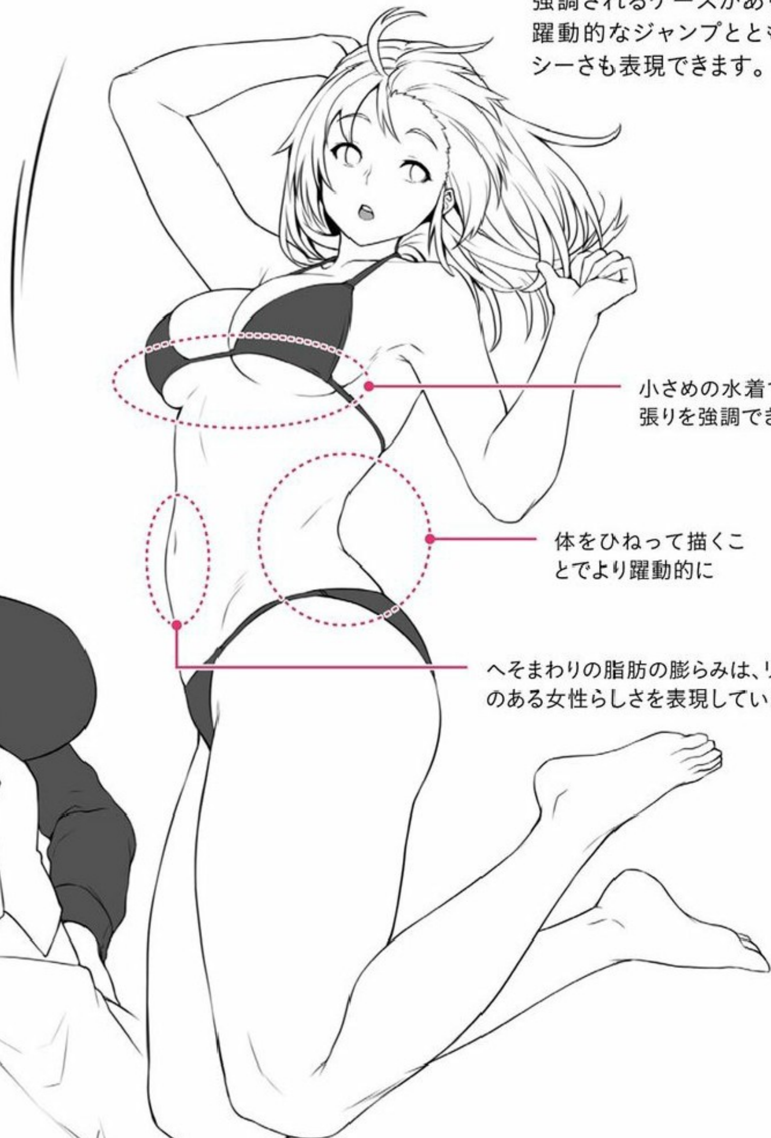
下からのあおり

斜め下から見た女性のポーズ。乳房の張りはもちろん、下からの視線ゆえ見える局部をどのように描くかがポイント。大胆に描くより、偶然に覗き見えるよう、控え目に描くことでリアリティが増します。



跳ねる

ジャンプした時など、揺れる乳房が一瞬上向きになり、下乳が強調されるケースがあります。躍動的なジャンプとともにセクシーさも表現できます。



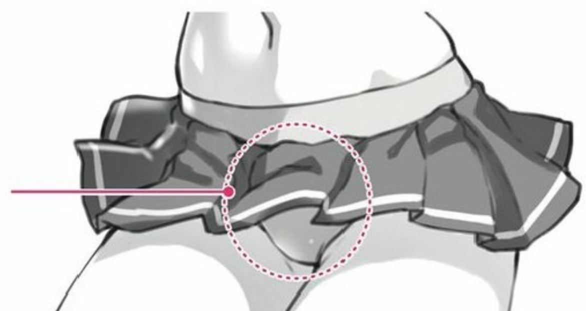
小さめの水着で下乳の張りを強調できます

体をひねって描くことでより躍動的に

へそまわりの脂肪の膨らみは、リアリティのある女性らしさを表現しています

覗く局部

ジャンプしたり、風が吹いてスカートが舞った時など、瞬間的に覗く局部はよく描かれるシーンの一つです。



描写の目的に合わせて、膨らみ具合を調整します。膨らみを増すほどセクシーおよび成熟度がアップします

CHAPTER 2

女の子の体のパーツについて

「女性らしさ」「セクシーさ」の象徴である
「乳房」「お尻」「足」などの特徴を知り、
ちょっとエッチに描くコツを学びましょう。



CHAPTER 2 Lesson 1

女性の体のパーツを学ぼう

女性の骨格や筋肉を学んだら、次のステップは女性らしいパーツの捉え方とその描き方です。キャラクターに合わせて各パーツをどう捉え、どう描けば魅力的になるのかを考えましょう。

女性らしい体のパーツの特徴を知る

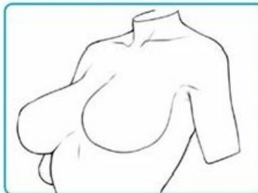
メインとサブに分けて考える

女性を描く場合、女性らしさの象徴を大きく「乳房」「お尻と局部」「足」の３つをメインとして捉えます。さらにより女性らしく描くためのサブパーツ「肩と脇」「鎖骨」「ウエスト」「指先」を上手に描くことで、より魅力的なキャラクターに仕上げます。

女性らしさを表す３大パーツ

「乳房」「お尻と局部」「足」の特徴を知ろう。

乳房



微乳（知性・繊細・幼なさ）や巨乳（セクシー・陽気・包容力）など、描く乳房の大きさや形でキャラクターの性格、垂れ具合などで年齢を印象付けることができます

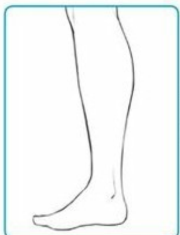
お尻と局部





ズボンやスカートを身に付けていても、ヒップラインやパンチラで女性らしさ、セクシーさを強調できるパーツです

足



男性にはないスラリとした足や引き締まった足首、逆にぽっちゃり肉付きのよい足など、違ったセクシーさを描き分けることができます

指

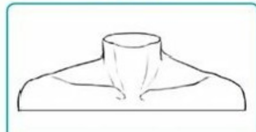


細くきれいな線を持つ女性の指先は、女性らしい仕草によってさらにセクシーさを増します

女性らしさを補完するサブパーツ

「肩・脇」「鎖骨」「ウエスト」「指」で魅力アップ。

鎖骨



やわらかな乳房を引き立たせる鎖骨もセクシーポイントの一つです

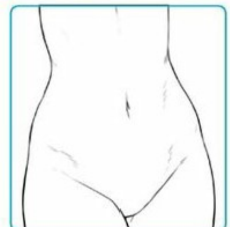
肩・脇周辺





メインである乳房の魅力をさらに高める部位で、乳房とのバランスを考えながら描くことが大切です

ウエストまわり



ゴツゴツした男性の腰まわりと違い、細身であってもへそ周辺などにこんもりと脂肪が付きやすく、その肉感的なラインが魅力的です

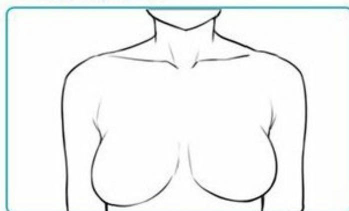
体のパーツのバランスを考える

たとえば、女性らしさの象徴である乳房を描く時、乳房自体は大きくても肩幅が広かったりすると相対的に目立たなくなります。周辺部位のバランスを考えて描くことが大切になります。

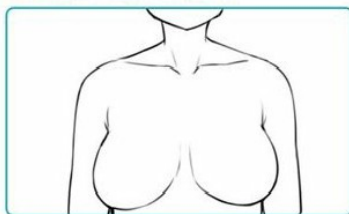
首・肩幅の違い

肩幅を広く、首を太く描くと男性っぽい、力強いイメージになります。

首は太く肩幅は広い
（体育会系など）



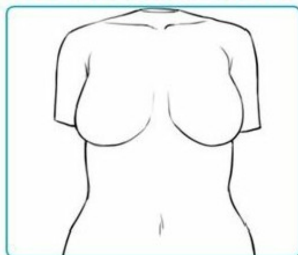
首は細く肩幅は狭い
（文化系や幼い系など）



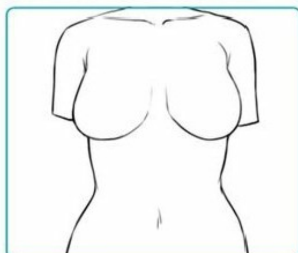
ウエストの太さの違い

寸胴型は高齢者によく見られる体型です。

ウエストは太い
（ぽっちゃり系や高齢者など）



ウエストは細い
（モデルやOLなど）



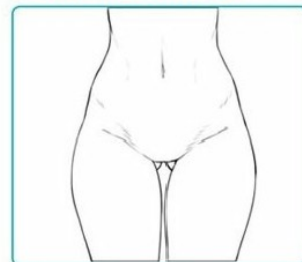
腰まわりの肉付きの違い

女性は腰やへそ周辺に脂肪が付きやすく、その凹凸を描くことでセクシーな仕上がりになります。

脂肪は多め
（ぽっちゃり系や熟女など）



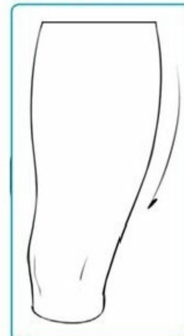
脂肪は少なめ
（モデルや体育系など）



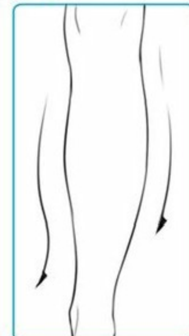
足のライン

太さだけでなく、曲がり具合にも注意。O脚気味にすると女性らしさや幼さを強調することができます。

太もも



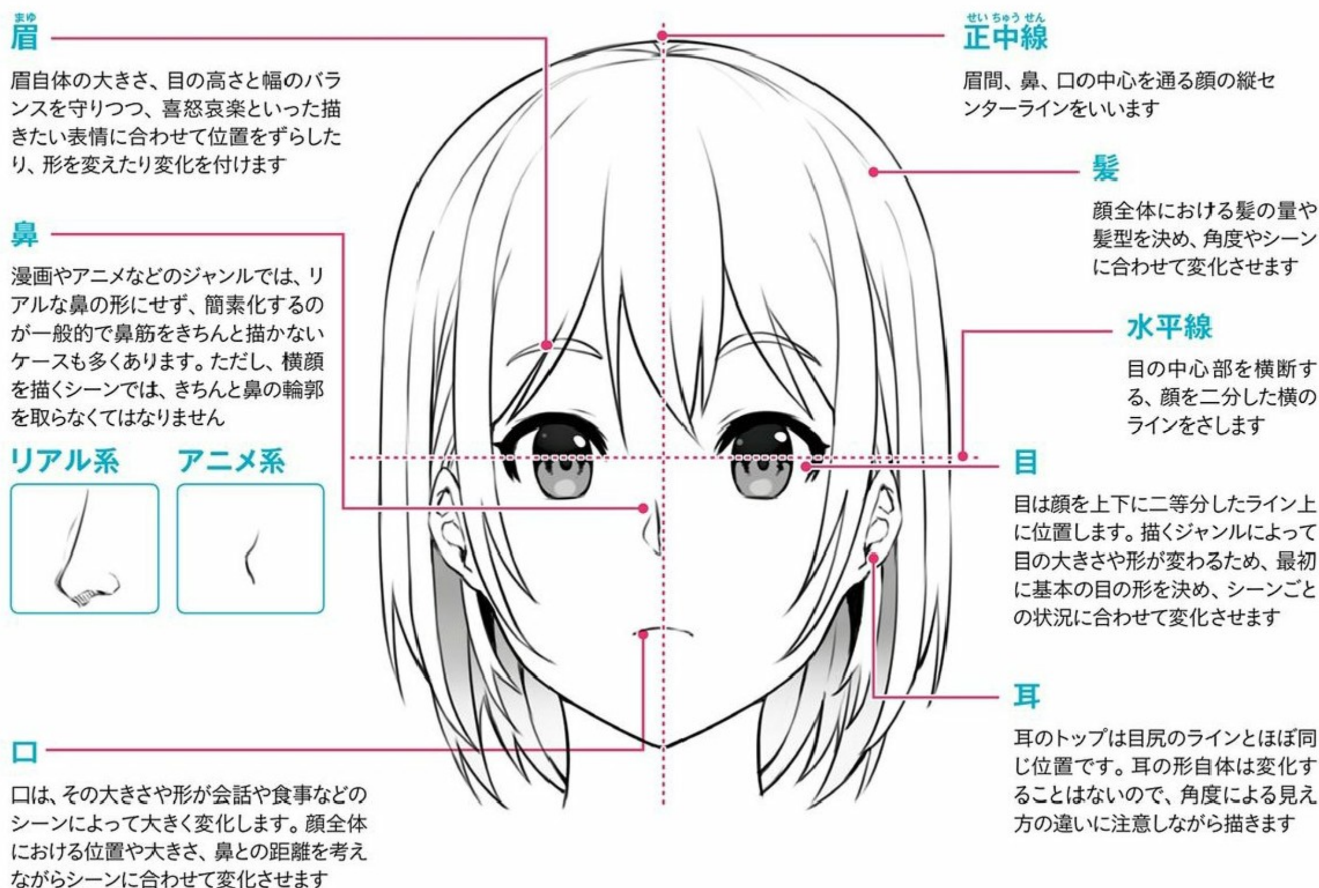
膝下



顔のバランスと主なパーツの描き方

同じ顔に仕上げるにはバランスが大事

漫画など、ストーリーがあるものを描く場合、キャラクターの顔はどのような角度から見ても同じ人物に見えないと不自然です。慣れるまでは正中線や水平線のアタリを取り、眉、目、鼻、口などの主要パーツの位置と大きさのバランスを守って表情を付けていきましょう。



ワンポイント

目の細部を理解し、キャラクターに合わせて描く

キャラクターごとに目の大きさや形に違いはありますが、基本的な要素は同じです。目を構成するパーツを理解した上で自分なりのキャラクターに合った目に仕上げましょう。また、リアル系に比べ、アニメ系は簡素化する傾向にあります。

まつ毛
漫画などでは1本1本描くケースはまれで、目尻に数本描いたり、上まぶたを太い線で簡素化して描くことが多いようです

上まぶた

目尻

目頭
漫画などではきちんと描かない場合もあります

虹彩
黒目の外側の部分

瞳孔
虹彩の中心部にある黒い球体の部分をいいます

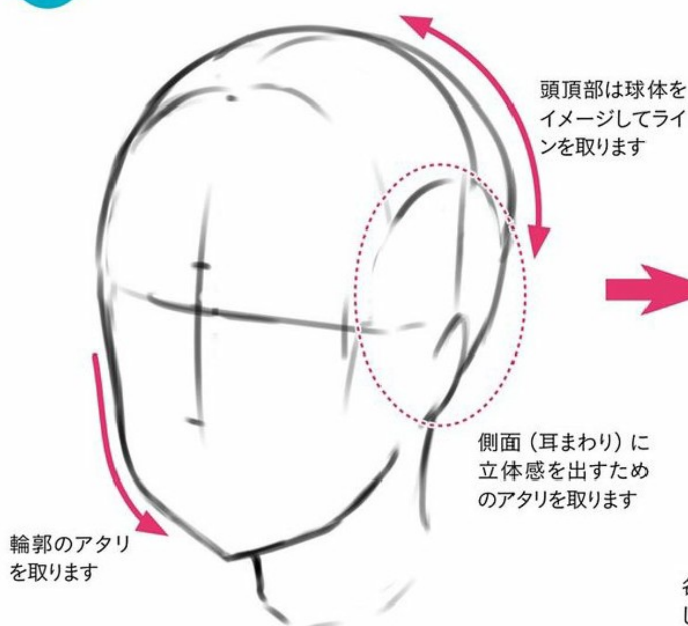


顔の大きさに対し、「目を大きく」「目を丸く」することで、かわいく幼いイメージに仕上がります。

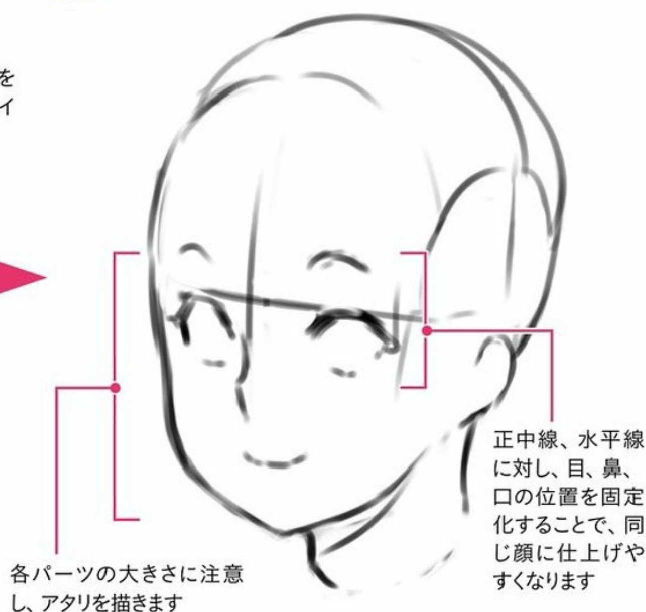
顔の描き方のプロセス

キャラクターを描く上で大切なのは、それぞれのパーツの位置や大きさをキャラクターのイメージに合わせて描くことです。よりセクシーな印象に仕上げたい場合は、頬の膨らみをとり、顎をシャープに描きます。また、目を切れ長にすることなどで、セクシーな大人の女性になります。

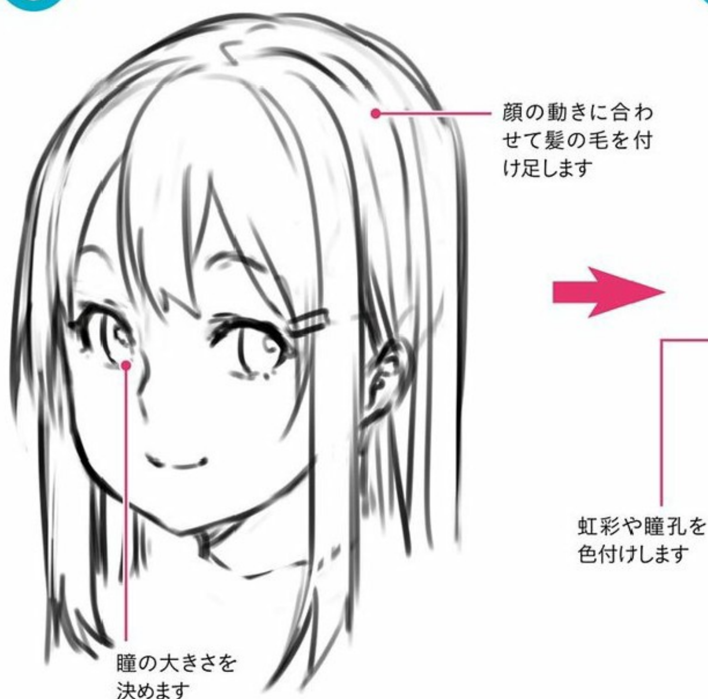
1 輪郭と正中線・水平線のアタリを取ります。



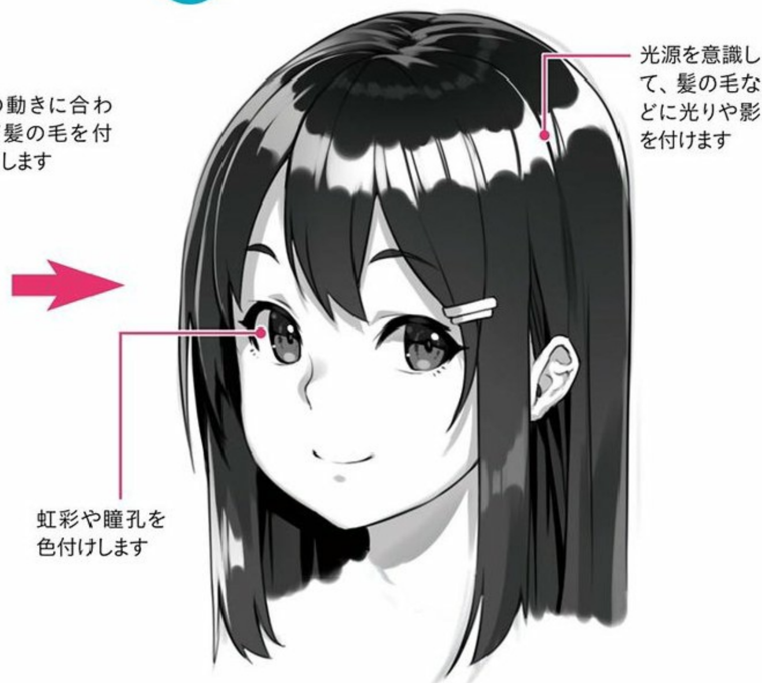
2 正中線、水平線に合わせて、眉、目、鼻、口の市や大きさを決めます。



3 髪の毛、瞳など、細部を描き足していきます。



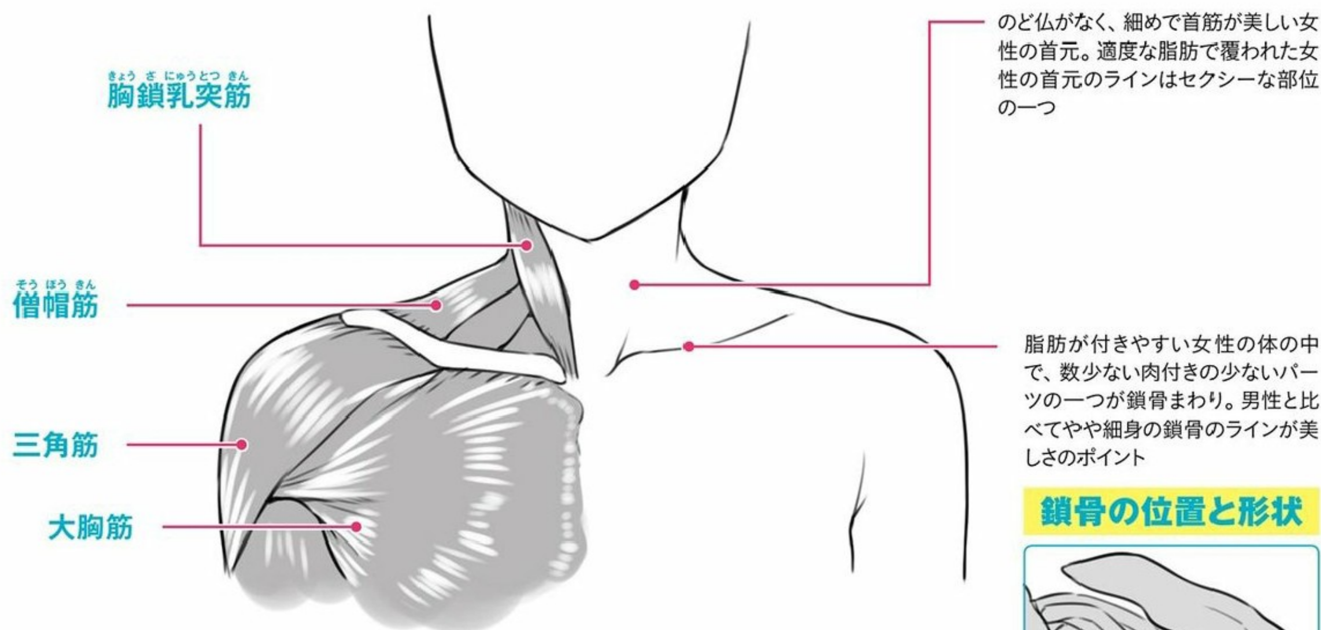
4 目や髪の色など、細部を描いて仕上げます。



首と鎖骨周辺の描き方

首から鎖骨のラインを魅力的に描く

筋肉質で無骨な男性の首まわりと違い、華奢な首から鎖骨のラインに女性らしさを感じ人は多いからです。つまり、首から鎖骨にかけた女性らしいラインをきれいに描写することがポイントとなります。



鎖骨の位置と形状

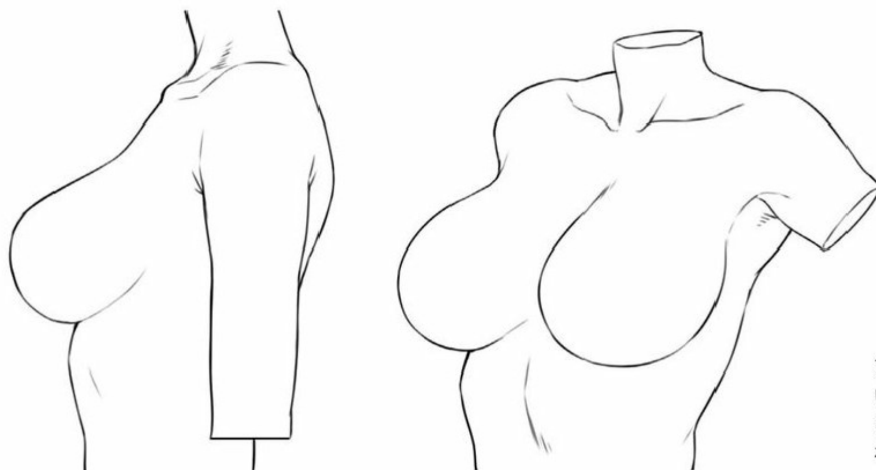




鎖骨とは、胸骨と肩甲骨をつなぐように水平に位置する13～14センチほどの棒状の骨で、ややS字上にカーブしています

角度を変えて見た女性の首元と鎖骨

正面からは表現しづらい女性の首まわりですが、横や斜めから見るとよりはっきりした描写が可能になります。



首筋と鎖骨および乳房の女性らしい美しいライン。ドレスを着た女性など、服装から露出する首筋と鎖骨のラインに、隠された乳房とセットで色気を感じる男性が多いようです

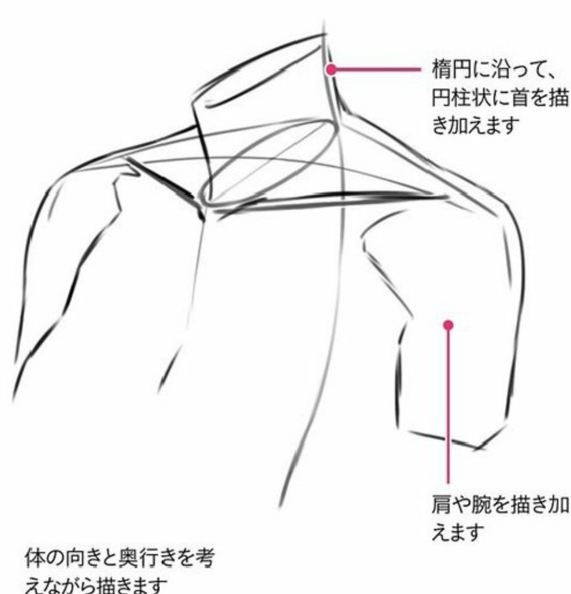
首元と鎖骨の描き方のプロセス

女性らしさを表現する上で重要な部位ですが、大切なのは、首元と鎖骨のラインを強調しすぎず、体型に見合ったラインを描くことです。

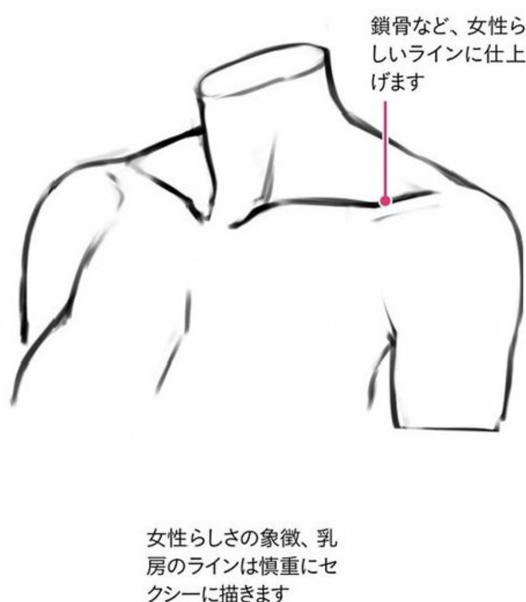
1 描く角度に合わせて、体の中心線と横幅、首の太さ（楕円状）と鎖骨ラインのアタリを取ります。



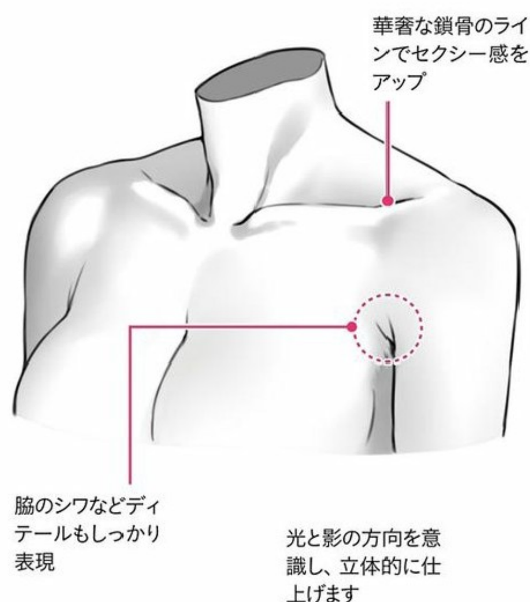
2 アタリに合わせて首元周辺、肩、胸のラインを立体化していきます。



3 それぞれのパーツを描き込み、女性らしい肉付きのラインを出します。



4 よりリアリティを増すように影を付け、仕上げていきます。



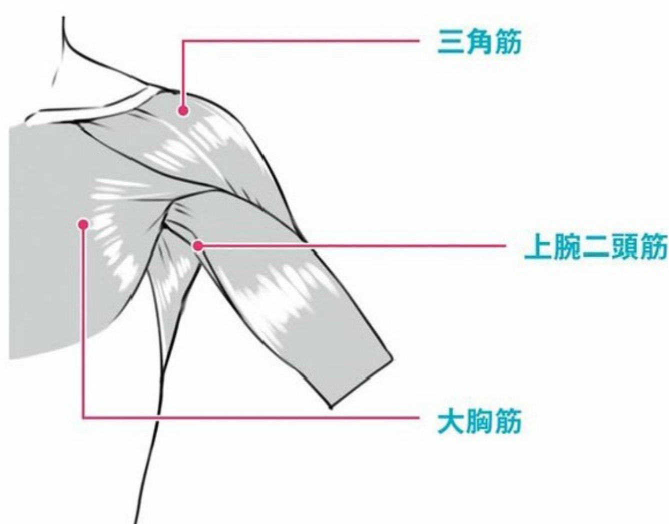
脇周辺の描き方

乳房と脇のラインを美しく

脇もまたセクシーな部位として知られており、脇の描写によって女性的な魅力を引き出すことができます。描く時のポイントは、乳房とつながるラインをいかに肉感的に描写できるかでしょう。

脇周辺の筋肉の構造

肩から腕につながる筋肉の構造、ラインを意識して描くと自然な脇の描写が可能になります。

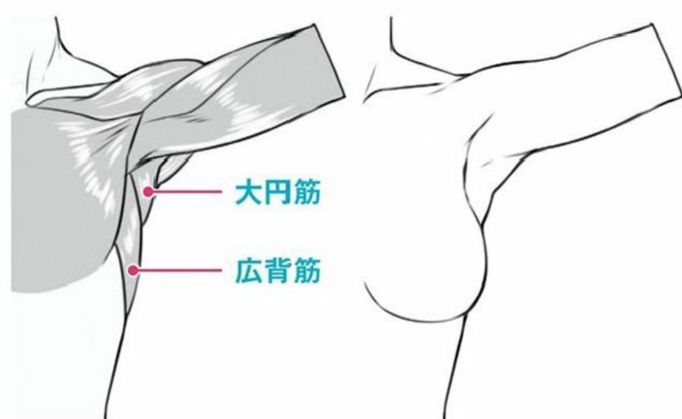




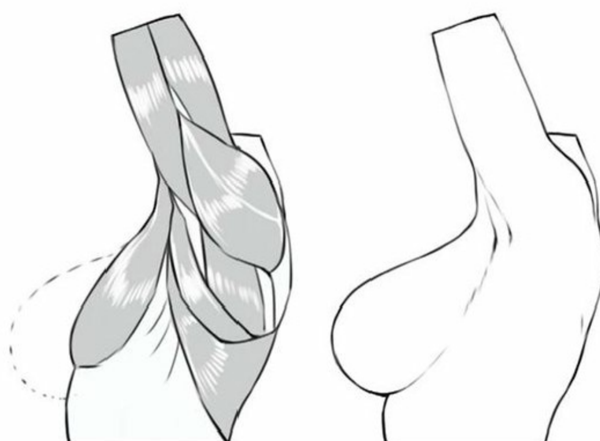
筋肉の構造を意識しつつ、女性の場合は皮下脂肪が多いため、全体的にやわらかなラインに仕上げます

腕を上げた時の脇周辺の筋肉の動き

三角筋など、男性の場合ははっきりと筋肉の盛り上がりが見られますが、女性の場合は、くっきり描きすぎるとゴツい印象になります。



正面からだと大円筋と広背筋の境目を少し描くだけでリアリティが出てきます



横からは脇と乳房の境目の線を描くことで、乳房のやわらかなイメージが強調されます

脇の描き方のプロセス

複雑な肩周辺の筋肉を意識しつつ、仕上りでは目立たせないのがコツ。ほぼ脂肪である乳房とのラインや女性に付きやすい腕の内側の脂肪の丸みをうまく表現することで、セクシーでちょっとエッチな印象を与えることができます。

1 大まかに頭部から体幹にかけてアタリを取り、首と鎖骨、腕の付け根部分の位置をマーキングします。



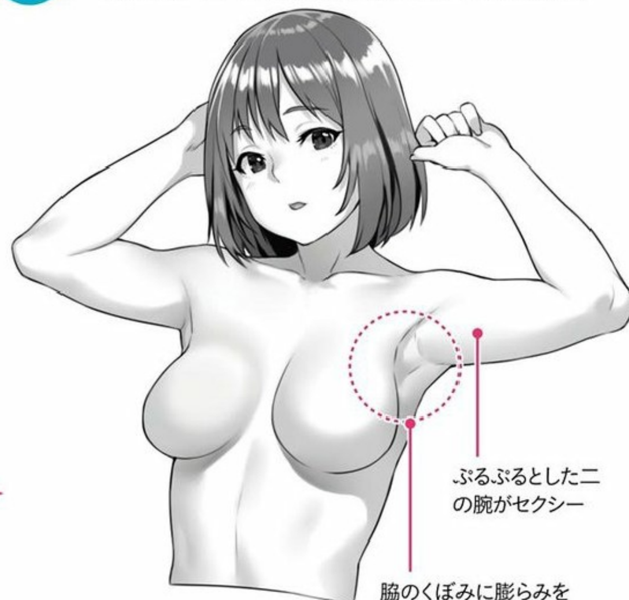
2 アタリに沿って肉付けをし、乳房を描き加えます。



3 女性らしい体のラインを意識しつつ、それぞれのパーツのラインを出していきます。



4 乳房、二の腕、お腹まわりの脂肪の付き方を意識して、よりリアリティを増すように影を付けて仕上げます。



CHAPTER ②
Lesson 2

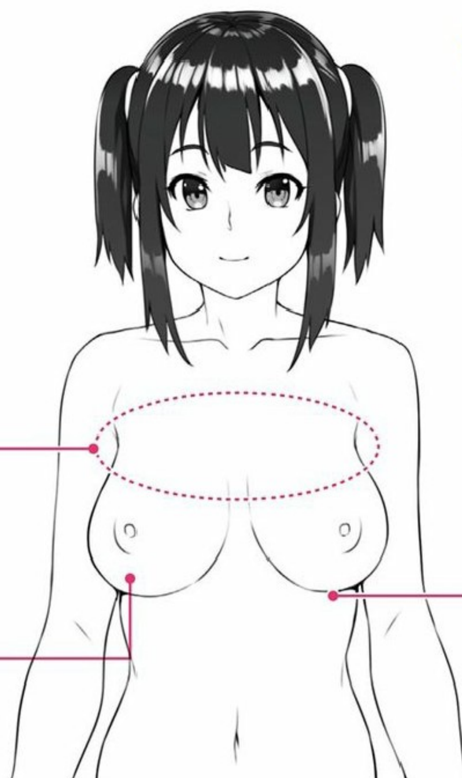
女性の上半身を上手に描こう

絵として女性を表現する上で、女性らしさを如実に表せるのが乳房です。
服を着ていてもシルエットや谷間でその魅力を表現できますし、
胸の発育や衰退の状況で年齢を示唆できます。

乳房の基本とその変化を学ぶ

第2肋骨から膨らみトップに乳首

乳房のタイプや個人差によって、乳房の膨らみ方や乳首のトップの位置が違ってきます。一般的に乳房は第2肋骨から第6肋骨にかけて膨らんでおり、若干垂れているように見えます。乳首は、乳房の先端部分に描くと自然に見えます。



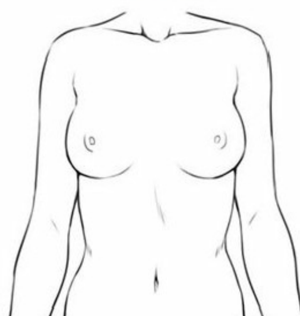
正面

乳房の形や大きさ、乳房の位置が左右対称に見えます。

年齢別乳房の変化

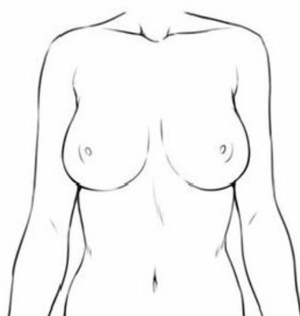
一般的に思春期（13～4歳頃）になると乳房が膨らみはじめ、30代半ば頃から弾力がなくなり、垂れはじめ、乳首および乳頭の位置が下がってきます。

10代



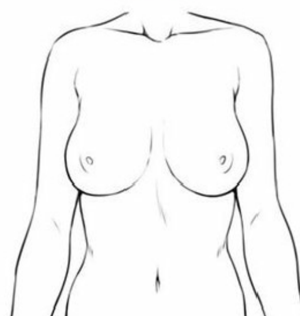
乳房が膨らみはじめる時期でやや小ぶり。乳首の位置が高く見えます

20代



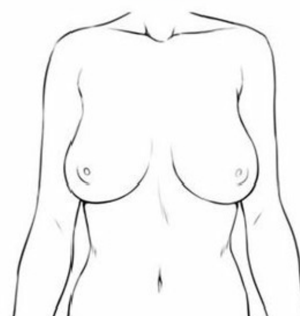
乳房が成熟期を迎え、張りとツヤがあり、下乳がきれいな円状に見えます

30代



乳房上部の脂肪が減りはじめ、ツヤと張りが減少。乳首が下がってきます

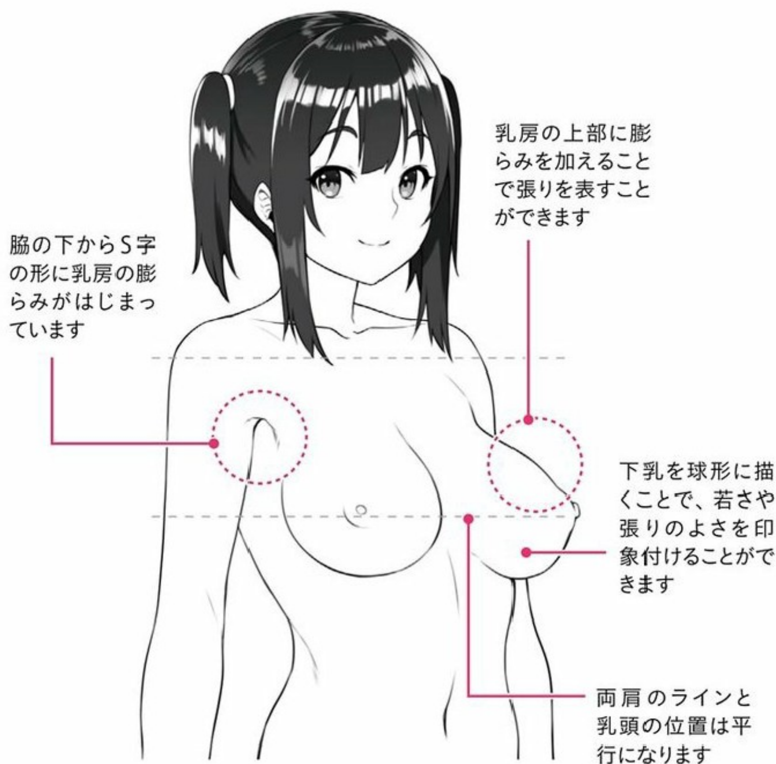
40代



乳房上部の筋肉および乳房の脂肪組織の老化が進み、垂れが目立ちます

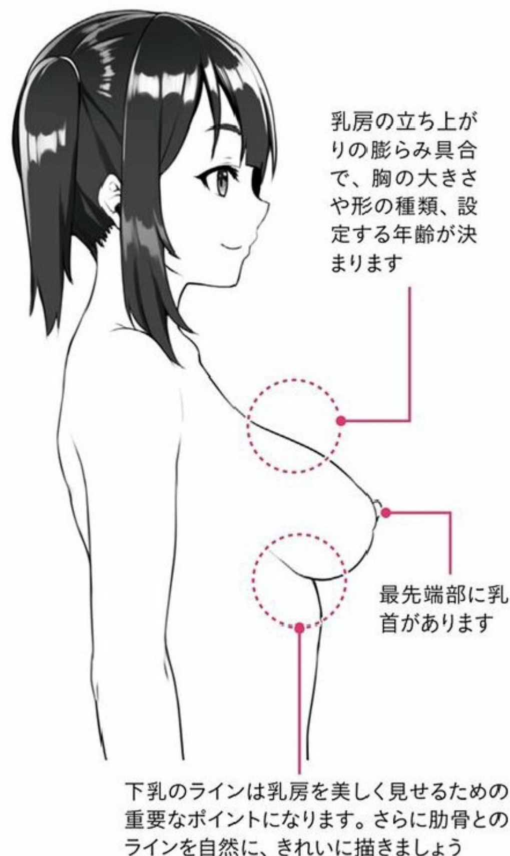
斜め

乳房がもっとも美しく見える角度ですが、左右の乳房の形や乳首の向きが違ってきますので、描写が難しくなります。



横

乳房上部からの乳房の膨らみ方、乳房と肋骨の境目のラインなど、意外と表現が難しいのが真横からの描写です。



乳房の種類

乳房は、その大きさと形によって、大きく6つに分けられます。
その中で、日本人の女性にもっとも多いのが「おわん型」といわれています。



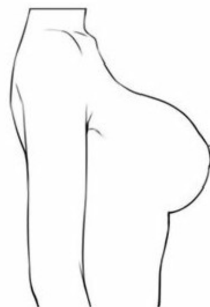
皿型

乳房のトップとアンダーの高低差が小さい。胸に皿をかぶせたような見た目から皿型と呼ばれています



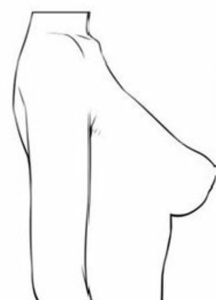
おわん型

胸におわんをかぶせたような形状。ほどよい膨らみがあって美しく、日本人の女性にもっとも多いといわれています



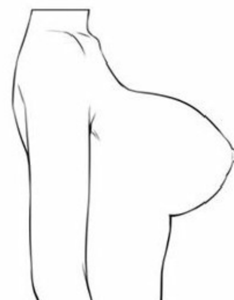
半球型

全体的に均等に膨らみがある、ソフトボールを半分に割ったような形が特長。硬く張りがあり、欧米人によく見られます



三角型

胸の上部から乳首にかけて乳房が上向きに反り、三角形の形をしたタイプ。欧米人により多い



円錐型

半球型よりももっと大きく前へ突き出て、円錐の形をした美しい乳房。張りが失われると垂れが目立ちます



釣鐘型

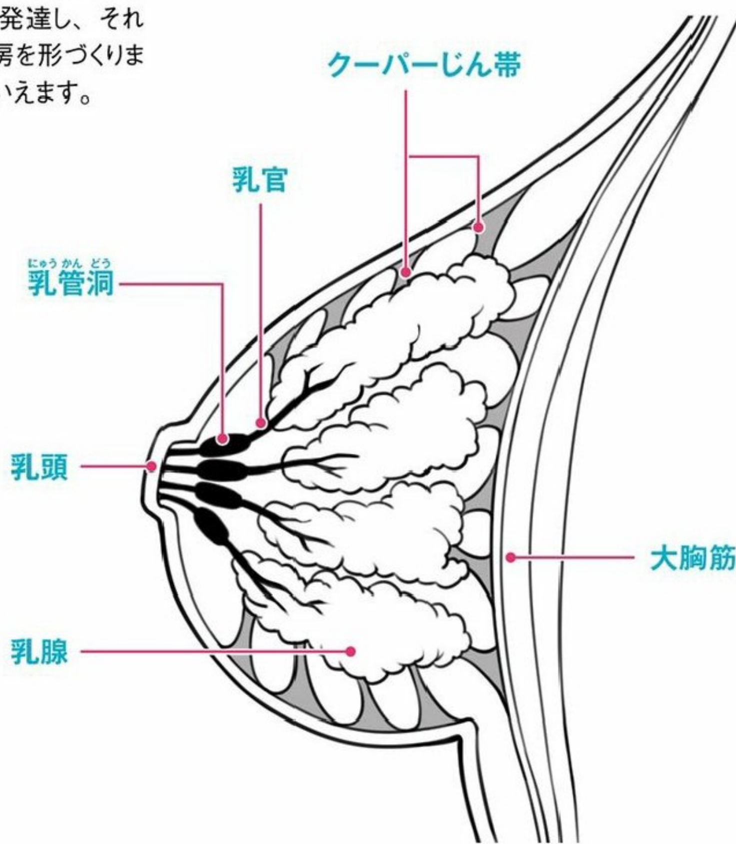
下乳が張っているタイプ。乳首は上向きで、トップとアンダーの高低差が大きく、セクシーな形です

乳房の構造と形の違いを知ろう

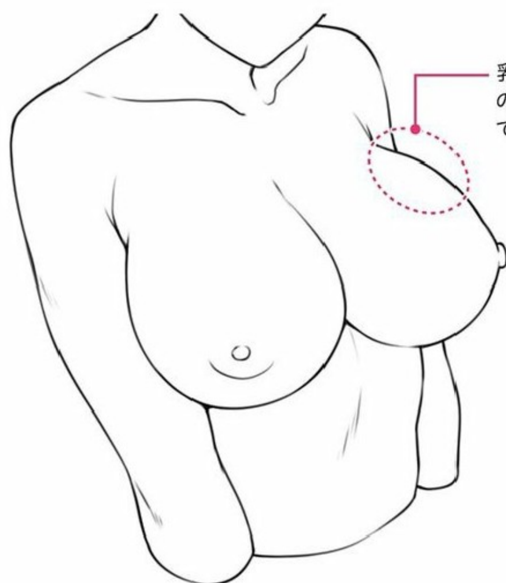
思春期以降、女性ホルモンの分泌で、乳房には脂肪が付きやすくなり、大きく発達します。乳腺組織が発達し、それに伴い周辺に皮下脂肪が増えてふくよかな乳房を形づくります。乳腺が多い女性は、巨乳になりやすいといえます。

乳房の構造

乳房は、10％の乳腺組織と90％の脂肪組織でできています。乳腺は乳房を形づくる梁の役割があり、乳腺の量が多いほど乳房が大きくなる傾向にあります。重量のある乳房は内側の大胸筋によって支えられており、大胸筋が老化しはじめると支えきれなくなり、乳房は垂れはじめます。

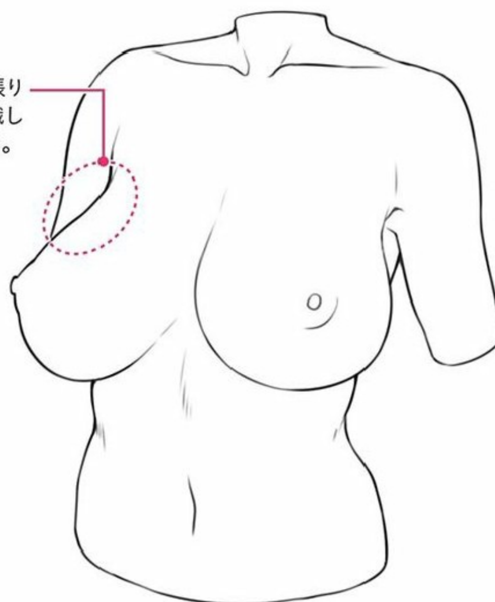


乳腺質型



乳腺の量が多く、乳房内にたくさん詰まっている状態。乳房は硬めで垂れにくいのが特徴です。見た目は、豊胸をしたような半円球で、欧米人に多く見られます。

脂肪質型



乳房上部の張りの違いを意識して描きましょう。

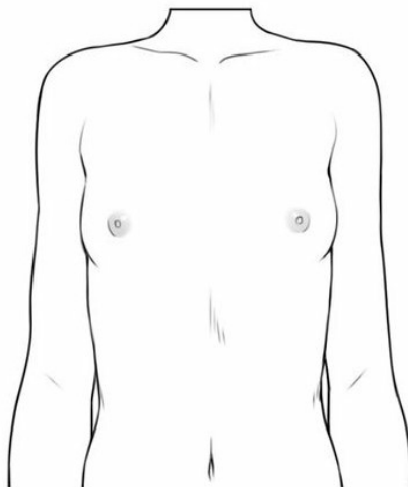
乳腺質型に比べて、皮下脂肪の比率が多いタイプです。日本人をはじめ東洋人に多く、見た目もやわらかい印象できれいですが仰向けになると潰れて見えます。

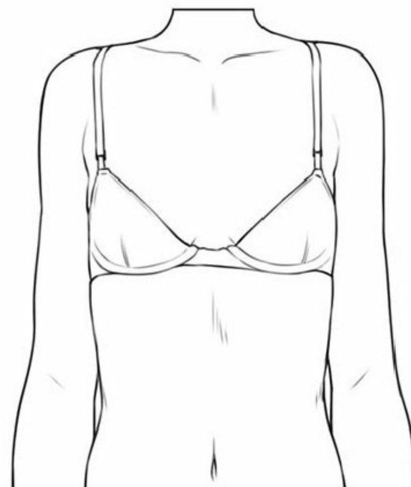
カップ別の乳房の見え方と描き方



すっきり系寸胴型のAカップ

胸の膨らみがあまりない部類。乳首や乳頭も小さめで、未発育で寸胴型の胴体になる傾向です。洋服を着ても乳房の膨らみが目立たないのが特徴。





服の胸部の左右にやや膨らみが見えます

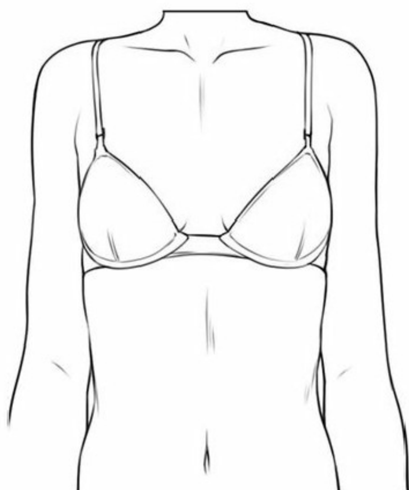
乳房の左右に膨らみが入る程度です

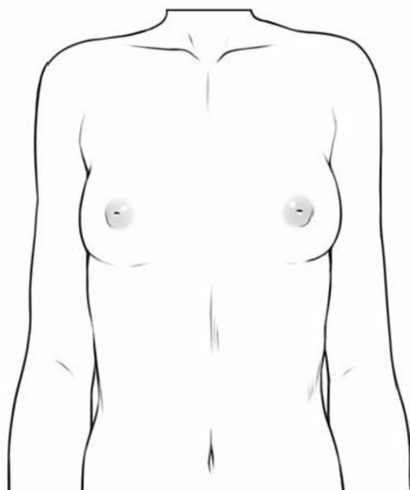
ブラジャーにも膨らみがあまり見られない状態

膨らみが少ないスレンダー系のBカップ

服を着た状態では膨らみがなんとなく確認できる程度。乳首や乳頭も発育中の状態に見える人が多いようです。上から見ると胸の膨らみが弓状に見えます。Aカップと同様に、スレンダー系の女子に多いようです。







ブラジャーの下の部分にはっきりとした膨らみ

乳房のサイドやアンダーの部分に膨らみがあります

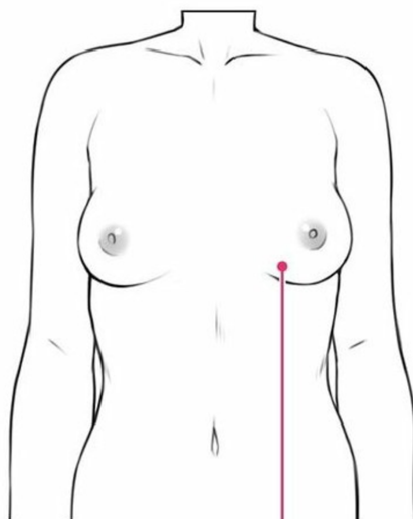
下乳のラインが服装にも表れて見えます

日本人にもっとも多いCカップ

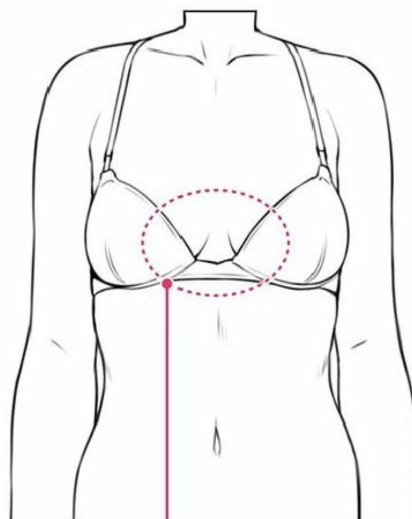
日本人の 20 ～ 30 代女性にもっとも多いブラジャーのサイズです（25 ～ 29 歳で 32.6%／ 2014 年トリンプ調べ）。洋服の上からも乳房の膨らみが認識できます。



フィットした服を着ると、乳房の膨らみがくっきり



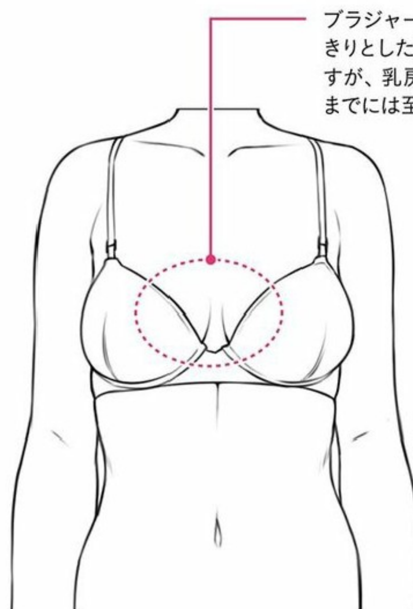
完熟直前で、まだ少し生育の余地があるイメージです



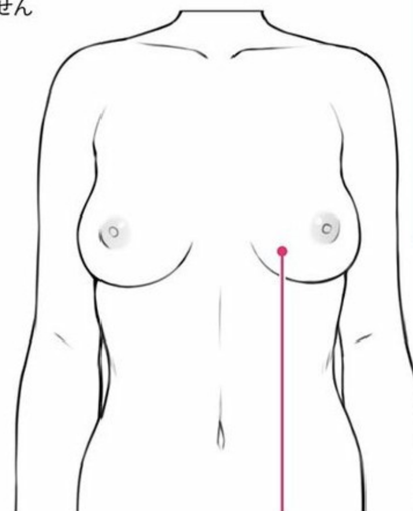
ブラジャーを着けると谷間が見えます

男女ともに望む理想的なDカップ

D カップは「ちょうど大人の手に収まる」サイズで、グレープフルーツほどの重さです。ブラジャーを着けると、はっきりとした谷間が見られます。



ブラジャーを着けるとはっきりとした谷間が見られますが、乳房同士がくっ付くまでには至りません



大きすぎず、理想的な乳房といえます

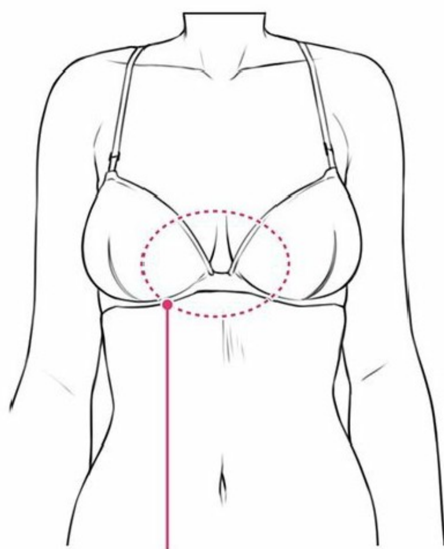
マイナビウーマン調べ（2015 年 7 月）によると、男性の理想は D カップ（31.4％）で 1 位。女性においても 20～30 代女性の理想は C－D カップという結果（ワコール調べ）です



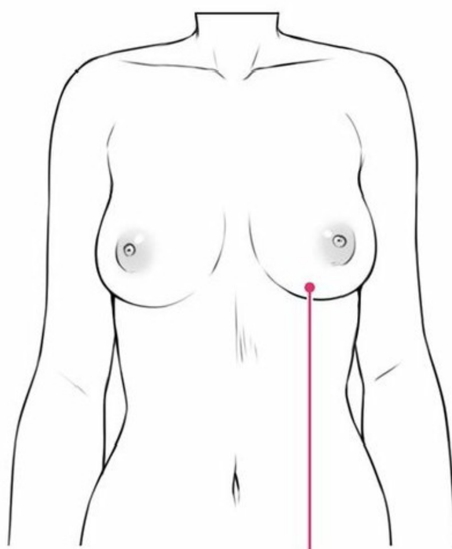
服を着ても胸の存在感がはっきりとわかります

胸に視線を感じる巨乳Eカップ

服を着てボリューム感が出るのが E カップです。漫画などのキャラクターでは、乳房のラインを強調する自信家タイプと、大きめの服を着て巨乳を隠す内気タイプに分かれます。



下乳が発達し、ブラジャーのアンダー部分が下がり気味に見えます



乳房の内側のラインも鮮明に



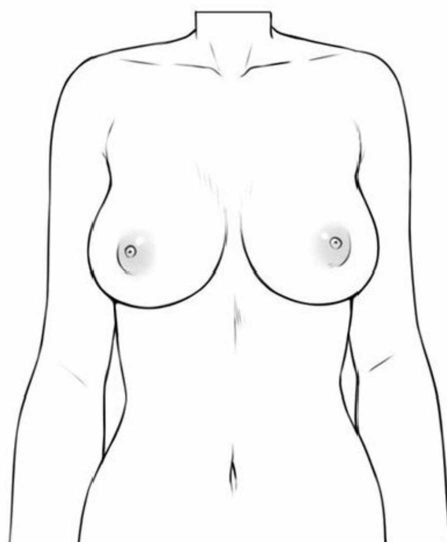
服の上からも存在感がある膨らみが見えます

セクシーさをより強調するFカップ

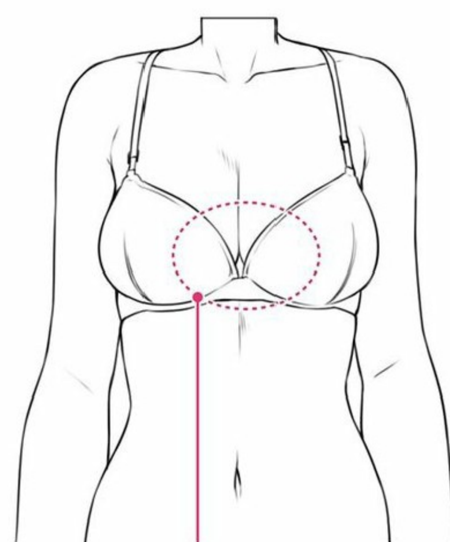
セクシーさは表現しやすいですが、体つきに対して乳房が大きすぎる傾向にあるため、バランスよく全身を描くことが難しくなります。大きさを強調したい場合は、光と影を活用して大きさや張りを表現するとよいでしょう。



乳房を大きく描きすぎると体のバランスが崩れて見えるので、光りや影を活用して大きさを表現するとよいでしょう



円形状に下乳のラインを取って丸みを表現

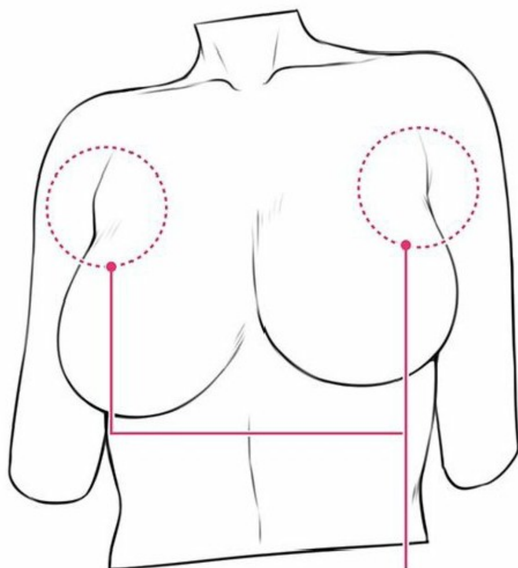


ブラジャーを着けると、左右の乳房の内側が寄せられてくっつき、縦に線ができます

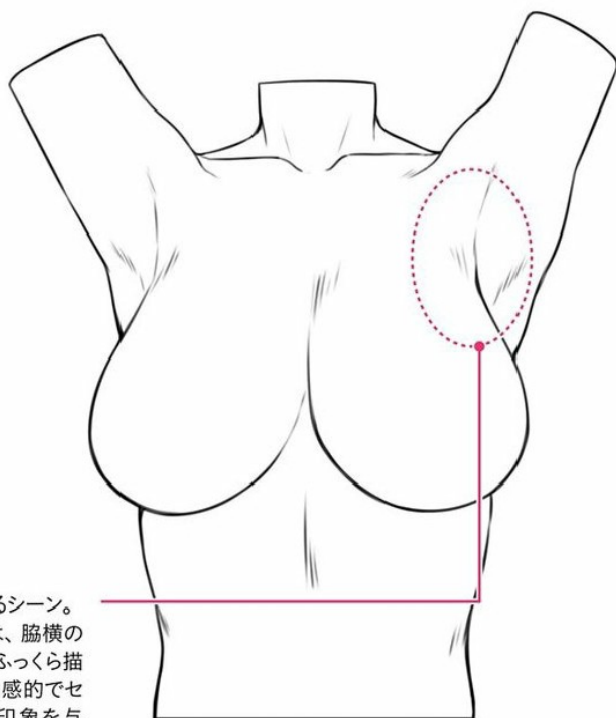
さまざまな角度から見た乳房の描き方

正面から見た乳房の表情

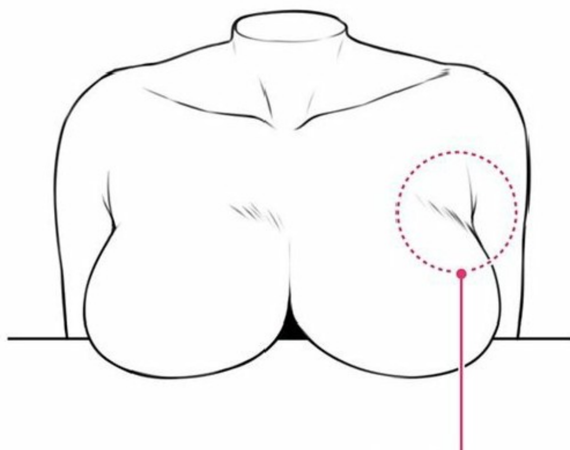
女性らしさやセクシーさを表す上で最も効果的な方法の一つが乳房の描写です。まずは正面から見た乳房の特徴を取り上げます。最も基本的な角度ですが、左右同じ形に描くのではなく、多少光や影でメリハリを付けることでリアルでセクシーな印象に仕上がります。



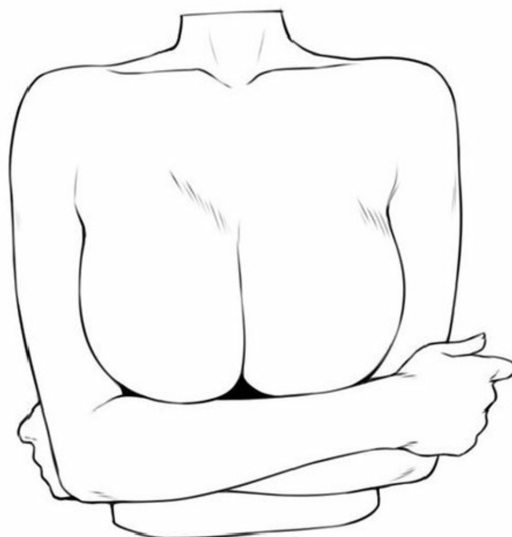
脇下から乳房に伸びる曲線は重要なポイント。豊満な乳房を描く場合には、それを支える胸の筋肉に張りを持たせて描くことが求められます



腕を上げるシーン。ポイントは、脇横の大胸筋をふっくら描くことで肉感的でセクシーな印象を与えます



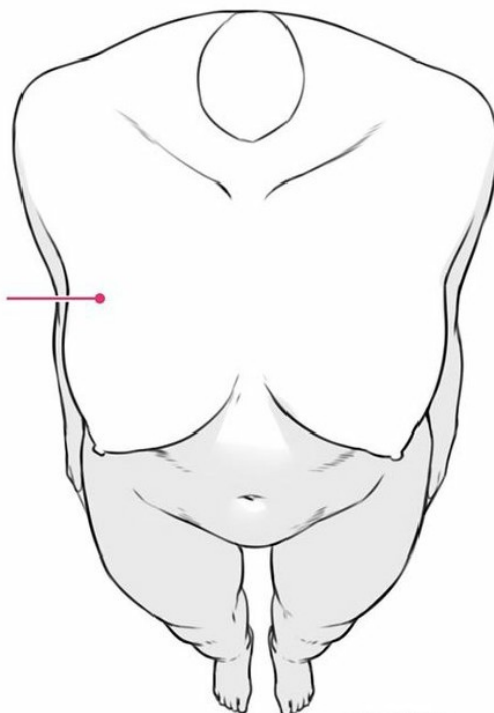
テーブルなどに乗った状態の乳房。やや潰れたように見えますが、両脇周辺の乳房の付け根部分に丸みを持たせることで張りのある乳房に仕上げることができます



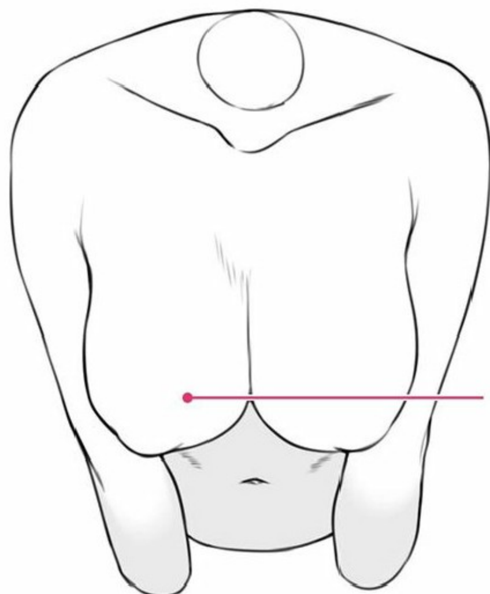
腕を組むシーンでは、大きな乳房を持つ女性の場合、胸の下で腕を組む形になります

上から見た乳房の表情

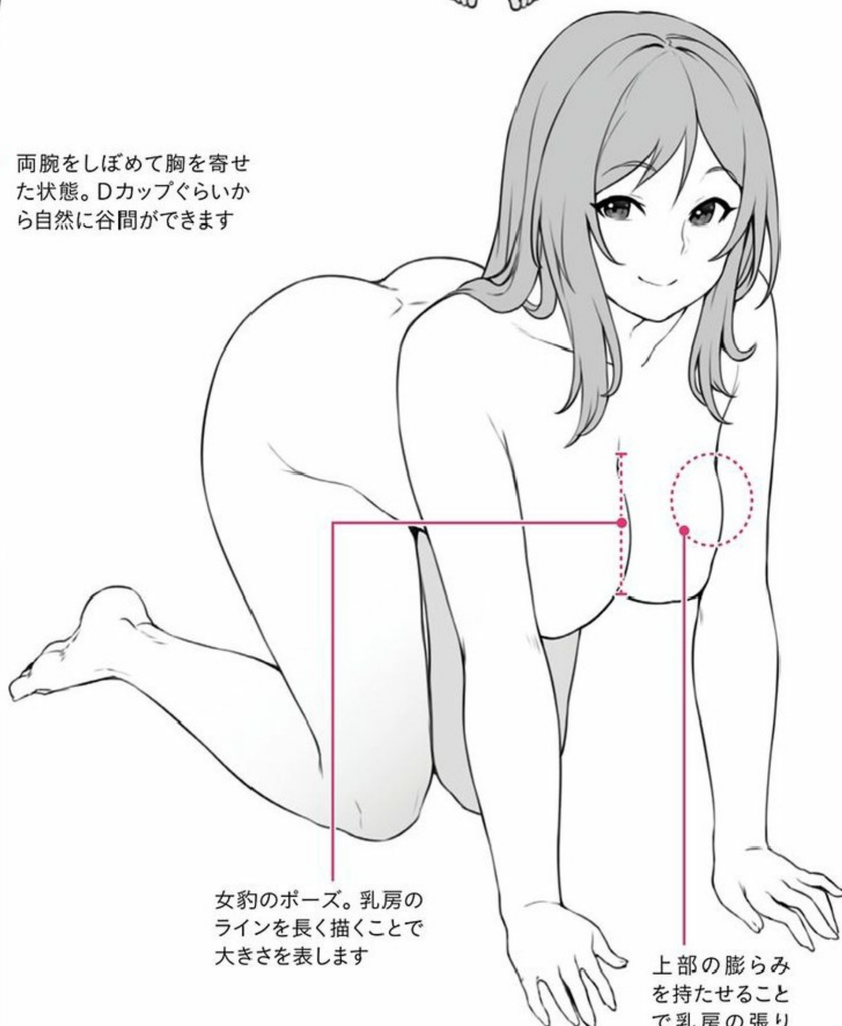
俯瞰（ふかん）気味に上から見ると、カップの違いや個人差によって乳房の形が違って見えます。 描く上でのポイントは、乳房の向き。 一般的に乳房はやや外側に向いており、乳頭もそれに合わせて外側を向いています。



発育途上の乳房。皮下脂肪が付ききっておらず、乳首周辺がとんがって見えます。乳房の大きさに合わせてより丸みを持たせるように描くと自然な形に見えます



両腕をしぼめて胸を寄せた状態。Dカップぐらいから自然に谷間ができます



女豹のポーズ。乳房のラインを長く描くことで大きさを表します

上部の膨らみを持たせることで乳房の張りを表すことができます

ワンポイント

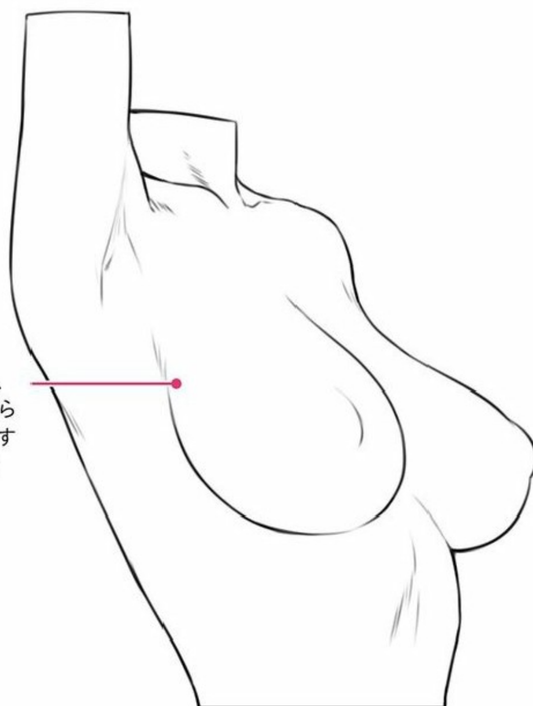
乳首の位置は三角形を作って描く



乳首は通常、首の中心部と両乳首を結んだ二等辺三角形の角に位置します。ただし、走るなど、動きのある場面ではそのバランスが崩れます。

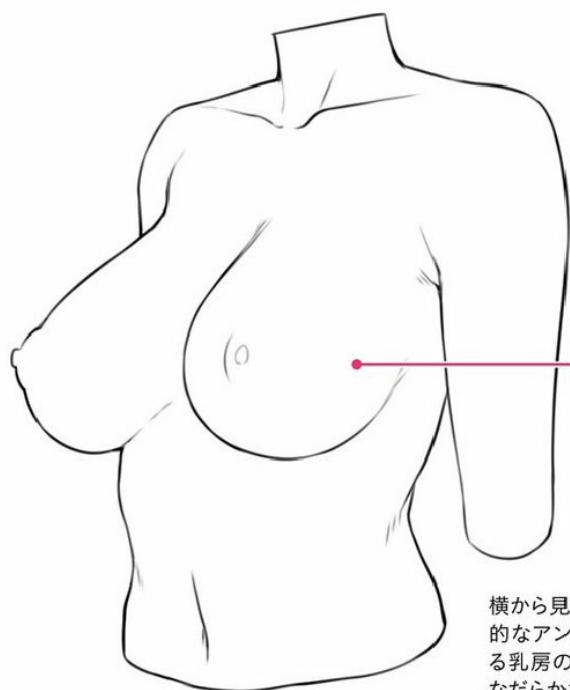
横から見た乳房の表情

胸から乳首にかけてなだらかに伸び、張りを感じさせる下乳など、最もセクシーなラインが出る横から見た乳房は女性らしさを印象づけやすいです。いかに乳房のやわらかさと張りを線で描写できるかがポイントになります。



上げた腕につられ、乳房も上に引っ張られた状態になりますので注意しましょう

片手を上げた時の脇から乳房のラインはよりセクシーなアングルになります。脇のくぼみと、脇と乳房をつなぐ大胸筋の筋肉の膨らみ、乳房の皮下脂肪の膨らみをバランスよく描くことでよりリアリティが出ます



手前の一方の乳房は半円形状に描くようにします

横から見た美しい乳房の基本的なアングル。膨らみはじめる乳房のトップから乳首へのなだらかなラインと、乳首からアンダーへの張りのある丸みをいかにきれいに描けるかがポイントになります

硬い胴体に、スライム状のやわらかな乳房を乗せる感じに描きます



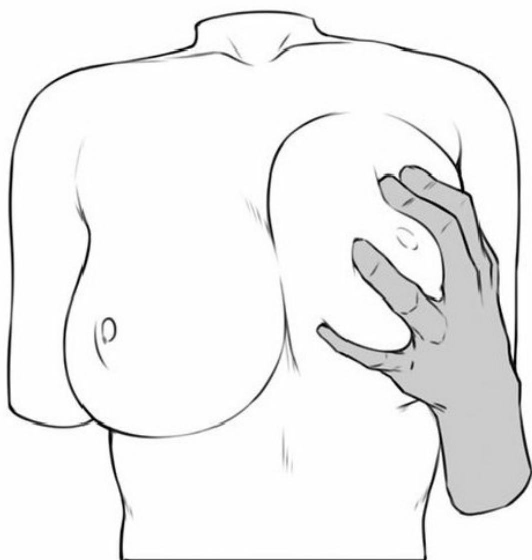
仰向けになった状態を横から見た時の乳房。スライムみたいに潰れた状態になります。また一般的に乳房自体が外を向いていますので、仰向けの時にも脇方向へ垂れる状態になります



下を向いた状態の時のアングル。その多くが皮下脂肪のため、乳房は大きければ大きいほど垂れた状態に見えます

動きのある乳房の表情

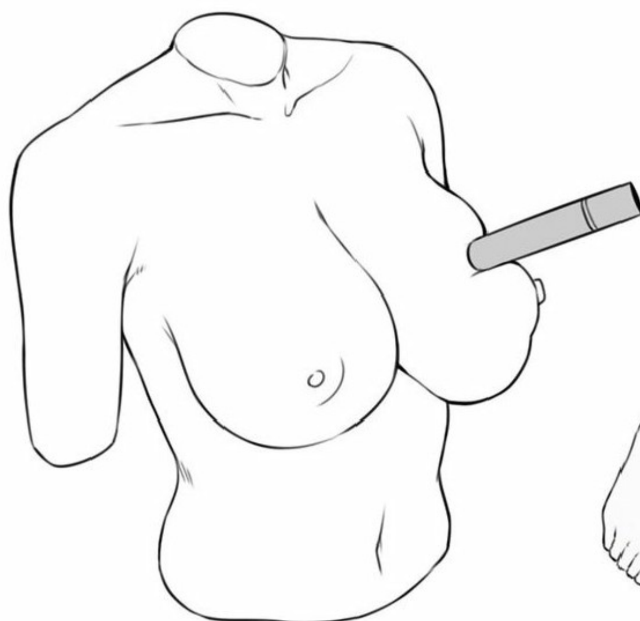
跳ねる、よじれる、押しつぶされるなど、動きの中で乳房も同様にさまざまな表情を見せます。漫画などでは、動きのあるカットが求められるため、その動作に対して乳房がどのような形状になるのかを考えて描く必要があります。



揉まれた時の乳房の動きです。揉んでいる手全体の力が下から上へと向かう場合、乳房も上向きにつぶされる形状になります



普段は見えない下乳部分をいかに魅力的に描くかが大きなポイントになります



細いもので押された時の乳房の形です。押し込む力の具合で肉の跳ね方が違い、強く押すほど脇の肉の膨らみが大きくなります。ブラジャーを着けている場合も紐のラインに併せてやや膨らみを持たせるように描きます

走ったりジャンプすると、乳房も跳ねたり、下方向に持っていかれたりします。乳房は上方向に、重力で下方向に垂れていますので、上に跳ねている乳房を描くだけで体全体の動きを表現することができます

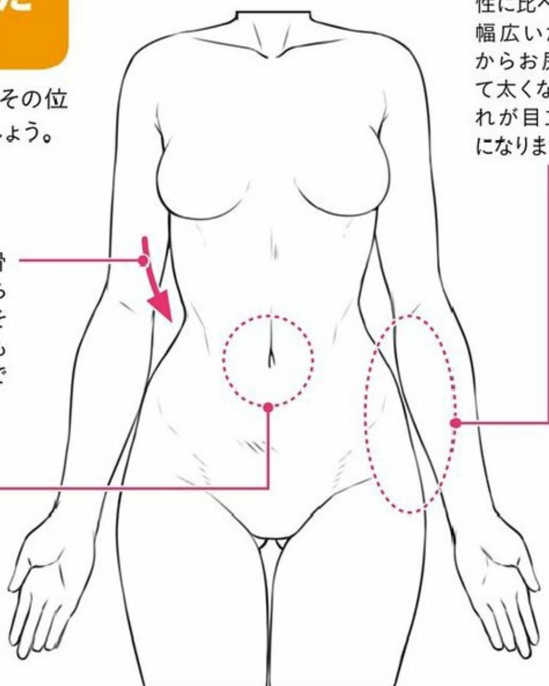
胴まわりの描き方を極める

胴まわりの女性らしさを追求

女性らしさの 2 大ポイントは乳房とお尻ですが、それをつなぐ胴体部分こそ画力が求められます。かがむ、伸びをする、ねじるなどの動きがあり、それに合わせて筋肉や脂肪の表情も変わってくるからです。

正面から見た胴まわり

ウエストのくびれ、へその位置に注意して描きましょう。



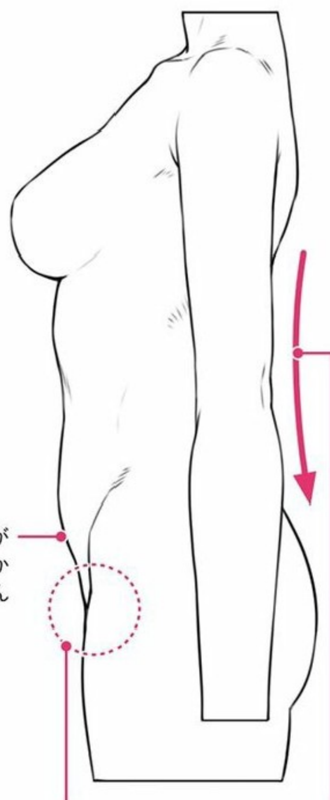
鎖骨下からはじまる肋骨部は乳房の下ぐらいから小さくなっているため、それに合わせてウエストもへそのラインの上部まで弓状に細くなっています

女性はへそ周辺に皮下脂肪が付きやすく、その影響でへその形が縦長に見える人もめずらしくありません

女性の骨盤は男性に比べ、丸くて幅広いため、腰からお尻にかけて太くなり、くびれが目立つようになります

横から見た胴まわり

男性に比べウエストは細いのですが、下っ腹に脂肪が付きやすいのが特徴です。



下っ腹に脂肪が付きやすく、横から見ると膨らんで見えます

全体的に肉感的な女性で目立つのが鎖骨と寛骨のライン

男性の胴まわりが全体的に寸胴形であるのに対し、女性はウエストが細くてお尻が大きいため、胴まわりが反っています

かがんだ時のウエストライン

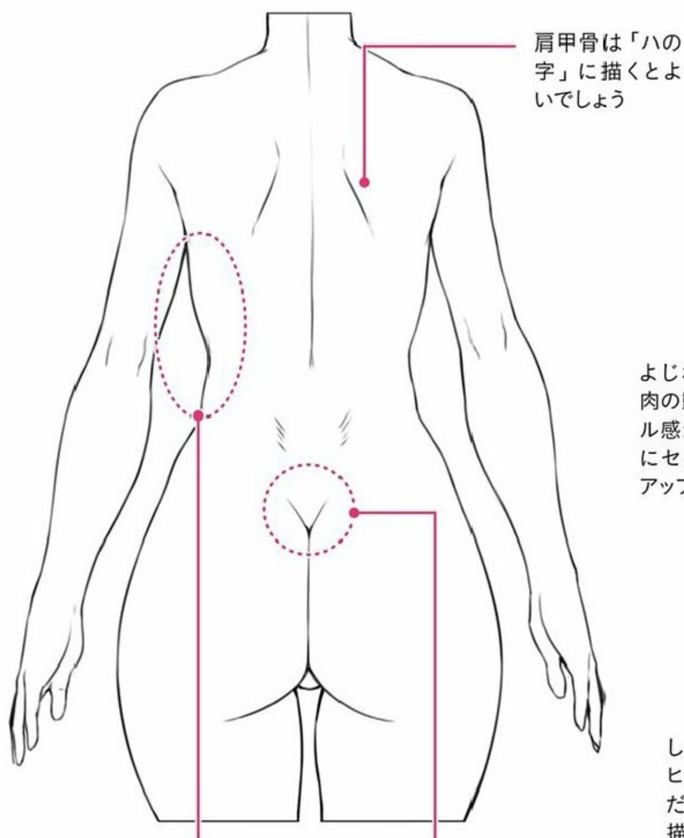
下っ腹のラインを丸く描くことで女性らしい体のラインになります。



下乳部からウエストにかけての直線的なくびれと下っ腹の膨らみが女性らしいポイントになります

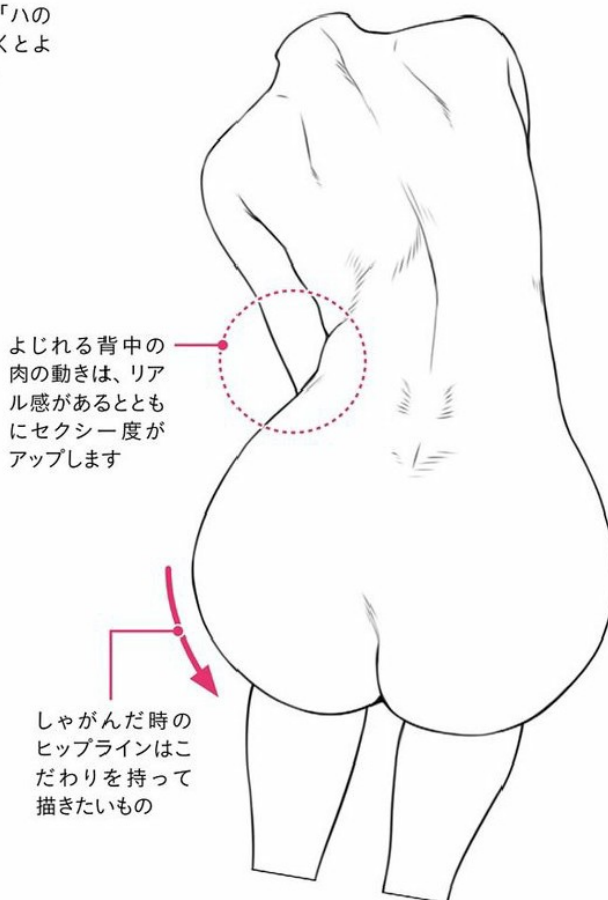
後ろから見た胴まわり

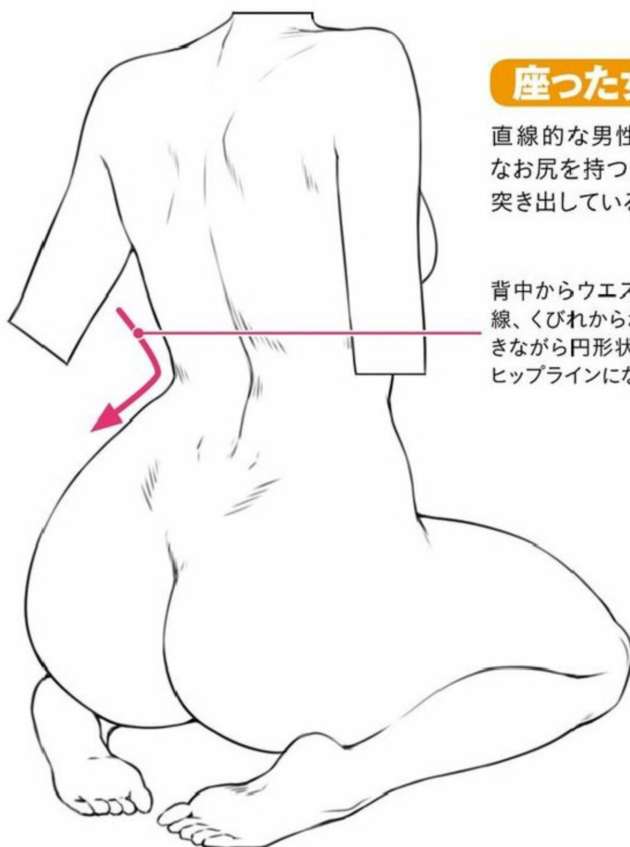
存在感ある肉付きのよいお尻を中心に、肩甲骨や背骨のライン、腰のくびれのバランスを考えて描きます。



ひねりのある後ろ姿

ひねりのある女性の後ろ姿はとてもセクシーです。ひねることでできる背骨のラインとその左右の筋肉や脂肪の動きを捉えることが大切です。





座った女性の後ろ姿

直線的な男性の後ろ姿と比べ、大きなお尻を持つ女性ほど、座ると後ろに突き出しているように見えます。

背中からウエストのくびれの線はほぼ直線、くびれからお尻のラインはカーブを描きながら円形状にすることで、セクシーなヒップラインになります

ワンポイント キャラクターに見合ったヒップラインを描こう

お尻は女性らしさ、セクシーさの象徴的な部分ですが、キャラクターの年齢や性格に合わせたヒップラインを設定することが大切です。小学生以下であれば男子と同じような寸胴型、思春期やモデル体型であればお尻の大きさをあまり強調しすぎないことが大切です。

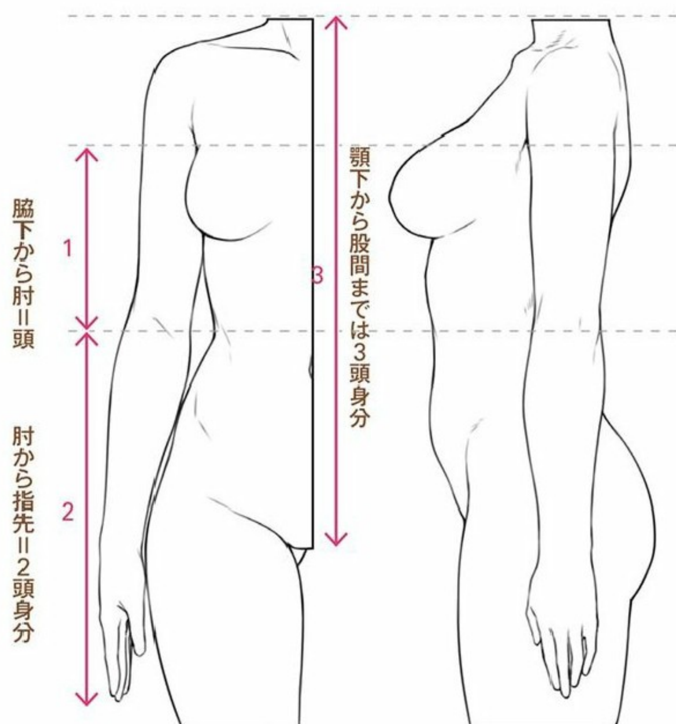
腕と手の構造を学ぼう

脇下から肘：肘から指先＝1：2で覚えよう

二の腕（肩から肘まで）を脇下から測った場合、その長さは頭（頭頂部から顎まで）の長さとほぼ同じです。また、肘から指先までの長さはこれらの約 2 倍です。顎下から股間までの長さが頭の約 3 倍ですから、これらの比率を覚えることで、上半身の大まかなラフを簡単に引くことができます。

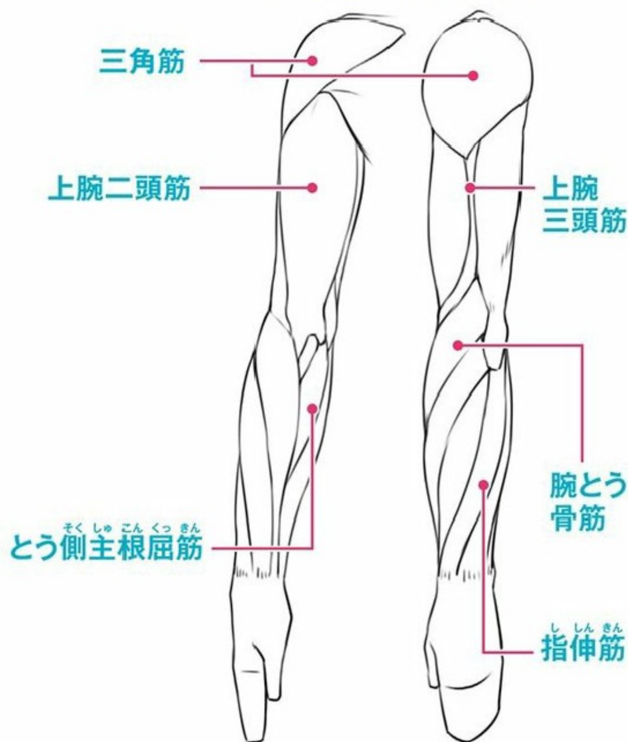
8頭身として考えた比率

顎下から股間までが3頭身分、肘から手の指先までがおよそ2頭身分です。



腕の筋肉の付き方

腕の筋肉の付き方を覚えることで、動作による筋肉の伸縮やそれによる形を論理的に描写することができます。

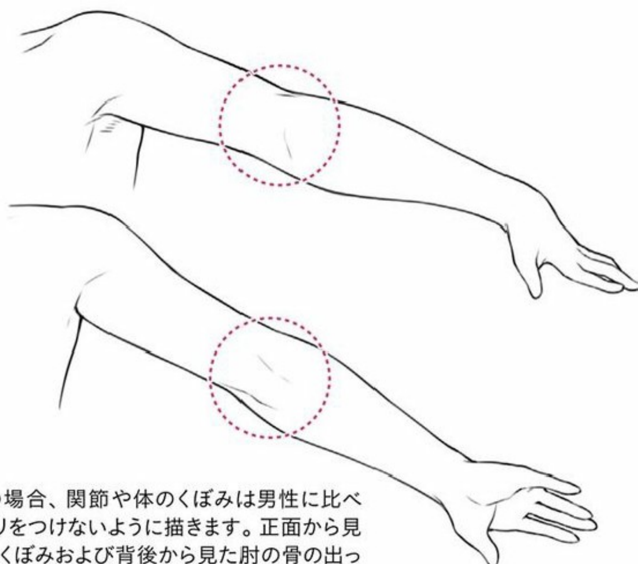


腕の屈伸に伴う腕の形

伸ばしたり縮めた時、腕の筋肉や脂肪がどのような見え方をするのかを覚えましょう。



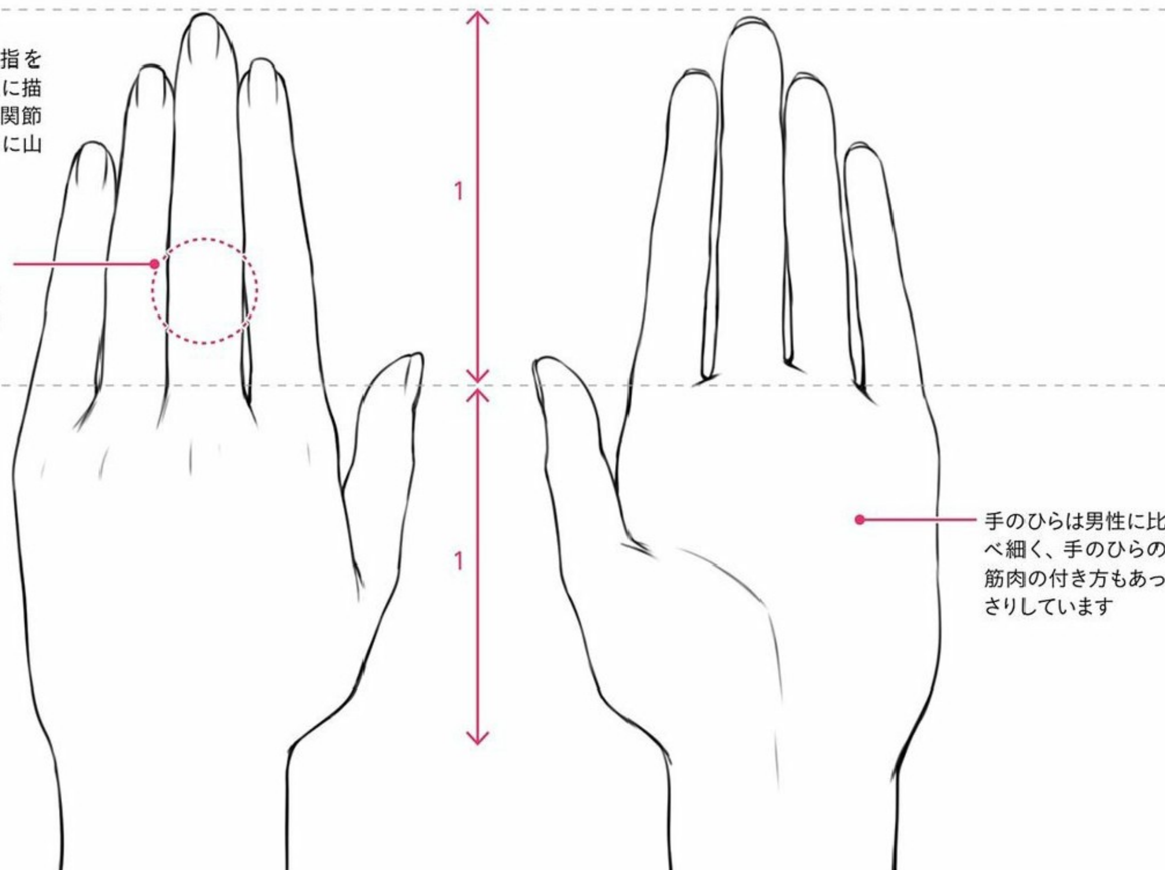
女性の場合は、肩の三角筋や上腕二頭筋を膨らませないように描きます



女性の場合、関節や体のくぼみは男性に比べメリハリをつけないように描きます。正面から見た肘のくぼみおよび背後から見た肘の骨の出っ張り部分は、影を付ける程度で表現します

指と手のひらの比率は1：1で覚えよう

一般的な成人の手を描く場合、中指の長さと手のひらの長さの比率を1：1として覚え、キャラクターのイメージによって比率を変えます。たとえば、ピアニストやモデルは指を長めに、格闘家や野球のキャッチャー、赤ちゃんなどは指の長さの比率を短くすることで“らしい”手の見え方になります。



女性らしい指の動き

顔やファッションだけでなく、関節が多く色々な表現ができる指先の動きをマスターすることで、女性らしさの表現が広がります。なかでも女性特有の指先の動きがあり、たとえば、ものを持つ時に小指を立てる行為は女性っぽい仕草です。



開いた手を描く場合、均一に指を広げた状態を描くのではなく、たとえば、中指と薬指をくっつけて描くことで、やわらかい指先に見えます



指先を屈折させる場合もすべての指を同じように曲げるのではなく、小指の曲げを緩くするなどで手の表情をセクシーに見せることができます

女性らしい腕と指の動きでセクシーに

腕の組み方で女性の感情を表現しよう

一般的に、女性の方がコミュニケーション能力が高く、さまざまな表情や声色、ジェスチャーで思いや考えを伝える傾向にあります。腕や手の動きにも女性らしい仕草が数多くあり、これらのパターンを覚えることで、感情表現が豊かになります。

手を上げる

手や腕を上げるポーズには、快活さや喜び（時には怒りも）を伴います。



上腕筋が持ち上がることで乳房も上向きになります

口に手を当てる

手で口を覆う、唇に触れる、髪をいじるなど、手を使いながら表情を作る女性も多く、それらの動作には心理的な意味が含まれることもあります。



ワンポイント　手の動作と心理の一例

- ●よく髪を触る…不安を感じている
- ●口元を覆う…気持ちを隠したい
- ●唇に触れる…セクシーさのアピール
- ●頬杖をつく…不満の表れ
- ●耳を触る…興味がない、苦手意識

セクシーポーズを取る

腕を活用しながらのセクシーポーズ。腕を上げることで乳房も上へ引っ張られ、きれいな乳房のラインが出ます。腕を上げることでセクシーポイント、脇が見える姿勢になります。



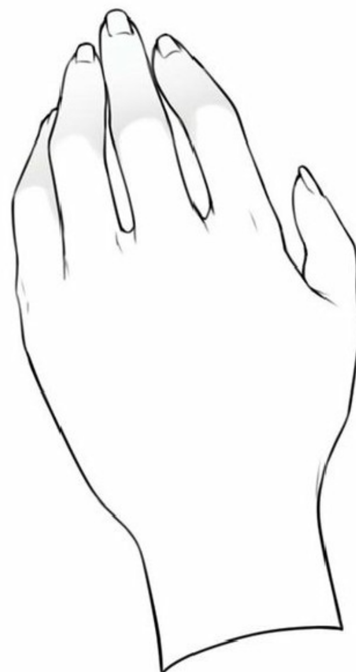
斜めから見たポーズでは、脇が丸見えで、きれいな乳房のラインが出せます

女性らしい指先の表現をマスターしよう

ものを「掴む」ことで男性の力強さをイメージさせることができる一方、「触れる」など、指先の動きをソフトに描くだけで女性らしさが引き立ちます。

指をからませるシーンでも指先に力を入れず、リラックスして軽く触れているように描くことで、心理的や性格的に優しい女性であることを印象付けます

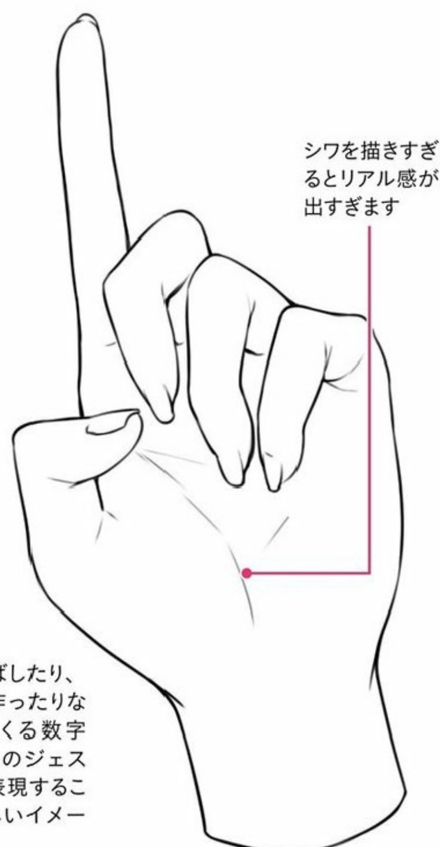




何気ない手の状態を描く場合でも指全体を細く、軽く丸みを持たせます



爪を細長く、指のラインより少しはみ出して描くことでさらに女性らしくなります



指を１本だけ伸ばしたり、ピースサインを作ったりなど、会話で出てくる数字や気持ちを指先のジェスチャーを交えて表現することで、かわいらしいイメージになります

CHAPTER ② Lesson 3

女性の下半身を魅力的に描こう

日常の中で、女性を魅力的に描く上で最も重要なパーツが下半身です。制服やスーツを着た状態でもヒップラインや太もも、足首のくびれなど、描き方によって、ちょっぴりエッチでセクシーな女の子を演出できます。

下半身の基本と見え方を学ぼう

足の基本構造を知ろう

腰から下のいわゆる下半身部には、局部とお尻、太もも、足首のくびれなど、女性らしい魅力的な部位が多く存在します。ズボンをはいていてもヒップラインはきれいに描けますし、スカートなら太ももを魅惑的に描いたり、パンチラといった演出も可能です。

正面

しゃがむと股間の隙間から局部が覗き見えるなど、ちょっとエッチなシーンを描くことができます。

成人女性の場合、男性よりも骨盤が広いため、腰まわりが大きくなります

男性と比べ、股間の隙間が広いのが特徴です

日本女性には足が外側に反っているO脚のケースも多く見られます。その特長として、膝頭が内向きになり、つま先も内向きになりがちです

きゅっと締まった足首は女性のセクシーポイントです

太ももの筋肉は外側から膝に向かって湾曲するように流れています

背面

丸みと張りのある女性のお尻。背中から太ももにかけて、なめらかでセクシーな流線状になります。

お尻が丸みを帯びている分、くぼみのような箇所ができます

丸みのある女性のお尻は、太ももとの境目に弓状にラインを入れることで立体感を出すことができます

膝裏にはハの字型の筋があり、細い線で脂肪がこんもりと付いているように描くと、足全体がやわらかいイメージになります

足首を細く描き、膝裏の筋に比べ、アキレス腱をはっきりと入れることで、より女性らしいセクシーさを演出できます

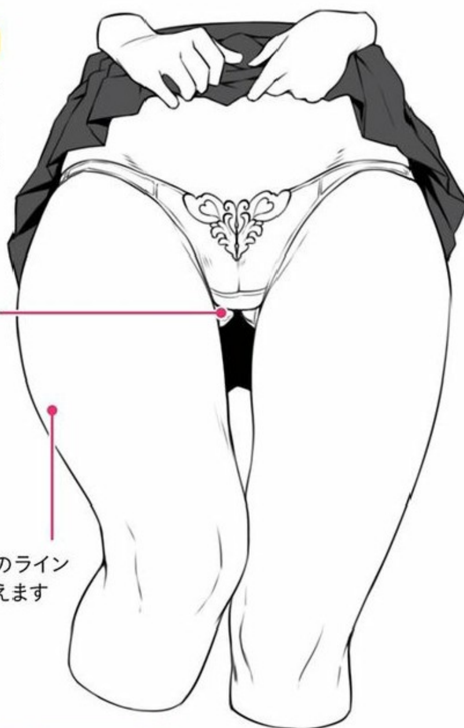
女性の局部の捉え方

パンチラを上手に描こう

女性はスカートをはくケースも多いので、パンチラであらわになる局部を描かざるを得ないこともあります。事実、少年漫画などでもパンチラシーンがあり、読者の興味を引く重要なポイントになっています。ここでは、角度によって局部がどのように見えるのかを考えてみます。

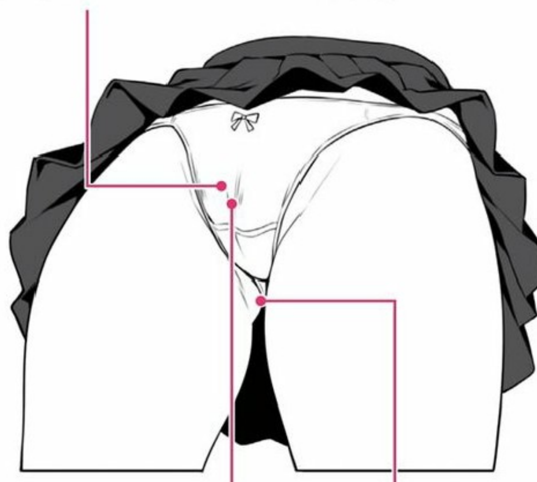
正面下

女性は股間に隙間があり、局部はその隙間を埋めるようにU字状に膨らんで見えます。



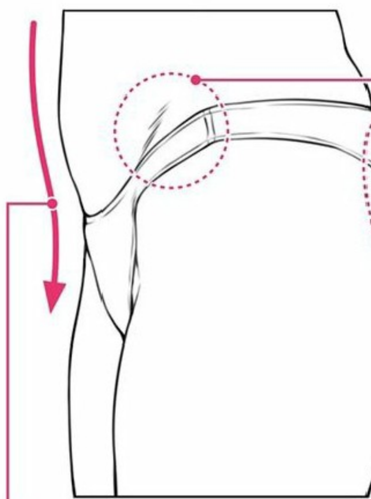
斜め下

最も局部の膨らみを描きやすい角度の一つ。局部の割れ目に沿ってスジや影を入れることで、よりエッチに描くことができます。



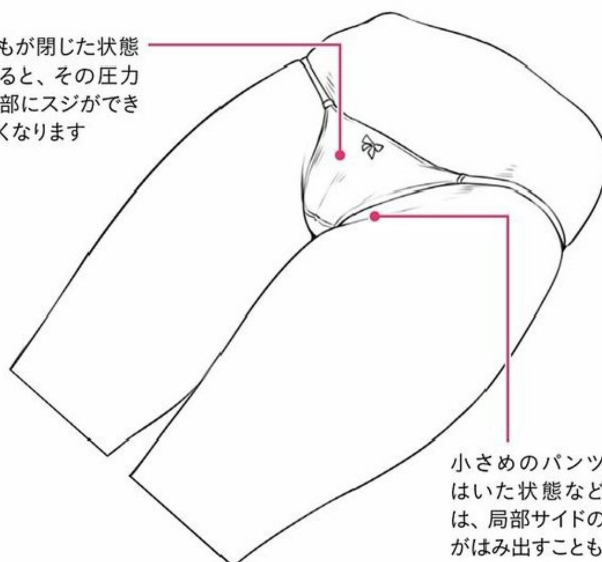
側面

へそまわりから下腹部にかけての脂肪と局部周辺の膨らみは女性らしいシルエットといえます。



斜め上

仰向けに寝そべった股間は、地面に接する太ももが重力により横に広がった状態になり、股間の隙間が目立たなくなります。パンツや太ももからの圧で、局部の両脇の肉がはみ出したように見えます。



体の動きで変わる股間の見え方

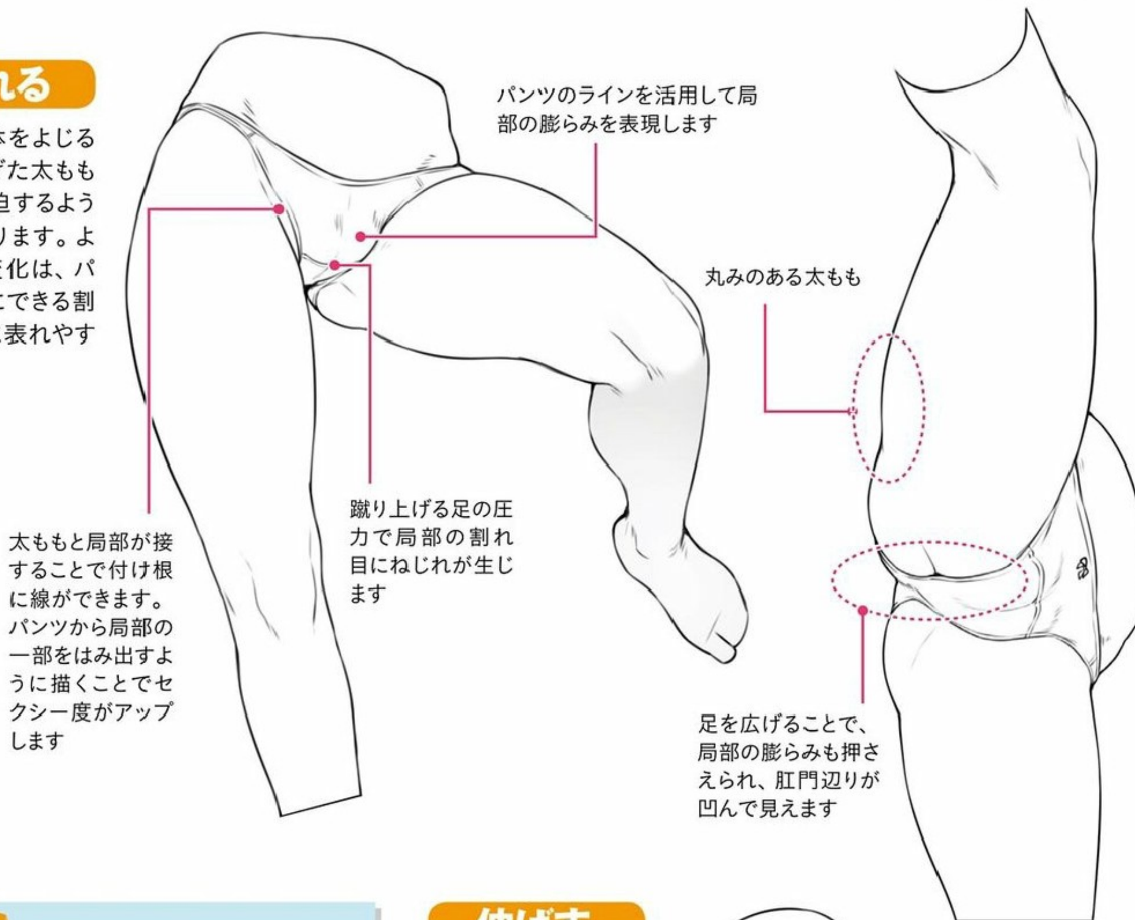
体の動きや体勢によって、股間がどのように見えるのかを頭に入れつつ描くことでリアリティのある作画が可能になります。ここでは、太もも周辺の４つの筋肉（大殿筋、縫工筋、内転筋群、薄筋）の動きと体勢によって変わる股間の見え方ついて、そのいくつかのポイントをピックアップします。

よじれる

蹴るなど、体をよじる時、振り上げた太ももが局部を圧迫するような状態になります。よじれによる変化は、パンツの表面にできる割れ目のスジに表れやすくなります。

広げる

足を大きく広げた時、内股にある縫工筋、内転筋群、薄筋の３つの筋肉の動きがどのように表れるのかを意識して描くことが大切です。



ワンポイント　太もも周辺の主な４つの筋肉

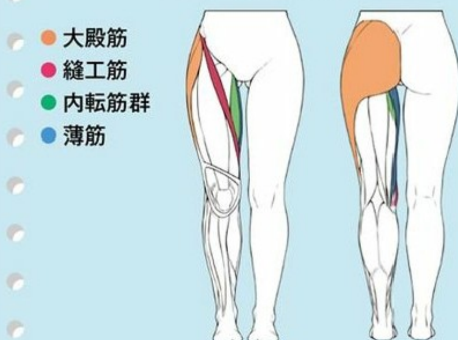
大殿筋……お尻の筋肉で、そのじん帯は太ももの外側を這うように膝まで伸びています。

縫工筋……太もものまわりをらせん状に膝の内側まで伸びています。

内転筋群…股間部分に広がる内股の筋肉です。

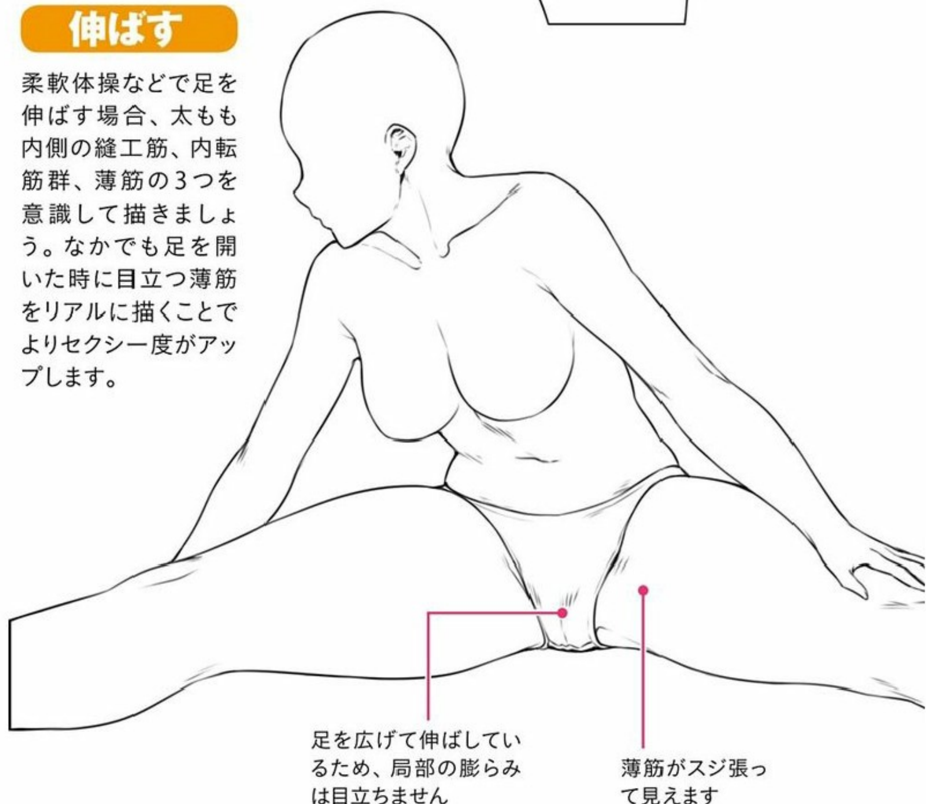
薄筋………局部周辺から伸びる太いスジのような筋肉です。

● 大殿筋
● 縫工筋
● 内転筋群
● 薄筋



伸ばす

柔軟体操などで足を伸ばす場合、太もも内側の縫工筋、内転筋群、薄筋の３つを意識して描きましょう。なかでも足を開いた時に目立つ薄筋をリアルに描くことでよりセクシー度がアップします。



局部の描き方で変わるセクシー度

ちょっとエッチなシーンを描く時、スカートから覗く局部などをいかにセクシーに描くかが重要なポイントになります。角度や姿勢によって見え方が違ってきますし、スジや影の入れ方によってリアル感が増したりします。

パンチラのドキドキ感

体育座りのシーンなどで、少年漫画でもたまに見かけるカット。清楚系の女子であっても、スカートなどから覗く局部に膨らみをプラスすることでパンチラから得られるドキドキ感を演出できます。

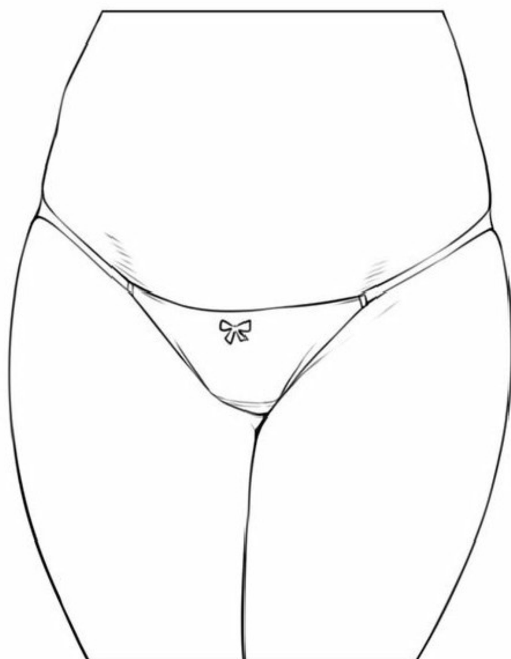
線や影を足してセクシー度アップ

体操や水泳、バレエの選手といった、水着やレオタードをまとった局部を下方からのアングルで捉えたカット。膨らみを影で表すとよいです。割れ目をスジを入れて表すことでセクシー度がかなりアップします。



セクシーさを押さえる

思春期の女子など、性的なイメージを抑えたい時は、局部の膨らみも小さく描きます。



正面のカットでの工夫

正面から見ると局部の膨らみが目立ちません。このような場合は、割れ目にスジを描くことでセクシーさをプラスすることができます。



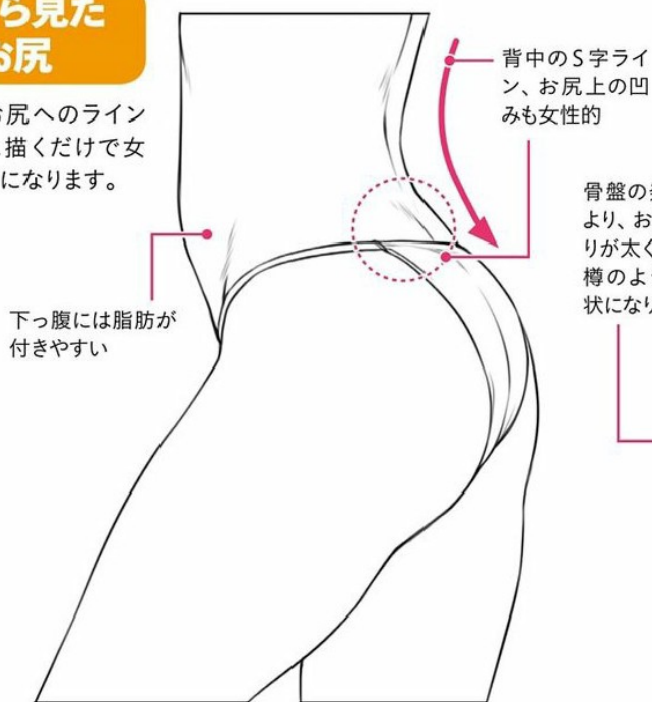
お尻の描き方を学ぼう

角度によってシルエットに変化を付けよう

立った状態での男性のお尻は両サイド中央部分が凹んで見えますが、皮下脂肪の多い女性はどの角度から見ても丸みを帯びています。ただ、体の姿勢や足の動きなどで丸み具合が変わるので、状況に合ったお尻を描くことが大切です。

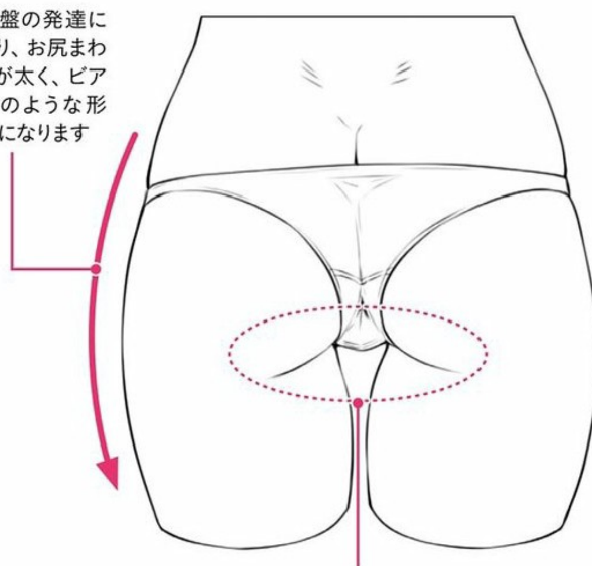
横から見たお尻

背中からお尻へのラインをS字状に描くだけで女性の体つきになります。



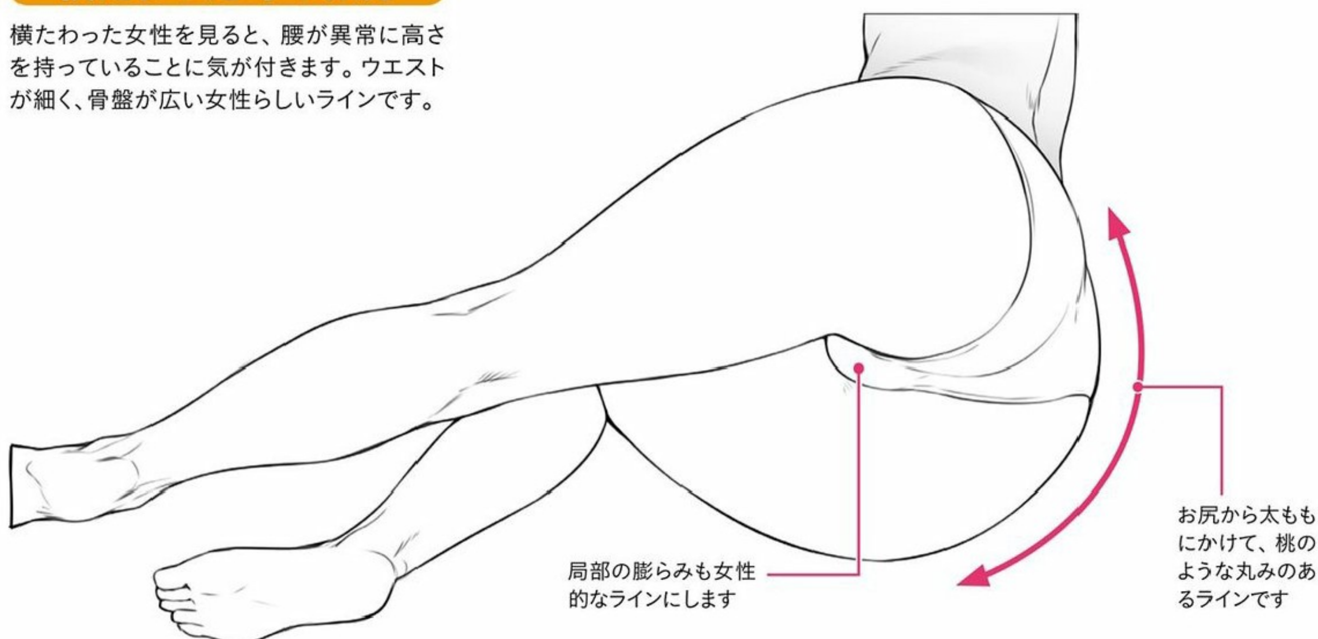
真後ろから見たお尻まわり

男性が寸胴型であるのに対し、女性はビア樽のような輪郭になります。



横たわった時のお尻

横たわった女性を見ると、腰が異常に高さを持っていることに気が付きます。ウエストが細く、骨盤が広い女性らしいラインです。



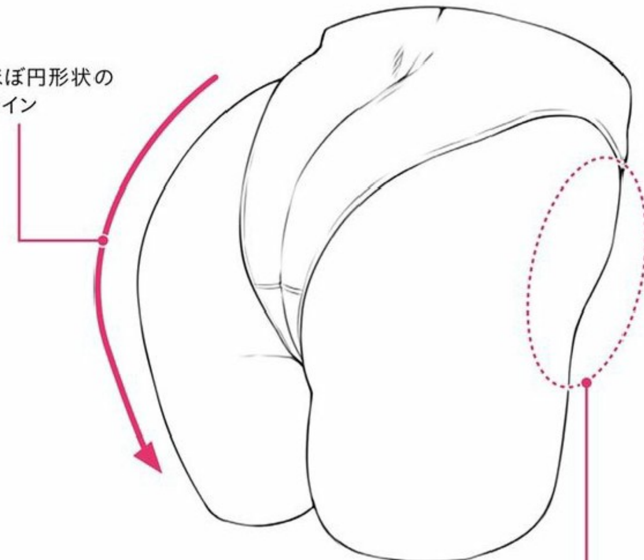
下から見たお尻

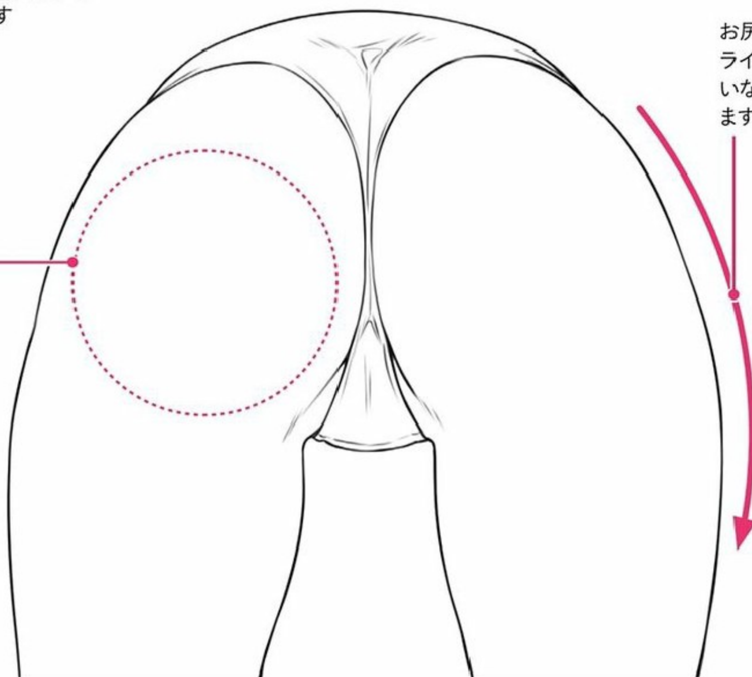
下方から見た時のポイントは、お尻と太ももの境目の見え方です。太ももにお尻が乗った形となるため、太ももの丸みを表す影（シワ）が優先されます。



斜め後ろから見たかがみ気味のお尻

お辞儀の姿勢など、かがみぎみの女性のヒップラインには微妙な違いがあります。





かがみ込んだ時のお尻

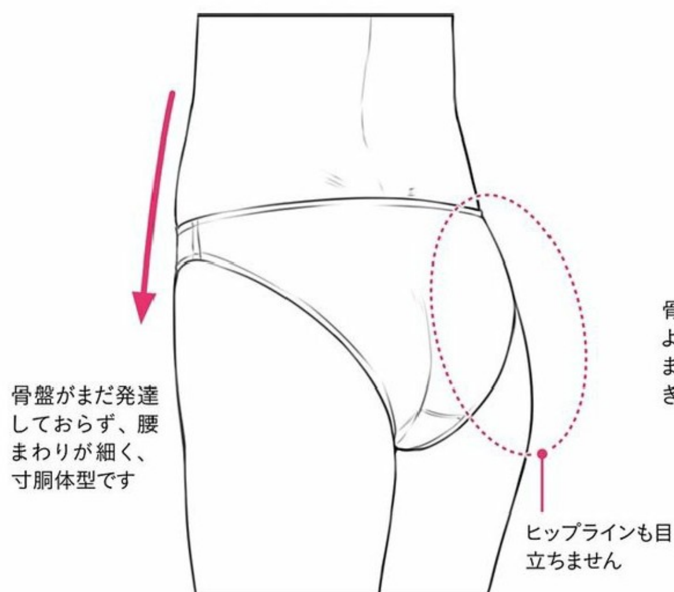
前屈した状態のお尻です。股間の幅が男性よりも広く、局部の下半分が丸見えの状態になります。

年齢別に見るヒップライン

女性のお尻は、年齢によっても大きく違ってきます。思春期までの未成長期から思春期、成熟期、衰退期に至るまで、男性に比べ変化が大きい分、その時期に見合ったお尻のラインを描き分けることが重要になります。

10代前半

思春期を迎えるまでの女の子は、体型やお尻の形は男子とほぼ同じです。



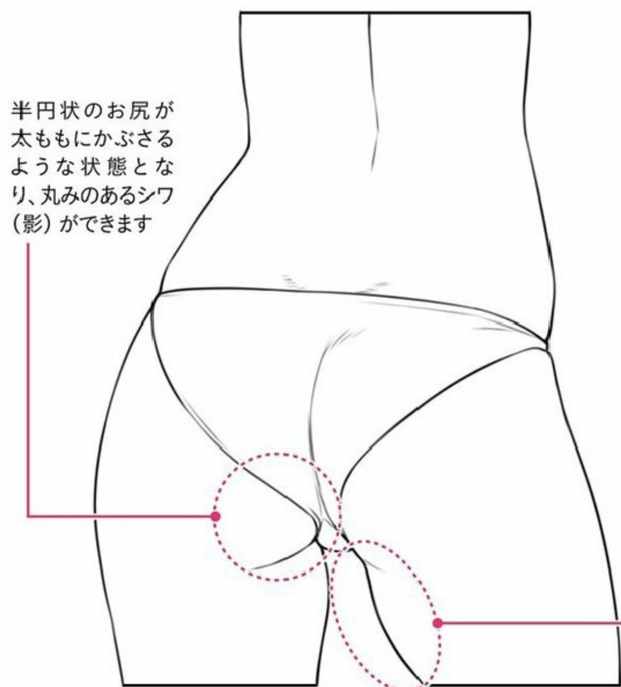
10代後半

女性ホルモンの分泌で乳房およびお尻が育成しています。



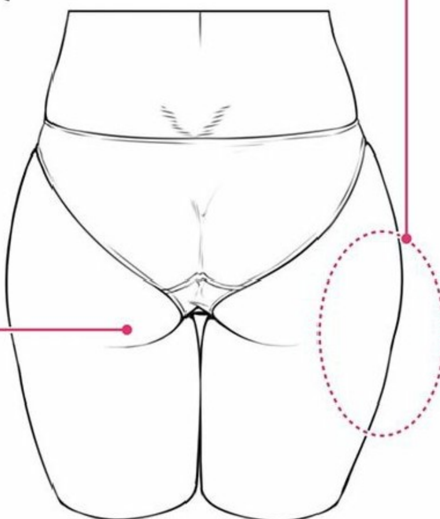
20代～30代前半

果物でたとえれば徐々に完熟していく期間で、より肉感的になります。



40代前後

筋肉が衰えて細くなりはじめるとともに、逆に脂肪は増えるため、重力の影響でお尻が垂れてきます。

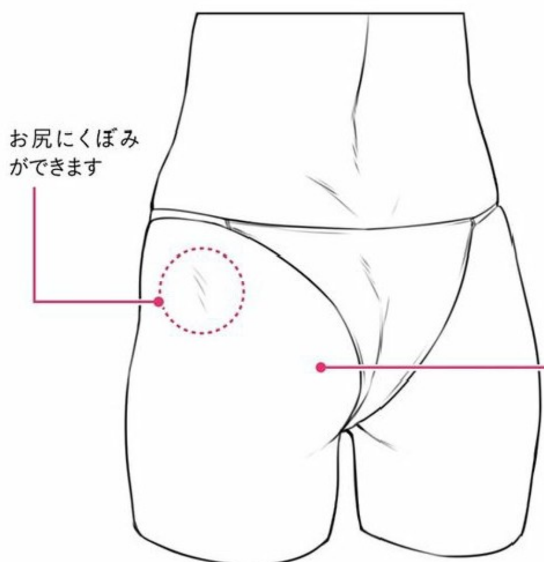


体型別にヒップラインを描き分けよう

体型によってもお尻の見え方は違ってきます。同じやせ型でも筋肉や脂肪の付き方で、張りや盛り上がり方が違うため、タイプに合わせて変化を付けることが大切です。

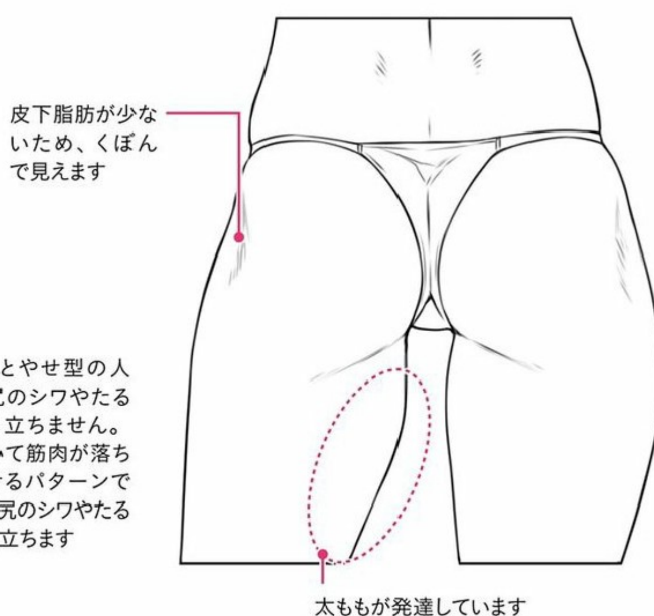
やせ型

もともと脂肪がなくやせているパターンと、年老いて筋肉が落ち、やせた状態になる2パターンがあります。



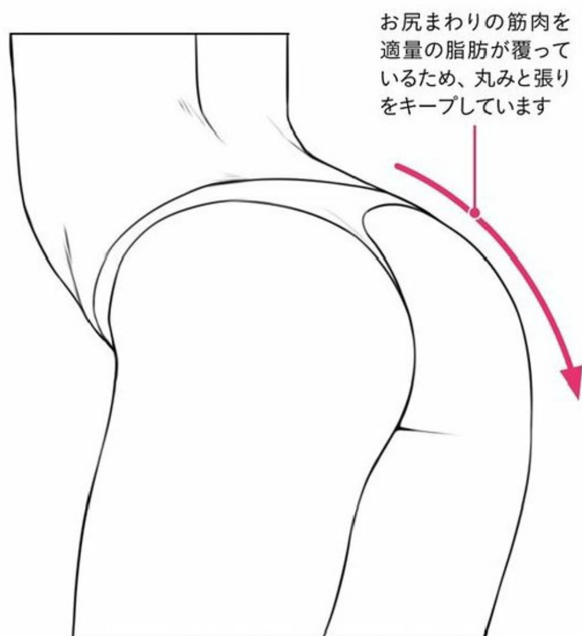
筋肉質

お尻全体が硬く張りがあります。皮下脂肪が少ないため、発達した筋肉によるくぼみができます。



スレンダー系

モデル体型。ほどよい筋肉に脂肪がうっすら付いている状態です。



ぽっちゃり型

皮下脂肪でお尻全体に丸みと張りがあります。ただし、皮下脂肪が付けば付くほど、ヒップラインもやや垂れ気味になり、かなり色気のある印象に。



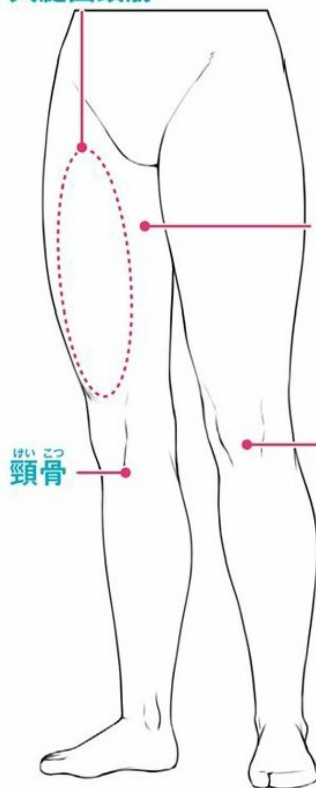
足の形と動きをスムーズに描こう

さまざまな角度から見た足の形

足は、股関節、膝、足首、つま先の４つの関節部があり、太もも、すね、足下をつないでいます。これらの動きの連鎖によってさまざまな形状に変化します。また角度によって描写上の注意点が違ってきます。

表側

太ももの筋肉は外側から膝の内まで、縫工筋に沿って湾曲しながら盛り上がっています。



側面

大腿四頭筋によって太もの前方が盛り上がり、膝から足首にかけて後方が盛り上がります。



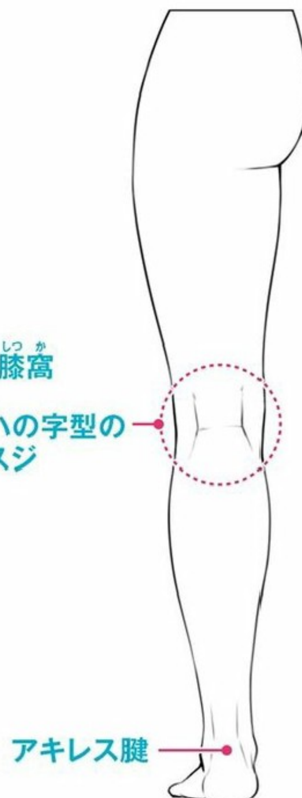
斜め後方

膝裏には膝窩と呼ばれるくぼみがあり、足を伸ばした状態では膨らみ、曲げると凹みます。



後背面

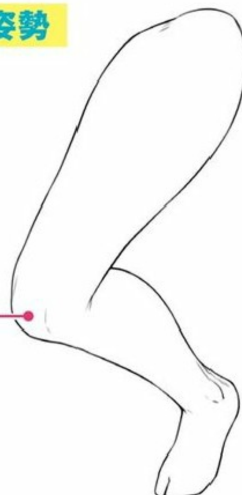
膝窩の左右にハの字型のスジがあります。足首にあるアキレス腱の左右が凹んで見えます。



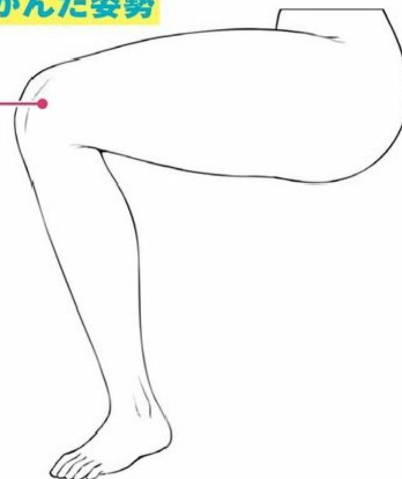
屈伸時

しゃがんだり、かがんだりすることで膝頭、腓腹筋の見え方が違ってきます。

かがんだ姿勢



しゃがんだ姿勢

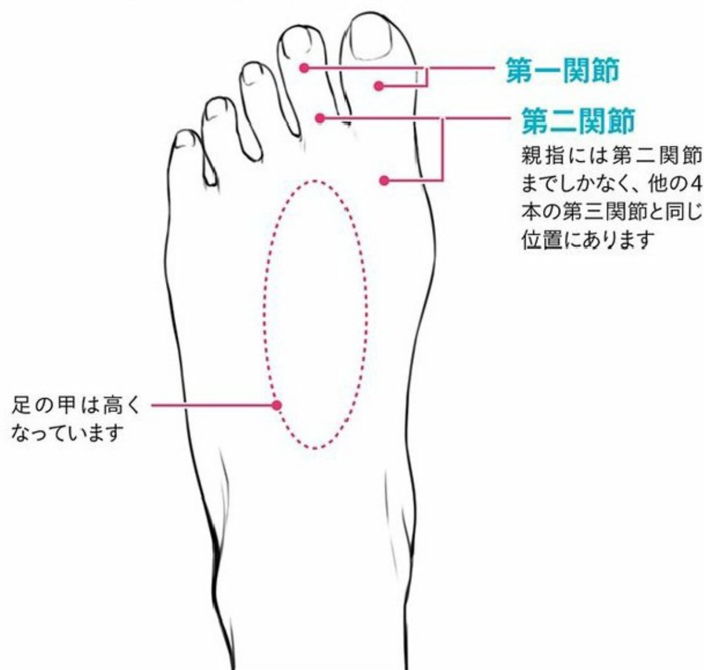


足と足指の基本を知ろう

足は、かかととつま先の間がアーチ状になっており、筋肉や靭帯などと合わさることで、かかる負担を合理的に発散するなど、理想的な形状をしています。ここでは、足の構造と働きを見てみます。

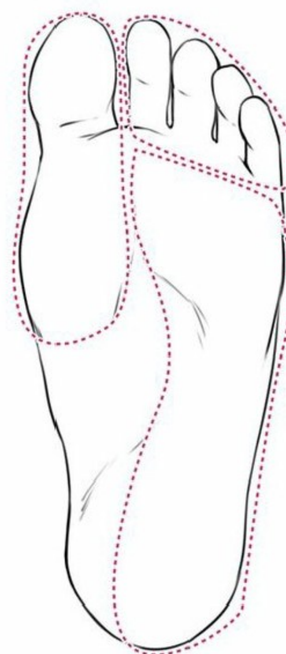
足の甲

かかとから第二関節にかけてアーチ状の骨格が形成され、足の甲は膨らんで高く見えます。足指とその付け根部分は親指から小指にかけて短く（一部に人差し指が長い人も）なっています



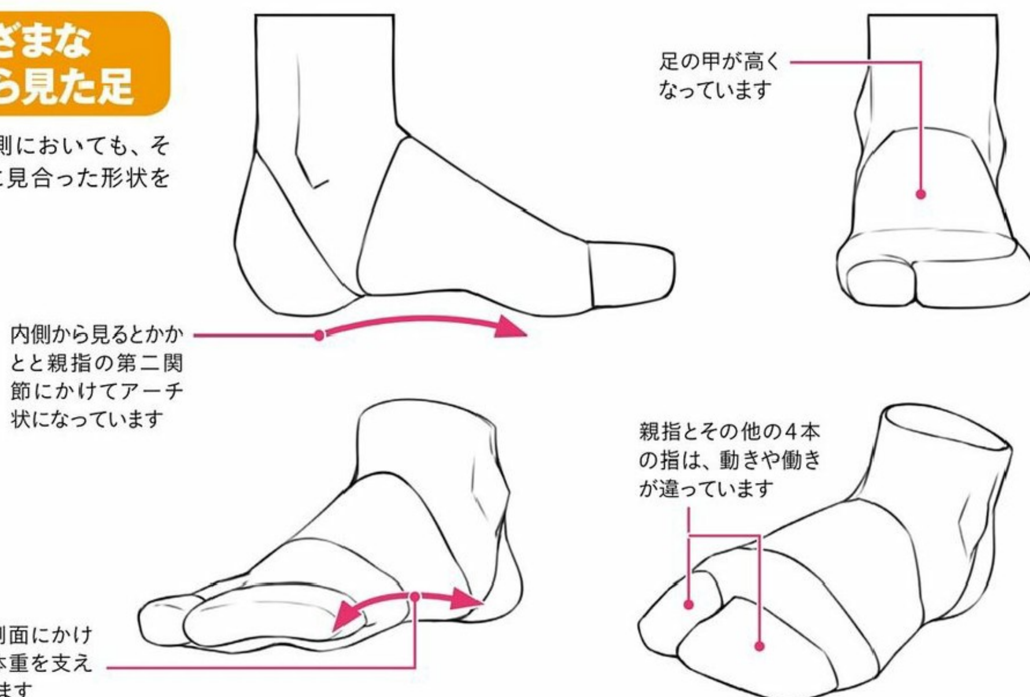
足裏

体重や動作による加重を受け止め、コントロールする箇所は主に親指、親指の第二関節、かかとの3つです。親指以外の4本の指は、バランスを取る働きがあります。



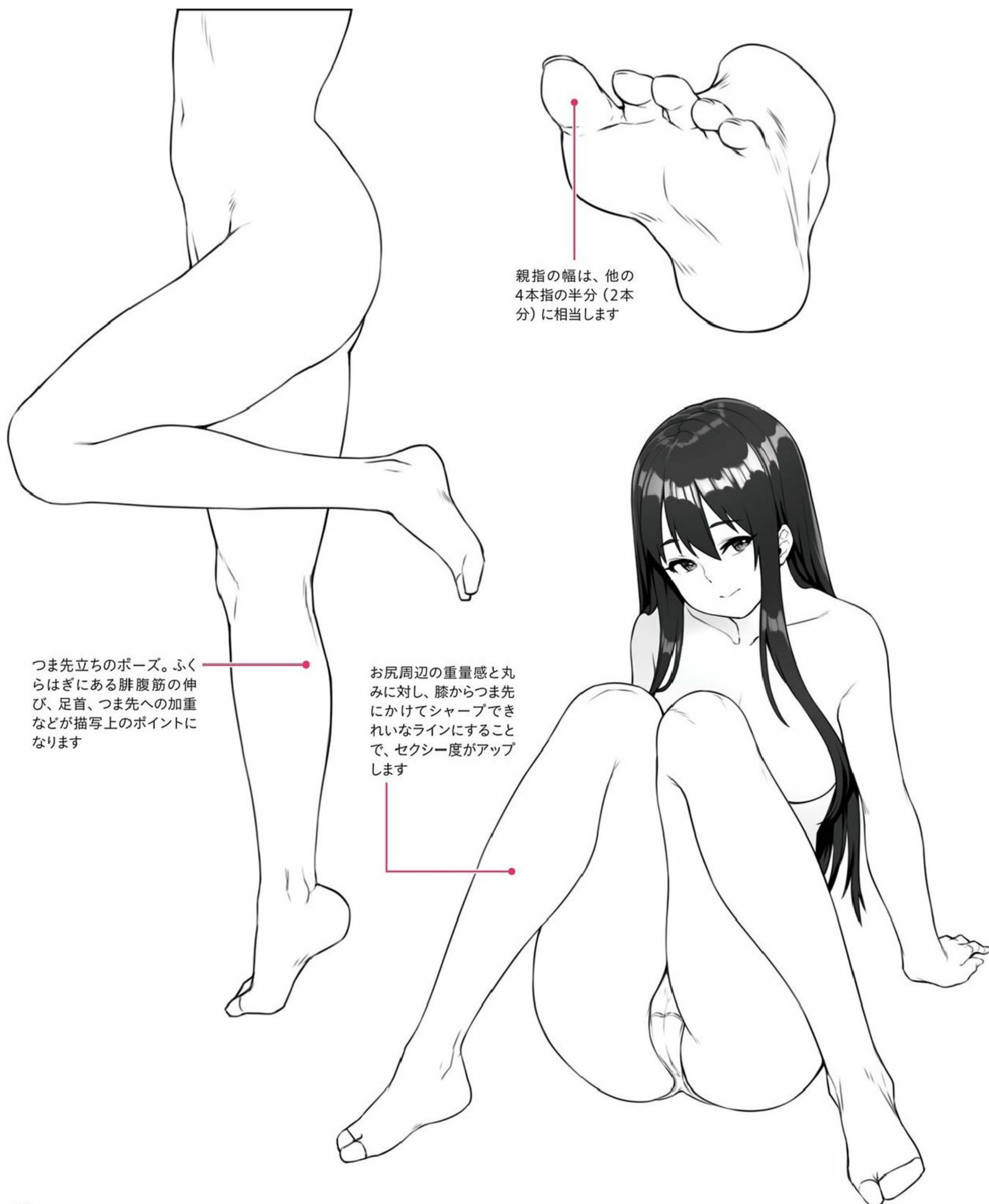
さまざまな角度から見た足

足の内側や外側においても、それぞれの機能に見合った形状をしています。



足と足下の動きを捉えよう

手と同様に足も骨や関節が多く、さまざまな表情を見せてくれますし、動きによる太ももやふくらはぎの変化に性的な魅力を見いだすことがあります。ここでは、足の代表的な動きをピックアップしています。





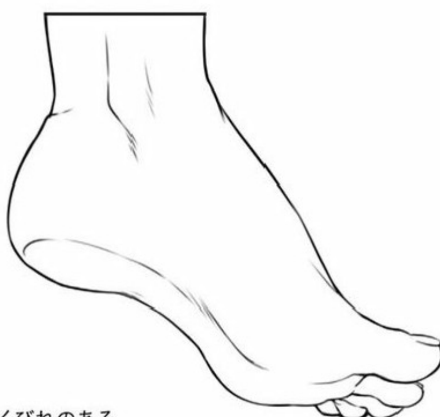
セクシーな女性の代表的なポーズ。組んだ足をきれいにバランスよく描くことが大切です



写真撮影する時など、椅子に座った女性らしいポーズ。手前の足を出すことで足が細く見えます

さまざまな足の表情など

セックスでのシーンなど、足の指先の動きを描くだけで、女性の興奮度を伝えることができます。







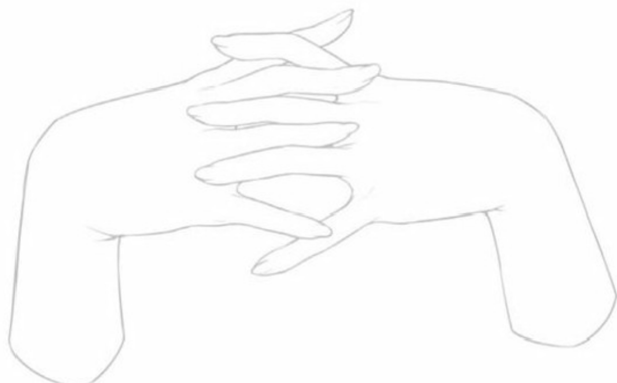
細くくびれのある足首と浮かび上がるアキレス腱はセクシーポイントの一つ

リラックスした状態（上の2つ）と違い、力が入った状態の指先（下）は、絡みのシーンなどでよく見られる足指の形状です。快楽を享受したり、我慢している状況を表す時に描かれます



なぞるだけで画力UP!

なぞって描いてみよう

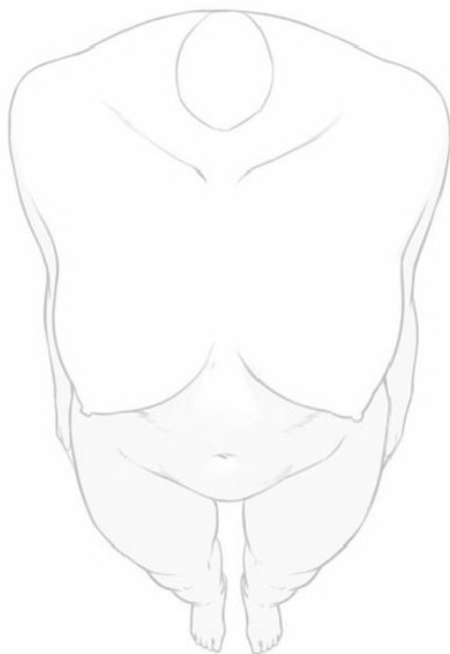








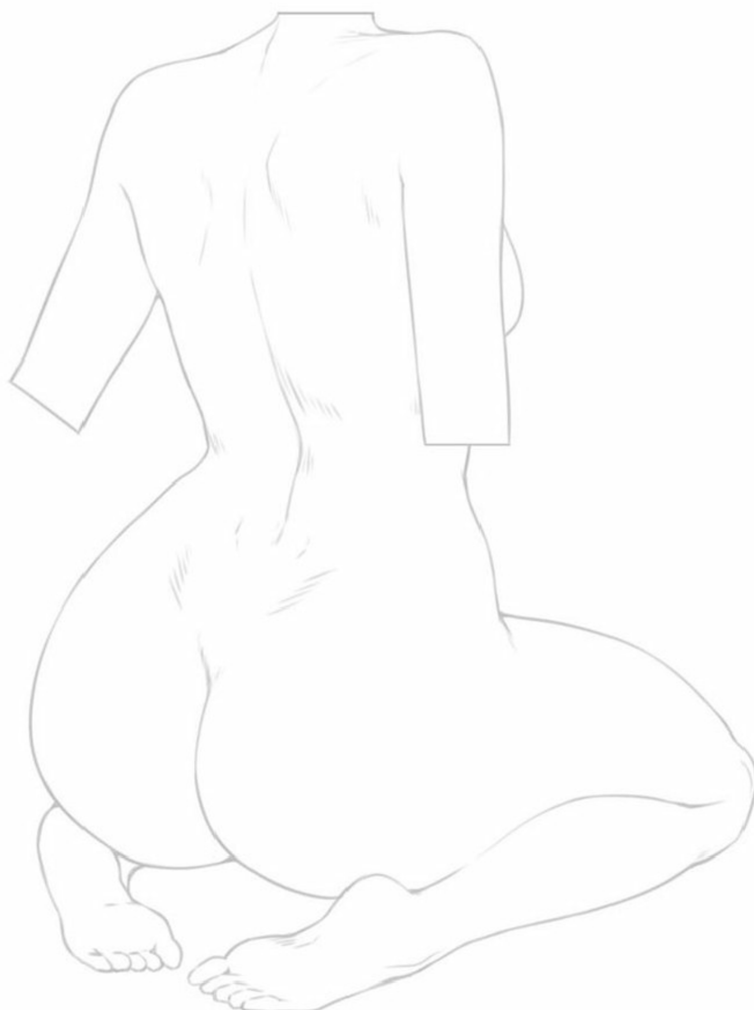




















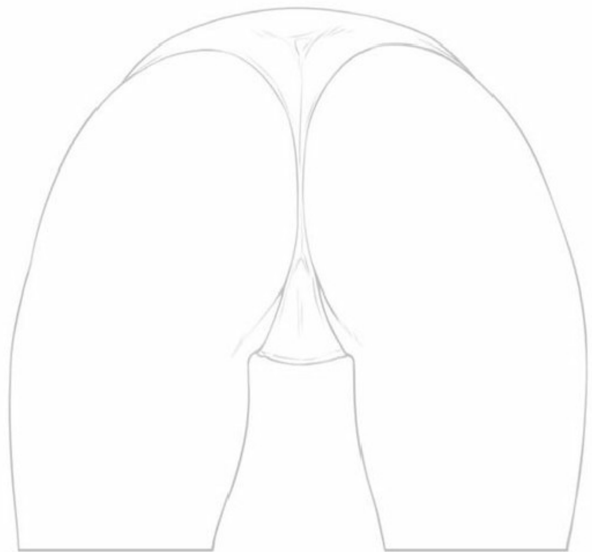






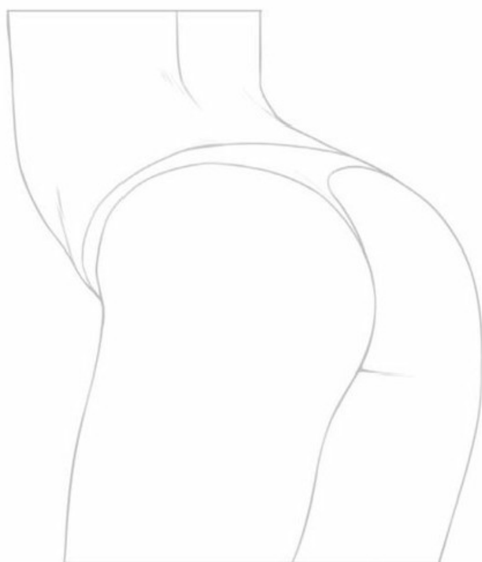














column 1

「かわいい」と「セクシー」を使い分ける

キャラクターをかわいくするのか、セクシーにするのか、描く上で留意すべきポイントがあります。その代表的なキーワードをいくつかあげてみます。これらのキーワードを意識しつつ、組み合わせながら「かわいいキャラ」(主人公やヒロインに多い傾向)「セクシーキャラ」(ライバルなど)、また「サブキャラ」(友人や知人など)を描き分けましょう。登場人物にキャラ付けすることで、ストーリーがわかりやすくなります。



かわいいキャラの主な特徴

- **髪型**…ロングからショートまで範囲は広いですが「ナチュラル」で「清楚」な印象
- **顔**……丸顔系で、目は「丸目」で大きく、垂れ目がち。鼻や口は小さめ
- **体型**…普通からややぽっちゃりぐらいまでが一般的で、幼児体型もアリ。肩幅が狭く、なで肩の傾向
- **手足**…手や足のサイズは普通および小さめ。つま先は内向きのケースも多い

セクシーキャラの主な特徴

- **髪型**…ストレートロングや大きなウェーブ。色は黒や茶髪、さらに金髪やグリーンなどもアリ
- **顔**……卵型で顎がシャープなど。目は「アーモンド型」や「切れ長型」などのほか、垂れ目もアリ。首は細長い傾向
- **体型**…体型そのものは細身からムッチリまで。ただし、乳房・ウエスト・お尻にメリハリ。体育会系にならないように肩幅は狭め
- **手足**…腕は筋肉が付きすぎず細長く、指も細く長い。足は、太ももはやや筋肉質でも膝下はすっきりとして長い。足のサイズはやや大きめで細長く、ハイヒールが似合う



CHAPTER 3

女の子をより セクシーに描くために

学生や OL など、女の子をキャラ付けする上で大切なことは、
キャラ設定に合わせて服装や体つきにすること。
仕草やポーズにもこだわることで、よりセクシーに仕上げることができます。



CHAPTER 3 Lesson 1

キャラに合わせたコスチュームを設定する

漫画やアニメなどの 2 次元世界だからこそ、大切なのは物語やキャラクターの設定です。細部までこだわることで魅力ある作品に仕上がります。なかでもキャラ設定は最も大切な要素の一つです。

キャラクターの設定と描き方

年齢、性格、職業をわかりやすく

キャラクターを考える場合、年齢や性格などに合わせて設定することが大切です。リアルに基づいた作品であるなら、子ども、学生、OL、主婦など、そのキャラクターの立ち位置に合わせて体型や服装などを選びます。ファンタジー系などであれば、時代背景（過去や未来なども）を考慮して、イメージする世界に合ったキャラクターづくりをします。

ロリ系

年齢よりも幼いキャラ。体型や髪型などに特徴。



主に主人公などの妹として登場。ネクラな兄に対して天真爛漫であったり、不良系の妹が優しくてかわいかったり、ギャップを楽しめます

女子学生

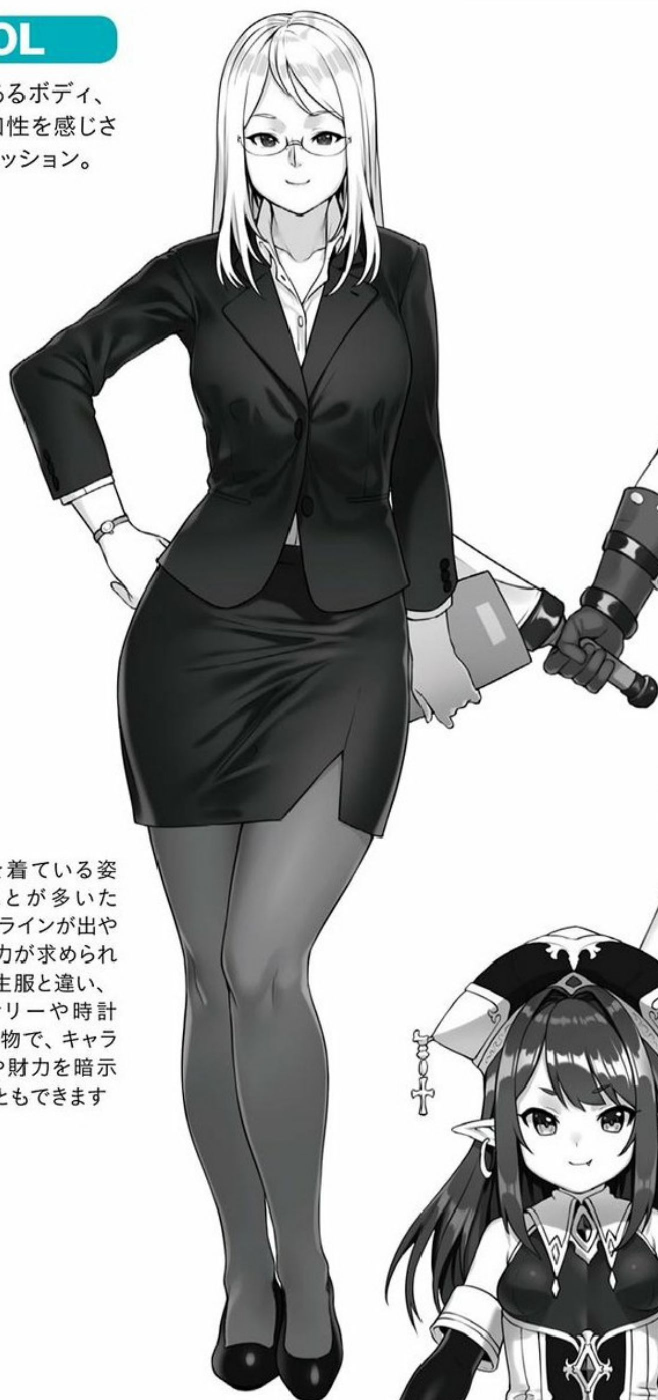
制服にこだわり、育成中である心身の変化に注目。



学園ドラマなどで登場。主人公との恋愛の設定が加わると、体のラインが強調されたり、セクシーなカットが盛り込まれたりします

OL

張りのあるボディ、そして知性を感じさせるファッション。



スーツを着ている姿を描くことが多いため、体のラインが出やすく、画力が求められます。学生服と違い、アクセサリーや時計などの小物で、キャラの感性や財力を暗示させることもできます

戦闘系

硬い金属製の甲冑とやわらかい肉体との対比。



バトルファンタジーに出てくる騎士など、金属やレザーでできた甲冑を身に着けながらも一部肌が露出する作品もあります。戦う女性の肉体の美しさを表現する方法として効果的です



ちびキャラ

ストーリーに不思議なアクセントをもたらすキャラ。

体が子どものように小さく、デフォルメされたようなキャラクターをちびキャラといい、体に対して頭の比率が大きいのが特徴。ファンタジー系の物語などにたびたび出てきます。見た目と年齢が合わないなどのギャップがあったり、物語にアクセントをもたらす役として重宝されます



女性のキャラを描き分けよう

［ロリ系］
体の丸みを意識しよう

キャラの特徴は、考え方も外見も幼いということ。体型はくびれが少なく、シワや関節などの線や影はなるべく描かないようにします。乳房の小さな膨らみ、むっちりな太ももで、ちょっとエッチな演出も。

ポニーテールやツインテールが多い

首は細く、肩幅は狭い傾向。なで肩にするとより幼く見えます

微乳が一般的ですが、エロを意識した設定においては巨乳キャラも

基本的に体のラインに凹凸が少ないのが特徴。ただし、キャラづくりとしてお尻が大きいなど、物語の設定に合ったキャラに仕立てることも大切です

スカートとハイソックスの間に露出する生の太ももを絶対領域といい、萌え系の定番

足首にくびれがなく、膝頭が内を向き、つま先も内股に

ロリ系の描き方のプロセス

描きたいキャラの体型を頭身化し、バランスを決めることが大切です。



1

体型をイメージし、描きやすくするために頭身をはかり、全身のアタリを取ります。丸みを持った体型にすると幼い感じに仕上がります。





2

パーツを描き込みます。全体的なバランスをチェックし、適宜調整します。
線をきれいにクリーンナップ（トレース）します。体の部分は線を少なめにし、着色などを施して仕上げます。

［女子学生］スカートやソックスにもこだわろう

女子学生の制服はキャラに合わせて、カーディガンやパーカーを着せたり、ネクタイをリボンに替えたりする描き分けの工夫も必要です。また、巨乳や突き出したお尻、パンチラなどの演出でセクシーな印象になります。

清楚系のストレートロング。活発なキャラであればショートやボブに変えてもOK。毛先をハネさせるだけでも印象が違って見えます

胸元にも注目。襟の大きさやリボンの形のほか、ネクタイにしたりも

定番のブレザーやセーラー服のほか、ワンピースやボレロなども。制服の代わりにカーディガンやジャンパーでカジュアル感を出すのもあり

定番のタータンチェック。丈の長さによって大きくイメージが変わるので注意しましょう

今日では紺のソックスが一般的で、ニーハイソックスにして絶対領域で萌えを演出したりも。キャラに合わせて選びましょう

女子学生の描き方のプロセス

描きたいキャラに合った制服をバランスよく描くことが大切です。



1

頭身をはかって、バランスを考えながらアタリを取ります。発育に応じて、乳房やお尻、くびれを描き入れます。スカートは折り目を意識しながら描きましょう。





2

襟元、胸元のVゾーン、ブレザー（上着）、スカート、最後に足元を描いていくとバランスが取りやすくなります。

［OL］
知性と女性らしさのバランスが大切

社会人女性を描く場合、知的魅力と身体的魅力のバランスを設定します。おバカキャラで豊満なボディとか、知的で細身などを設定することで、描くキャラクターに一貫性を持たせることができます。また、首筋や脇、太もも、足首のくびれなどの線にこだわることで、大人のエロスを演出できます。

知的アイテムの一つ、眼鏡。フレームや形、色によってイメージが変わるので注意します

胸元のVゾーンの大きさや角度の重要なポイント。巨乳を強調するのであれば、胸元を開き気味に描くことで、覗く胸の谷間をセクシーに表現することがたやすくなります

ウエストからヒップラインはセクシーに描きたいもの。腰元から太ももにかけて弓状にラインを取るとより女性の美しさを引き出すことができます

足の描写もこだわりを持ちたいもの。発達した太ももと脂肪をそぎ落した膝頭周辺、適度な膨らみのふくらはぎ、シャープな足首などがポイントに

靴の選択も大切。かかとの低いパンプスかハイヒールか、つま先は丸くするのかシャープにするのかでもキャラクターのイメージが違ってきます

OLの描き方のプロセス

女性らしいラインの取り方を意識して描きましょう。



1

立っている場面でも直立した状態を描くと、男性や子どもっぽいイメージになることもあるので、上半身と下半身の重心を変えたりすることでやわらかさが出ます。



2

肩から股にかけて弧を描くようにセンターラインを取り、胸元のVライン、スーツのボタンのラインがその中心線にくるようにします。服のシワや足のラインを意識し、陰影を付けて仕上げます。

[戦闘系]
固さとやわらかさの対比を魅力的に

女性戦闘士の場合、やわらかな肉体が甲冑に覆われることにより、かえって女性らしさが引き出される場合があります。戦闘服から覗く肉体を美しく描くことで、セクシーに、よりエロチックなキャラクターに仕上げることができます。

二の腕や太ももを隆起させるよりも、へそまわりの腹筋など、ウエストを筋肉質に描くことで、女性らしい体つきをキープすることができ、引き締まったウエストもまたセクシーなイメージを与えることができます

乳房は豊満にセクシーに描きたいもの。胸の谷間をいかに魅力的に描くかがポイントになります

腕や下半身を筋肉質にしすぎると、女性らしい魅力が半減します。敵の女性キャラは、逆に筋肉質にすることで敵・味方の設定が明確になり、主人公をはじめとする味方キャラがより魅力的に見えます

戦闘系の描き方のプロセス

露出する部分が効果的に見えるようにデザインしましょう。

1

キャラクターの頭身をはかり、全身のアタリを取ります。乳房やお尻が魅力的に見えるように戦闘服のアタリを加えます。







2

肉体を描いた後に戦闘服を描きます。露出する肉体とのバランスをはかり、キャラクターの魅力を引き出しましょう。服を着せたら最後に武器を描き、線を仕上げます。光と影を付けて立体化します。

［ちびキャラ］ 頭身のバランスを崩して 不思議キャラを演出

空想的な物語でよく登場するちびキャラは、頭部を大きくしたり、宙を浮いたり、身体的な特徴を描き加えることで、人間ではない不思議な印象に仕上げることができます。ちびキャラは幼児とは違い、巨乳にしたり、セクシーな下着を着けさせても違和感が少なく、セクシーキャラに仕立てることもできます。



ちびキャラの描き方のプロセス

幼児体型＋不思議要素を融合させよう。



1 頭が大きく、手足が小さい幼児体型に。大まかに体のラインのアタリを取ったら服、髪型、武器の順にアタリを追加します。最後に、連れているペットのアタリを取ります。

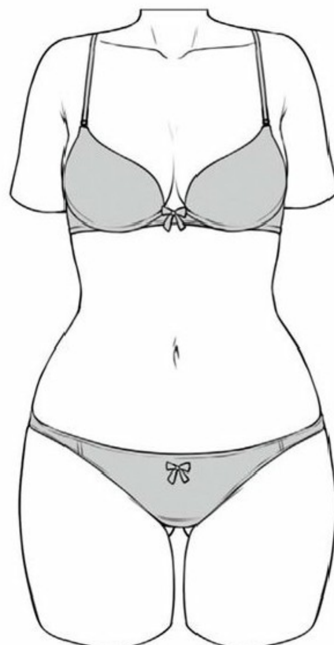


2 服装や装飾などのイメージをはっきりさせるとスムーズにペンが進みます。武器などの硬質のものは直線をシャープに描きます。全体のバランスを考え、着色します。天使の環など、光が当たる部分の着色にも気を配りながら仕上げていきます。

コスチュームをよりセクシーにする

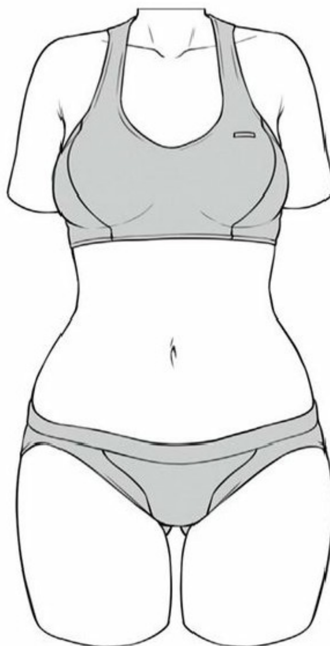
下着とキャラの組み合わせ方

下着はオーソドックスなものだけでなく、学生にはスポーツブラ、熟女にはネグリジェなど、キャラに合わせて下着にもこだわることが大切です。ここでそのいくつかをTPOに合わせてピックアップしましょう。



スポーツ時

ジョギングなど、運動時の必需品。普通のブラジャーは、後ろのホック周辺などが汗で蒸れやすいのに対し、乳房の揺れを押さえ、動きやすくて蒸れにくいのが特徴です。スポーツ系のクラブ活動に参加する女子学生やOLなどが多く活用しています。

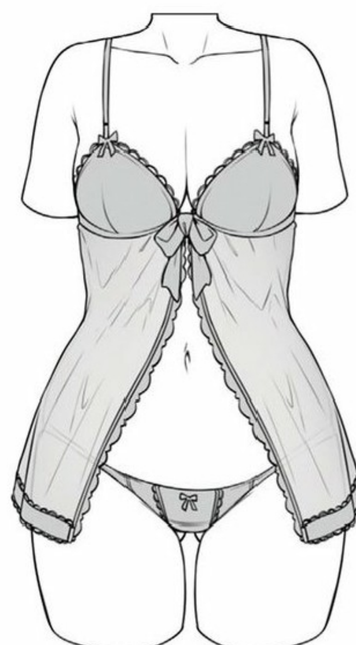




日常時

オーソドックスな下着。部屋や更衣室なので着替え、パンチラや上から覗き込む時にその一部が見えてしまうなど、さまざまなシーンで散見できます。





パーティーやデート時など

レースのブラジャーやガーターベルトなどは、パーティーなどで着用。普段とは違って、ちょっとセクシーでエッチな雰囲気を出すことができます。

室内でくつろぐ時など

家庭内で、新妻がソファーや寝室でくつろぐ時などで見られるスタイル。羽織り系の下着を身に付けることで身体の一部が隠され、よりセクシーかつ可愛らしい印象になります。

水着の種類とセクシーなデザイン

水着にも用途や好みによってデザインが違いますし、受ける印象も違ってきます。水着の種類には、競泳用やおしゃれ用ビキニのほかに、よりセクシーに見せるデザインのものなどがあります。

競泳用の水着

競泳大会や学校でのクラブ活動などで着用されます。競泳選手は、筋肉の発達とともに適度に脂肪が付いているため、健康的な美しいボディーラインが魅力です。





ファッション水着

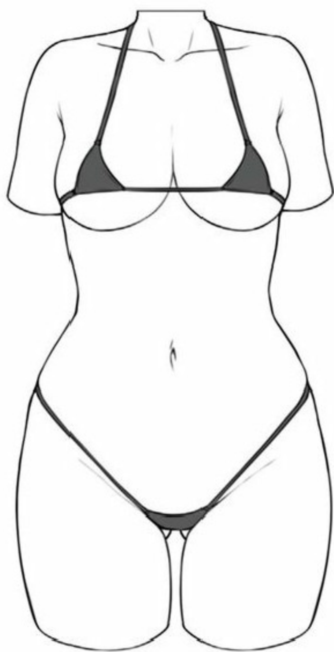
プールサイドや海水浴などで見られる水着。柄や色にこだわり、リボンやフリルなどが付いており、乳房が美しく見えるなど、女の子をきれいにセクシーに見せるために作られたデザイン性重視の水着です。

アダルトな水着

体のラインを前面に打ち出し、エロさ満点のアダルトな水着。開放感溢れるジャグジーなどで着用されます。バストラインが鮮明になるため、大きくて張りのある乳房を持っている女性向きです。



乳房の形がよく、下乳に張りがある女性向き



水着によって容易につぶされない、「半球型」や「円錐型」といった乳腺質系乳房（P38参照）の女性向き



コスチューム姿をよりセクシーに描く

仕事によっては、決まった制服やコスチュームを着ることがありますが、接客業においては一部セクシーなものが用意されます。秋葉系ではメイド服、大人のお店ではドレス風のものであったりします。

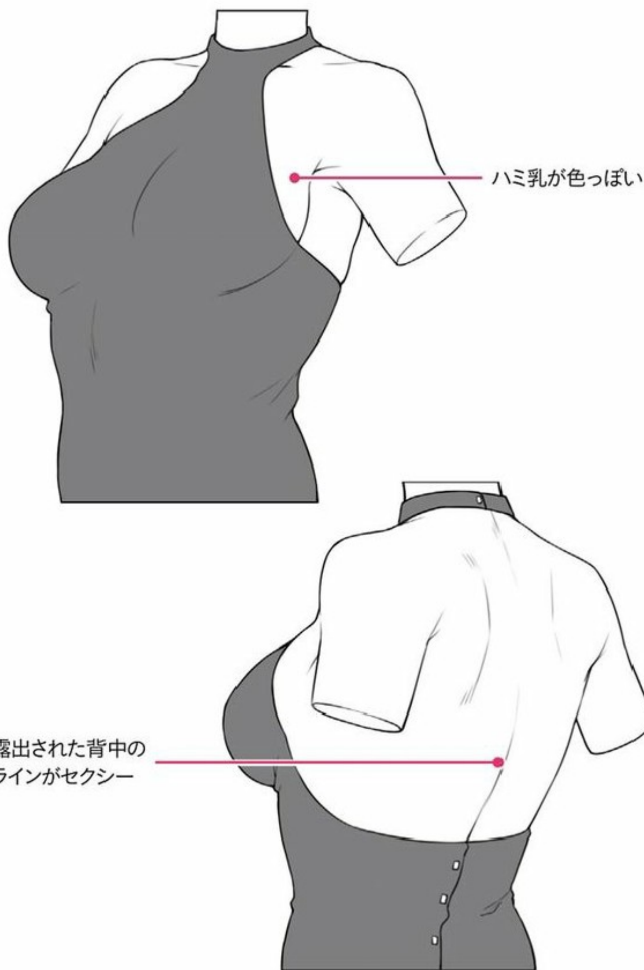
メイド服

メイド服の場合、基本的には肌の露出が多くないため、乳房を強調するデザインなどで、色っぽい印象を与えます。たとえば、黒のメイド服の乳房部分を白の生地で型取ることで巨乳に見せることができるわけです。



大人系のドレス

大人系のドレスは、胸元だけでなく、背中を大きく空けるデザインのものがあります。うなじ、肩甲骨や背筋のラインなど、肉感的に描くことでセクシー度がアップします。



ワンポイント 女性らしいショートパンツのライン

男女とも履くショートパンツ。女性らしい履き方で描くことで、かわいらしさやセクシー感が出ます。ポイントは腰まわりの丸みを意識して描くこと。突き出したお尻の丸みや太ももものふっくら感を描くことで、男性との違いを表すことができます。





個性的な衣装を魅惑的に描こう

個性的な衣装をまとった女性を描く時でも、女性らしいラインを意識して描くことが大切です。衣装の形状とその特性を考慮し、かわいらしく、セクシーに描いてみましょう。

ナース服

男性の憧れの一つ、ナース服。わりとストレートな形状ですが、乳房からとお尻へと流れるS字ラインを意識しながら女性らしいラインを作りましょう。意識して丈を短くし、太ももがあらわになることで、エッチな印象に仕上がります。



女性らしい丸みを帯びたヒップライン



聴診器などの小物もナースを印象付ける上で大切



巫女服

正月の神社を描く時などに登場する巫女さん。基本的に体のラインが隠れますが、胸元のすぐ下で袴を絞るため、バストラインをきれいに出すことができます。



バニー服

ハイレグが特徴の一つ、バニー服を描く上でのポイントは、腰から太ももへのライン。女性らしい丸みを意識して描くことが大切です。また、胸元にバストラインを縦に1本描くだけでセクシーな印象になります。

パーティー衣装は体のラインをきれいに

パーティーなどで個性的な衣装を着た女性を描く場合、その衣装の特性を捉え、女性らしさを演出することが大切です。非日常の場だからこそ、大胆な衣装にし、エッチな雰囲気を演出しましょう。



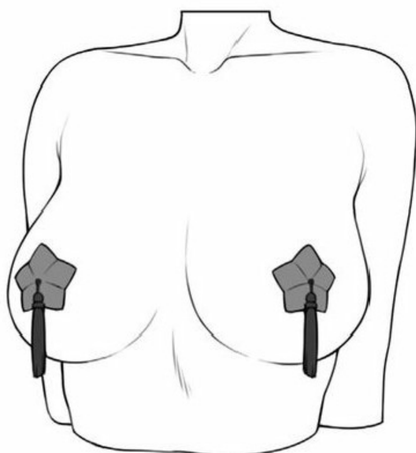
チャイナドレス

パーティーなどでよく見かけるチャイナドレスやアオザイ。小振りな乳房、胴長気味の上半身など、東洋系の細身のボディが映えます。スリットから覗く太もものラインがセクシーです。



ボンテージ衣装

仮装パーティーなどで見かけるボンテージ服。硬質なエナメルの質感と、女性のもっちりとした肌質のコントラストがセクシーです。



乳頭アクセサリー

セクシー系のパーティーなどに登場する乳頭アクセサリー。乳首を覆うだけのタイプや、ネックレスのように首元から伸びたチェーンで乳首を覆い隠すものなどがあります。

ワンポイント

抑えたセクシー感がかえって魅力的に

たとえば、チャイナ服は、肌の露出がスリットのみですが、かえって露出の多い衣装よりもセクシーだったりします。下着姿よりもパンチラが興奮したりします。乳房やお尻を露出しすぎない描き方をマスターすることもエッチな女の子を描く上で大切です。

CHAPTER ③ Lesson 2

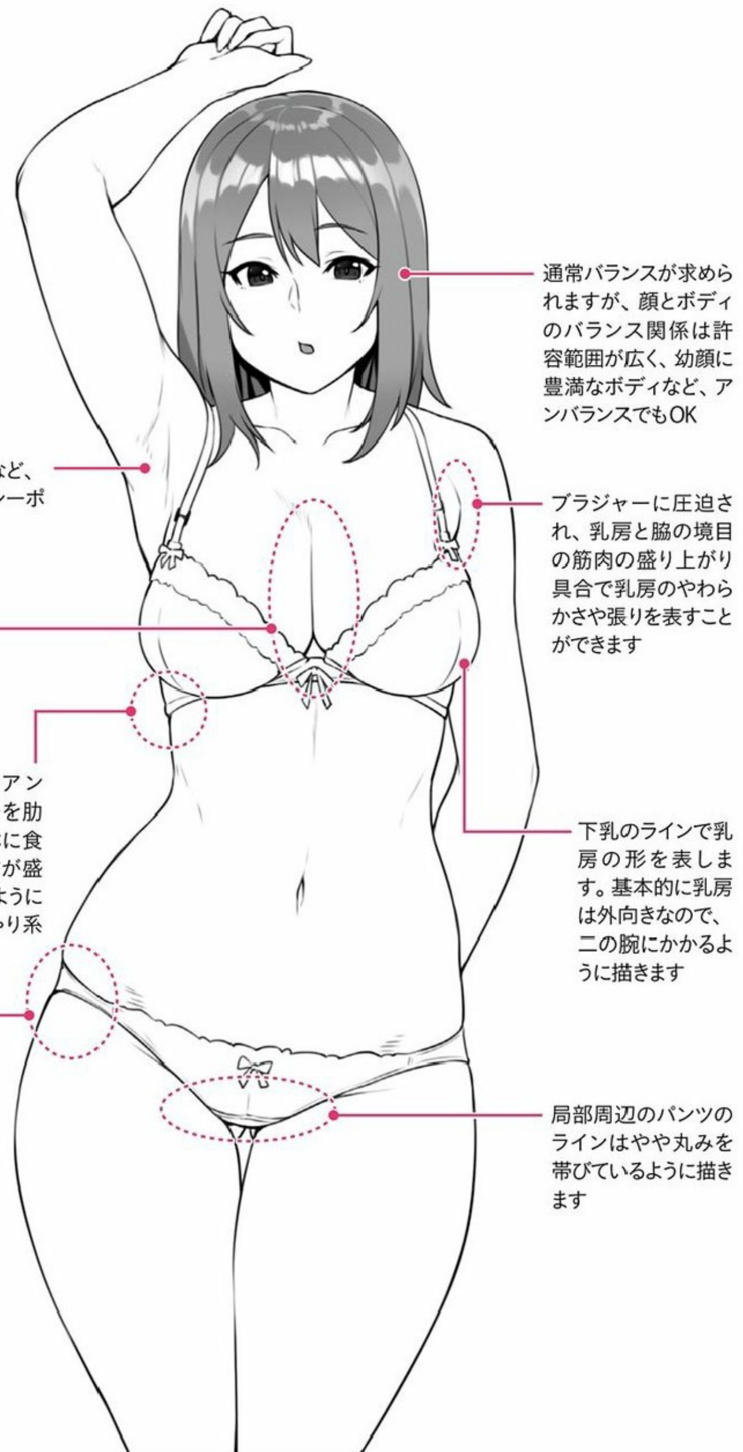
下着姿の女性を魅力的に描こう

制服やスーツ姿では制限されている女性のセクシーカットですが、下着や水着姿においては、逆に観察力や描写力が求められます。ここでは、よりエッチでセクシーに魅せるためのポイントを考察します。

チラリズムを最大限に活かそう

下着を使ってより肉体を魅力的に

下着や水着は肉体を覆う最小限のパーツとして考えると、描かれる下着の形そのものが「肉体の形状」だったり、張りや膨らみなどの「肉体の状況」だといえます。下着というアイテムを充分に活用し、女性の魅力を最大限に表現する技術を身に付けましょう。



タンクトップによるチラ見せの魅力

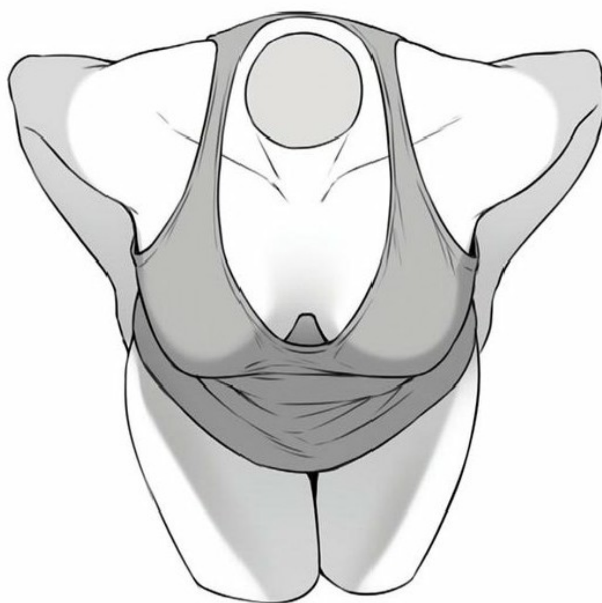
チラ見せは想像欲をかき立て、よりセクシーでエッチに見せる効果があります。たとえば、ブラジャーを着用せず、タンクトップやランジェリーに身をまとうケース。乳房のディテールがわかる程度に描くことで、隠された乳房をより魅力的に印象を与えることができます。



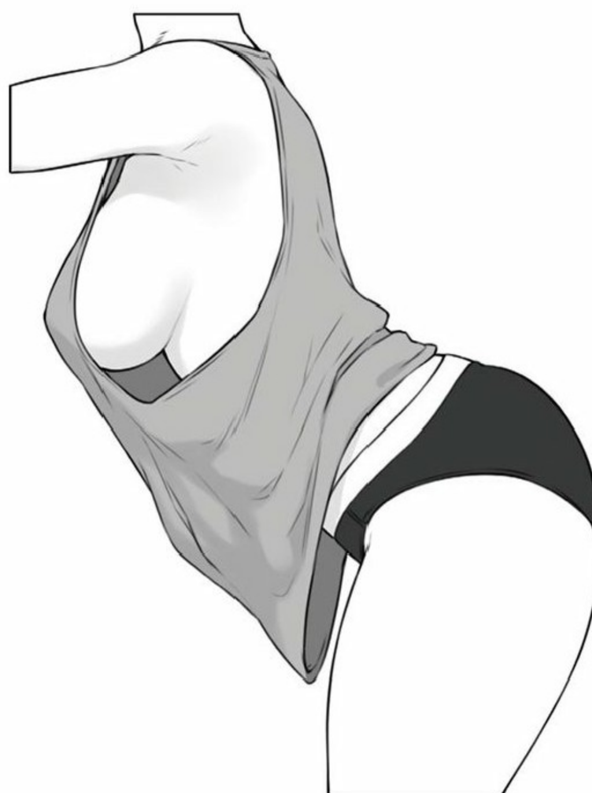
陸上選手などを魅惑的に描く場合、タンクトップ越しに魅せる乳房の形、中央部のシワの寄り具合によって乳房の張り、あらわになっている谷間のツヤなどがセクシーポイントになります



雨に濡れた薄手の服を着た女性などを描く場合、乳首をきちんと描かなくても、そこから垂れるような服のラインによってチラ見せ効果が生まれ、より乳首の存在感が引き立ちます



見る角度によってできるチラ見せの代表が上から見た胸の谷間。体育の時間などで、クラスメートがかがんだ時など、チラッと見える乳房が魅力的で、妄想をかき立てることができます



ダボついたシャツや下着から覗く「横乳」や「はみ乳」。乳房そのものの脇を描くよりもエロチックになる場合もあります

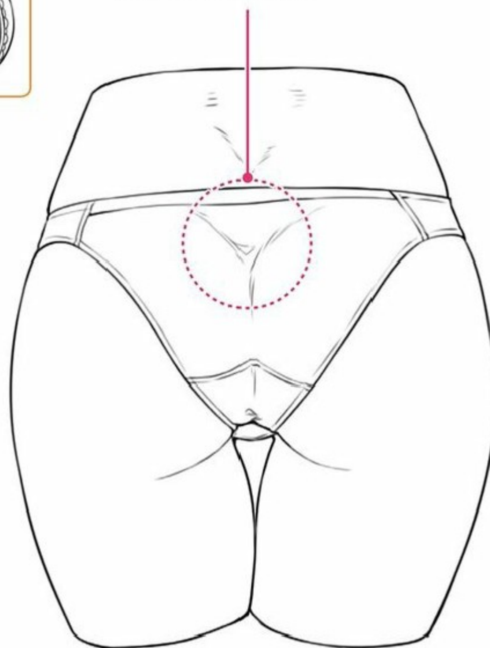
下着を使ってエッチなラインを出そう

性表現に制限があるからこそ、体のラインや局部を隠しながら、いかにきれいに、セクシーに描けるかが大切になります。下着を活用することで、乳房やお尻のラインなど、女性らしい部分をよりエロティックに描くことができます。

乳房の形の美しさを下着のラインで表現します。ブラジャーの表面に乳頭が突起している状態を描いたり、セクシーなブラジャーをすることでエッチ度がアップします



お尻の形がわかるように下着のシワなどを描くことで、覆われたお尻のイメージをかき立てます。隠れていて見えないからこそ、エロティックに見えるということもあります



描きたいシチュエーションに合わせて、描く下着を選びましょう。スポーティーな女子学生を描く時は、飾りはワンポイント程度に留め、セクシーに描きたい時は、フリルを付けたりします

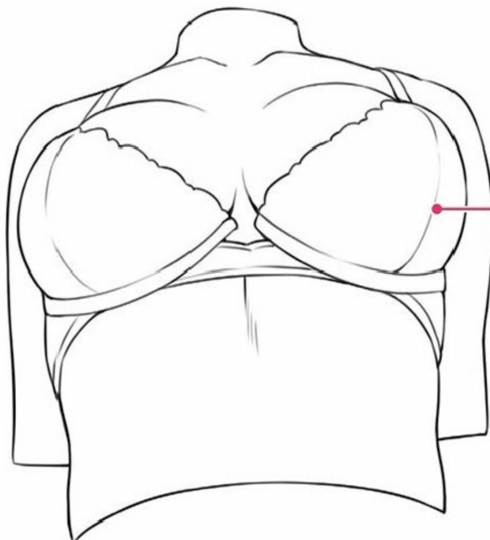


いろんな角度から見た下着姿の女性

下着姿を描く場合、正面からだけでなく、横や上、下方から見たシチュエーションもあります。乳房やブラジャーの形がどのような形状になるのかをしっかり覚えておきましょう。

下からのアングル

プールや海水浴場で寝そべっている傍らを水着姿の女性が通過するケースなどで見られます。



下から見たブラジャー。下乳の膨らみを中心に、乳房全体が半球形状に見えます

斜めのライン

乳房の大きさや形を表現しやすい角度で、張りや垂れ具合もたやすく描写できます。



ブラジャーとの境目の乳房部分をやや盛り上げて描くことで張りを表現。横乳やはみ乳のぷるんとした感じもエロティック

上からの目線

椅子や座席などに座っている女性を上から見た時のアングルです。



乳房が大きいほど、谷間のラインが長くなり、肩のラインから乳房先端までの幅も広くなります

パンツから覗く局部の描き方

スカートが風にはだけて見えるパンチラシーンは興奮を呼びますが、その際の描写で大切なのが角度によって局部の見え方が違ってくるということです。姿勢によって、女性の局部がどのように変わるのか注意して描くようにします。

下方から見た開いた股間

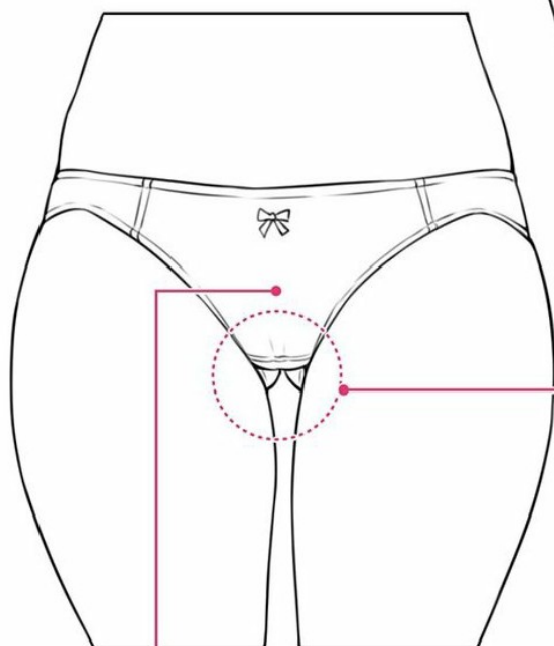
太ももからはみ出て見えます。

女性器上部の恥丘と呼ばれる部分が盛り上がり、下腹部の膨らみとの間に凹んだ部分ができます

足を開くことで、女性器の左右の大陰唇が開かれ、タラコを2房並べたようになり、センター部分にスジが入りやすくなります

正面から見た局部

お尻がちょっと見えます。



男性の場合は、男性器により股の隙間からお尻は見えませんが、女性の場合は、お尻下部の左右の肉が見えることがあります

立っている状態の女性を正面から見ると、股間はやや膨らんでいる程度で、恥丘の膨らみも目立ちません

サイド下から見た局部

太ももからはみ出て見えます。



足を閉じることで、局部まわりの肉がせり出すような膨らんだ形に。この姿勢を真横から見ると、太もものラインから局部の膨らみが突き出ているように見えます

肛門の部分は窪んでいるので、パンツとの間に空間が生まれ、パンツが食い込んで見えるケースもあります

パンツの形と見え方

パンツの形と印象の違いを知ろう

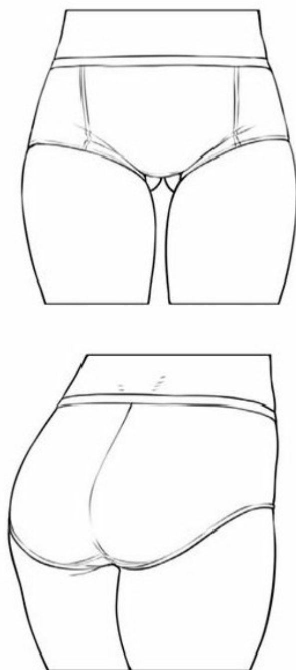
思春期以下の女性がＴバックを履いたり、20代の女性がぶかぶかのパンツを履いていたとすれば大きな違和感があります。描くキャラクターに合った下着を選ぶことが求められます。ここでは、その代表的な形の違いを見てみましょう。

ローレグ

[主な対象]

40代以上もしくは小学生前後

ハイレグの対義語で、足ぐりの位置が低く、露出が少なく、大人し目の女性向き。足ぐりとは、太ももの側面から骨盤にかけたスペースで、ハイレグは、足ぐりを上げた状態をいいます。



ローライズ

[主な対象]

スポーティーな若い女性

足ぐり側ではなく、股上を浅くしたタイプで、股間からウエストまでの丈が短いのが特徴。ジーンズなど、股上の浅いズボンなどを履く時にぴったり。

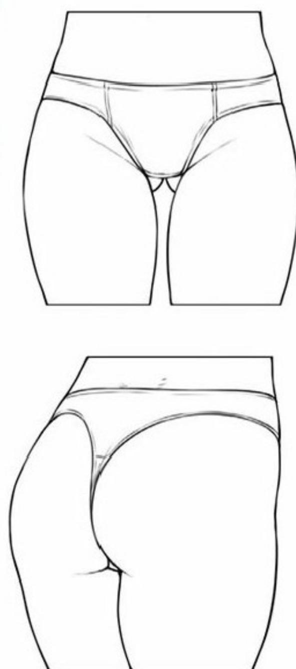


タンガ

[主な対象]

ファッションにこだわる20～30代

サンバカーニバルのパシスタの女性ダンサーが着用するショーツの総称で、Tバック（和製英語）の一種。お尻が露出されます。

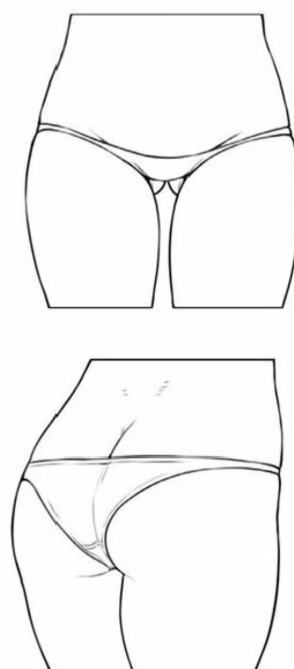


ウルトラローライズ

[主な対象]

セクシーに決めたい20～30代

ローライズをさらに極端にしたもので、極限まで股上（またがみ）を浅くし、性器がギリギリ隠れるくらいのものをいいます。



CHAPTER 3

Lesson 3

女性らしいポーズと仕草をマスターしよう

女性らしさを表現するために必要なのは肉体的描写テクニックだけではありません。日本舞踊や歌舞伎の女形の踊りに見られるように、女性らしい立ち振る舞いを加味できる画力も重要になります。

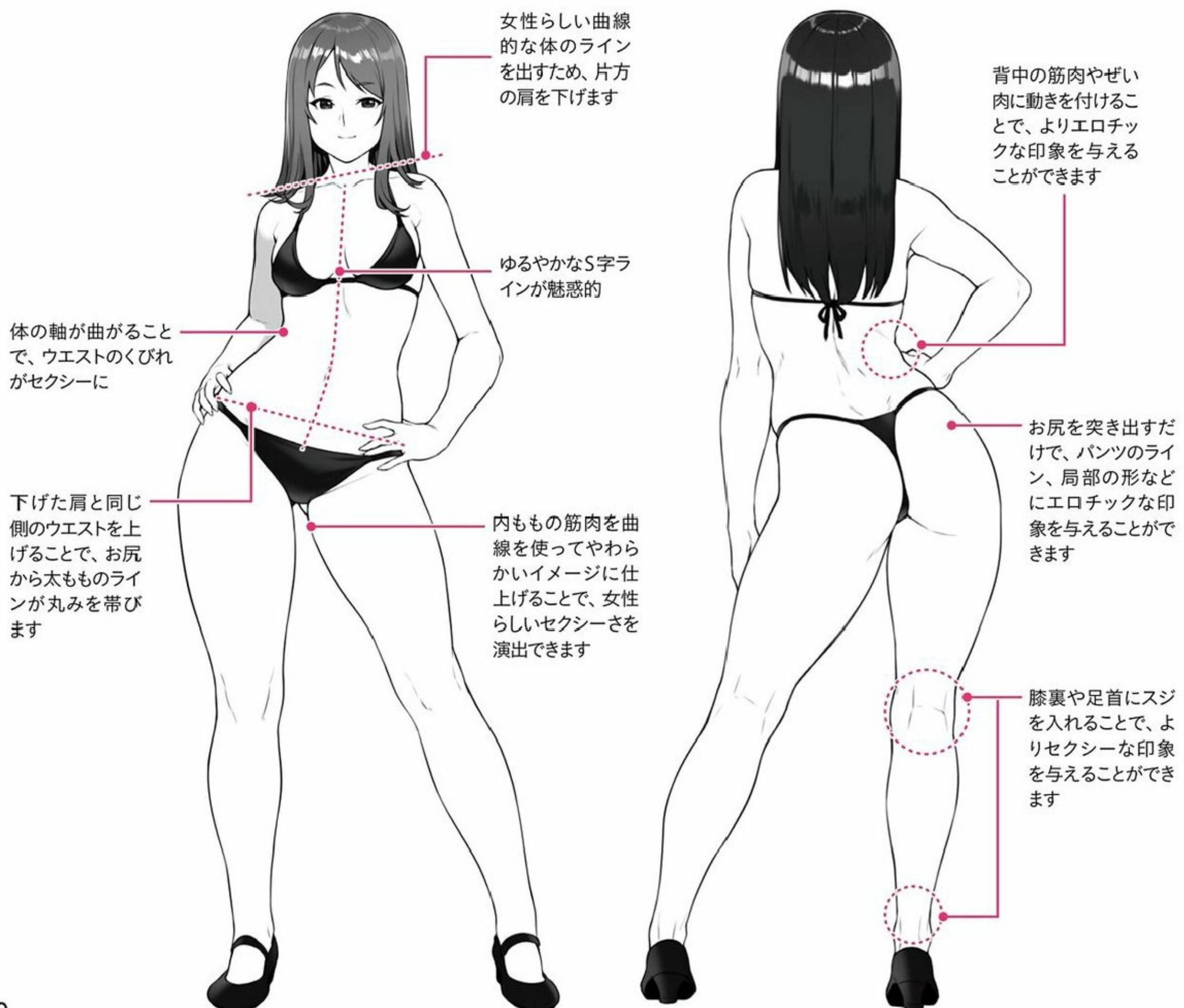
立ちポーズの基本を覚えよう

S字ラインを心がけよう

モデルのポージングの一つ、やや片足を前に出すことで自然に体のラインにひねりができる立ち姿は女性的です。また男性的だとされる仁王立ちのポーズであっても下の図のように腰を片方に突き出して、女性らしいラインを活かすことで女性らしく見えます。

ワンポイント　S字ラインを描くコツ

体の軸を緩やかなS字にすることで女性らしい体のラインができます。片方の肩を下げ、下げた側のウエストを上げて描くことで、自然なS字ラインを描くことができます。

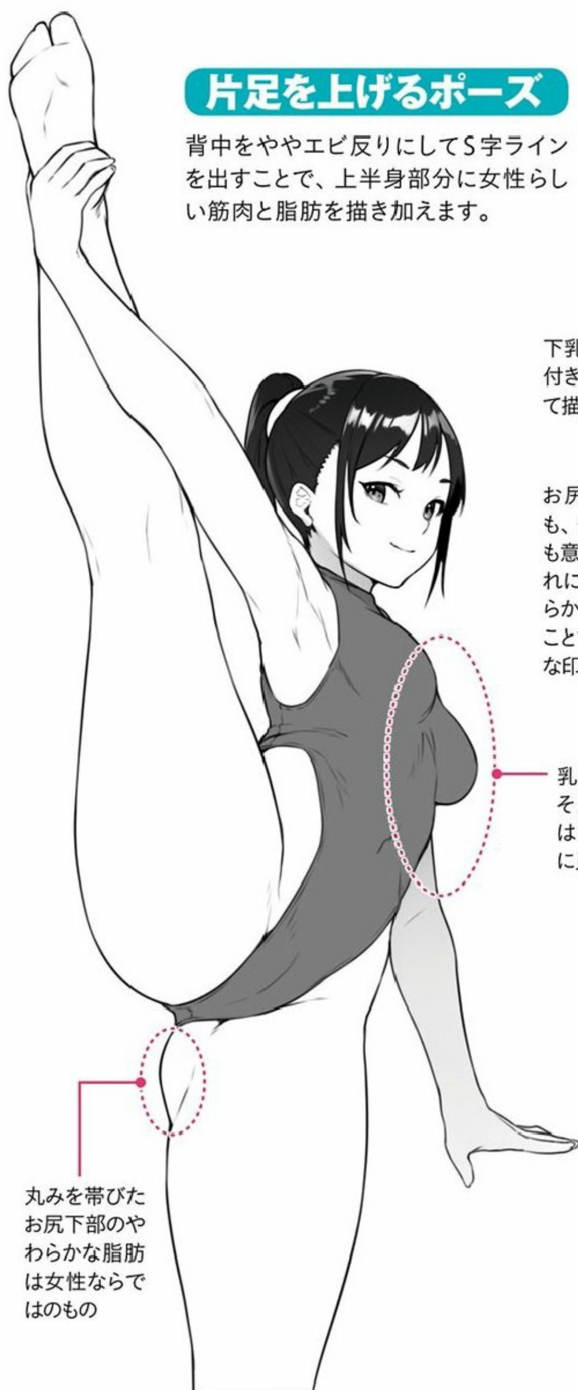


動きの中で見せる女性らしさを学ぼう

上半身を中心に、曲線的な女性の動きを捉えることで、より女性らしい描写が可能になります。体の軸に対して、女性らしい筋肉の動きを加味することがポイントになります。

片足を上げるポーズ

背中をややエビ反りにしてS字ラインを出すことで、上半身部分に女性らしい筋肉と脂肪を描き加えます。

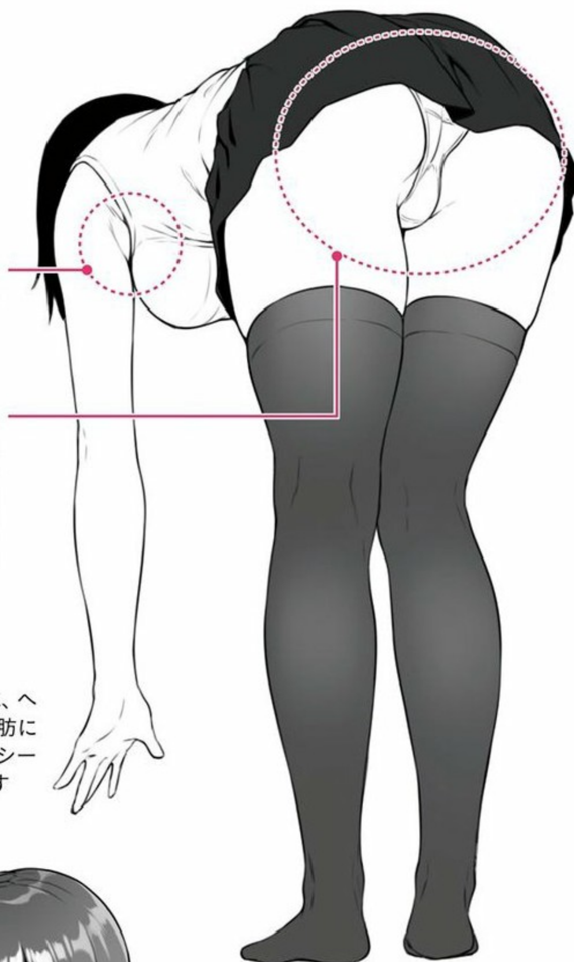


乳房は突き出るように、へそまわりの筋肉や脂肪には凹凸を付けてセクシーに見えるように描きます

丸みを帯びたお尻下部のやわらかな脂肪は女性ならではのもの

かがんだポーズ

肉感的な突き出たお尻とやわらかな局部のコントラストを表現することが大切です。



下乳の丸みや脇下の肉付きにもこだわりを持って描きましょう

お尻は肉感的ながらも、付いた脂肪の丸みも意識して描きます。それに対して局部は、膨らかく見えるように描くことで、よりエロチックな印象になります

前かがみのポーズ



S字になって突き出た乳房は、まわりに比べて光が当るために白く膨張感も出て、乳房の存在感がアップします

背筋を伸ばし、お尻が突き出たS字ラインにすることで、自然に乳房が目立つポーズになります。

座ったポーズをかわいくセクシーに描こう

上半身および足の組み方に曲線的な動きを交えることで、女性らしさがアップします。体を曲げたりする中で、乳房や足の筋肉や脂肪がどのように変化するのかを考えながら描くことが大切です。

ワンポイント

上半身のＳ字＋手足の組み方に注力

- 左右対称で男性的なあぐら座りに対し、女性は足を外に逃がして体のラインに曲線ができるようにします。できた曲線に対し、乳房や下半身がどのように変化するのかを考えて描きましょう。

斜め座り

上半身にひねりが加わることで、乳房などの形状が変わって見えます。



立ちしゃがみのポーズ

背筋が伸びてお尻が突き出たＳ字ライン。しゃがむことで潰れる太ももとふくらはぎの形を女性らしく描きます。



片膝を立てたポーズ

片膝を立てて乳房と接触したポーズ。膝の干渉具合や力のかかり方を意識して描きましょう。



体育座りのポーズ

体育座りのポーズでは、覗く股間および足のラインをいかにセクシーに描くかがポイントになります。



後ろから見た正座の姿勢

寸胴型でお尻があまり盛り上がっていない男性に比べ、肩から腰にかけてS字ができやすい女性は、正座すると、お尻がせり出したように見えます。

椅子に座ったポーズ

女性は椅子に座ると膝を閉じるのが一般的です。ポイントは、閉じた足のライン。男性と比べてゴツゴツしていないので、脂肪が付いたなめらかな足のラインを描くことが大切です。





寝そべりのポーズは遠近に注意しよう

寝そべったポーズを描く場合、真俯瞰（まふかん）や真横からだけでなく、前方や下方から描くことも多くあります。どの視点から描くのか、遠近を意識して描くことが求められます。

ワンポイント
アタリをしっかりと取ろう

見る角度に合わせて全身をボックス化し、遠近法を使って頭身ごとに区分します。各区分の範囲内で、それぞれのパーツを収めるように描きます。

半うつ伏せ

頭部と胸部が大きく、つま先にかけて縮小化します。カップが大きい乳房ほど、地面との接触面が増え、平らに描く部分が多くなります。

胸が大きいと谷間のラインも長く見えます。

谷間のラインをきれいに描こう



谷間が深い部分を濃く、トップを細い線や影にすることで乳房のボリューム感が出ます

仰向け

仰向けのポーズを描く際のポイントは、重力によって垂れる脂肪をうまく描くことです。まず第一に挙げられるのが乳房。仰向けになると、それぞれの乳房は外向きに垂れる傾向にあります。ただし、欧米人に多い乳腺質型（P38参照）などでは形が崩れにくい場合もあります。

小さなブラジャーで締め付ける場合、乳房は横に垂れにくくなります

のけぞり気味に描くと女性らしいウエストラインになります

POINT

よりエッチに女の子を描く場合、胸や股間だけでなく、それら周辺の脇の肉付きや腰のくびれ、腰のくねりなどについてもこだわりを持ち、エロティックな線を追求しましょう。

斜め後ろから見た半うつ伏せ

セクシーポイントは、反った背中、下乳の膨らみ、お尻から伸びる太もものライン。とくに下乳はいかにやわらかく見せることができるかが重要になります。



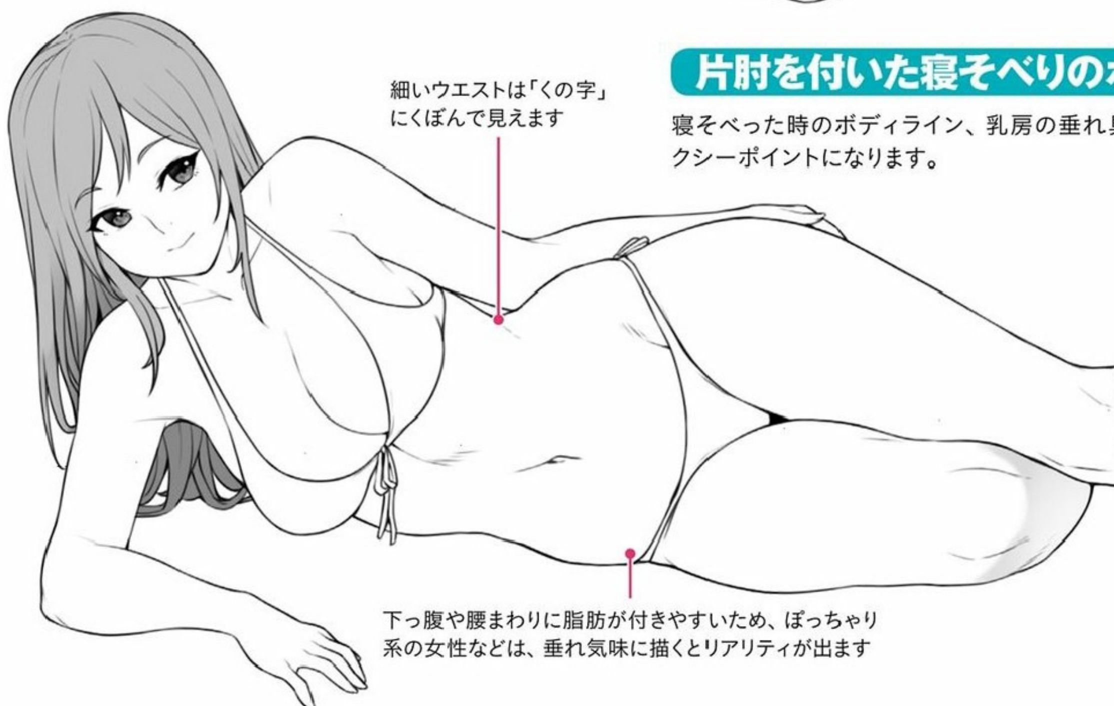
俯瞰（ふかん）気味の半うつ伏せ

寝そべって読書するなど、わりと頻出するポーズです。よりセクシーに描くのであれば、タンクトップなどを着せ、脇の隙間から見える乳房を描くようにします。



片肘を付いた寝そべりのポーズ

寝そべった時のボディライン、乳房の垂れ具合などがセクシーポイントになります。



セクシーポーズを極めよう

男性から見たセクシーポーズや誘惑のポーズ、グラビアの定番ポーズの構図を知り、さまざまなシーンで活用できるようにしましょう。

ワンポイント

女性らしいラインを美しく魅せる

乳房、背中のライン、ウエスト、お尻、局部など、女性らしい部分が美しく（もしくは卑猥に）見えるラインをキープできるかがポイントになります。

突き上げたお尻はセクシー度がアップする体勢の一つ

女豹のポーズの際に欠かせない背中のライン

女豹のポーズ

高く突き出たお尻が特長のポーズ。乳房が魅力の女性は、腕を立てた状態にすることで、前面の乳房と肩越に突き出たお尻の二つがセクシーポイントになります。

膝立ちのポーズ

膝をついて半立ちになったポーズ。突き出たお尻の中心部に膨らむ局部。お尻のラインの入れ方でよりセクシーにも卑猥にもなります。

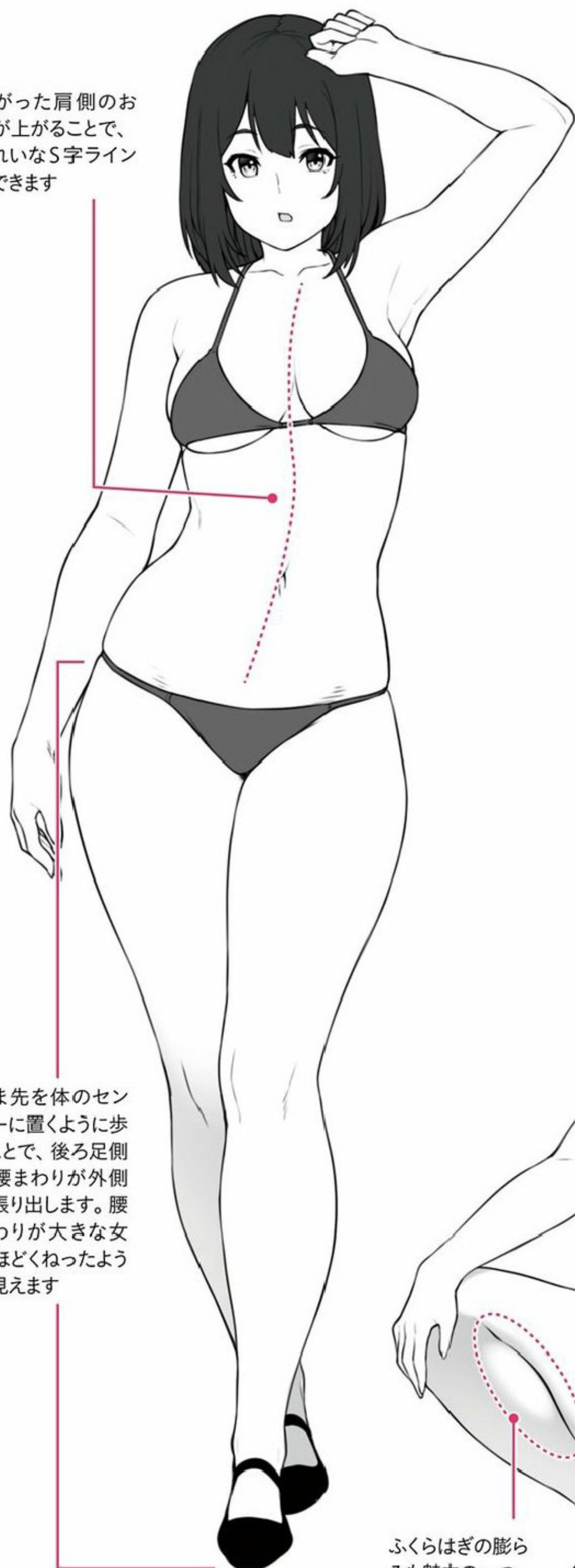
前かがみの上半身を遠近法を使ってやや小さく描くことで、よりお尻が強調されます

局部周辺の膨らみと、肛門周辺の凹みを線や影を使って表現します

太もも、ふくらはぎ、かかと、つま先の角度にも注意を払います

ウォーキング

女性らしい歩き方の一つに、腰を左右に振りながら歩くモンローウォークがあります。きれいに歩くには、モデルのように左右の足の運びが一直線になりますが、この時、腰まわりが大きい女性は左右にお尻が振れるように見えるのです。



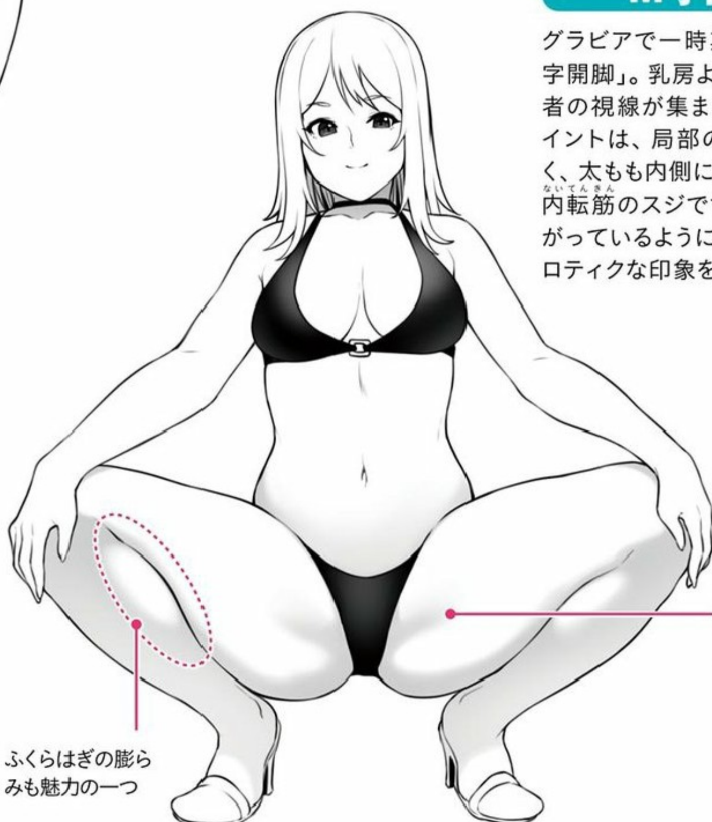


ジャンプ

ジャンプした時の大きなポイントは、乳房の形状。ジャンプし上昇中は重力によりやや垂れ気味に。その後、体が下降しはじめた直後の一瞬、乳房だけ宙に残されるように跳ね上がって見えます。

M字開脚

グラビアで一時期はやった「M字開脚」。乳房より、下半身に読者の視線が集まる姿勢です。ポイントは、局部の描写だけでなく、太もも内側に張ってできる長内転筋（ちょうないてんきん）のスジです。女性器と繋がっているように見えるため、エロティクな印象を与えます。



なぞるだけで画力UP!

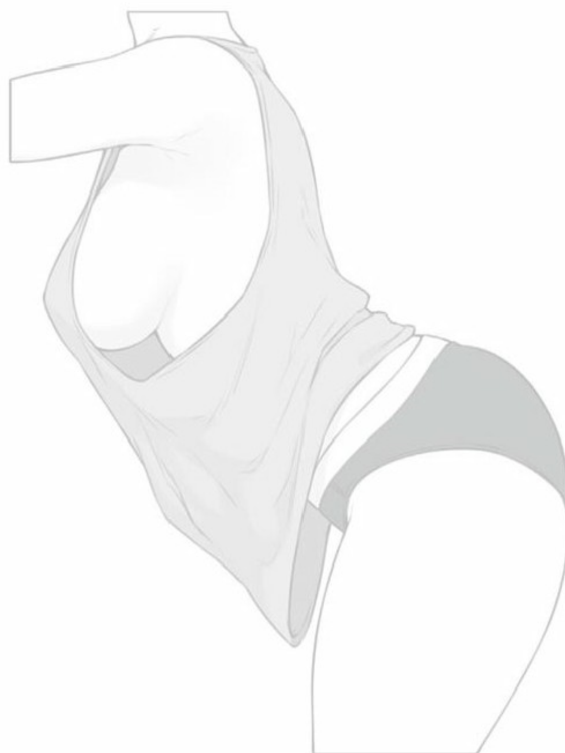
なぞって描いてみよう









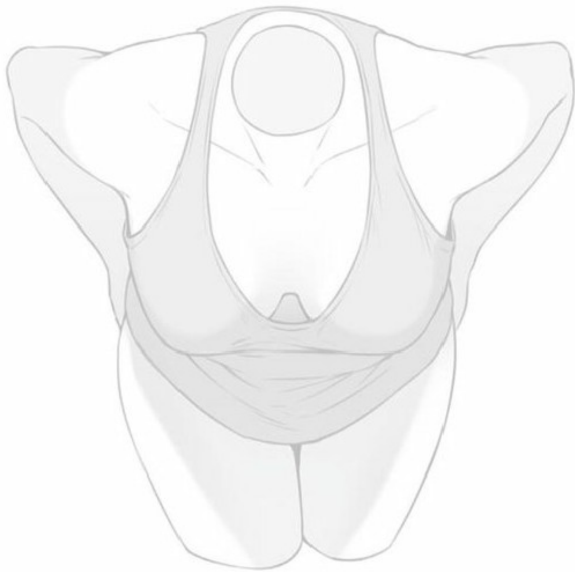























column 2

水や光沢でよりエロティックに

女性らしい体つきとして、全体的に丸みを帯びている、乳房やお尻の膨らみ、関節がゴツゴツしていなくてなめらか、首（手首、足首）関係が細い、などの特徴があります。しかし、こういった見た目だけでなく、いかに女性らしい質感を描くことができるかも重要です。一般的に男性よりも付きやすい脂肪によって、女性の肌はなめらかでしっとりしている傾向にあり、この性質をどう表現するのかが、絵やストーリーに深みを与える上で大切なのです。

より豊かな表現のためにおすすめしたいのが、水、泡、汗、ジェルなどの活用です。唇にジェル系の口紅で光沢を出したり、シャワーの水の流れや水滴でウェット感を出すことで、女性らしいしっとりとした肌感やセクシーさを演出できます。

濡れた服でスケスケに

雨に打たれた制服姿の女の子など、肌に貼り付く服によって、しっとり感と透けて見えるエロティックな印象に。オブラートに包むことでかえって想像をかき立てます。

ジェルの光沢感でプリプリに

ジェル系のリップでツヤと濡れ感がアップした唇。白を使い、光を反射させるように色付けするのがポイント。さらに下唇の中心部のピンク色を薄くすることで、腫れぼったいタラコ系の唇に仕上げることができます。





背中のブラジャー周辺はくっつきにくいので白を多めに入れるとリアリティが増します



はじける水滴でピチピチに

ボディを弾けながら、したたる水滴。ピチピチとした肌（とくに脂肪分の高い乳房など）を流れる水をまとわせるように描くことで、エロティックな印象に。

CHAPTER 4

女の子を描き分けよう

女の子の感情やスタイルなどの変化によって見た目のイメージも大きく変化します。表情や髪型を変えるなど、さまざまなシーンにおけるその変化を描き分けることが大切です。



CHAPTER ④ Lesson 1

7つのキーワードで女の子を描き分ける

女性の魅力は、乳房やお尻といった身体的な特徴だけでなく、
髪型やアクセサリー、表情や仕草、女性らしい言葉使いなどさまざま。
ここでは、ビジュアル表現上で役に立つ７つのキーワードをご紹介します。

細かく描き分けてキャラづくりをしよう

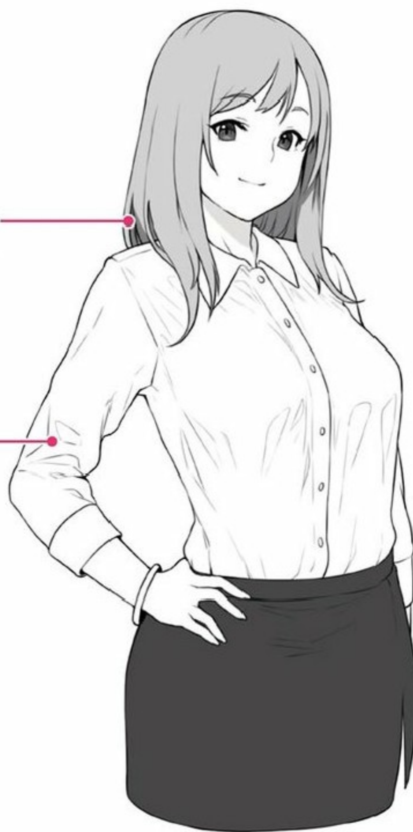
キーワード❶

「髪型」のイメージ

髪型はキャラクターがどういう人物かを印象づける重要な役割を持っています。 描くキャラの性格に合う髪型を選びましょう。

セミロング

セミロングは、無難で協調性がある印象です。裏表が少なく、仲のよい友だちキャラやOL仲間などに合わせる髪型として描かれます。



ロング

ロングといえば、お嬢様のイメージ。大人しくて上品な印象です。学園ものなどで必ず一人は登場するお嬢様キャラに最適な髪型で、前髪を下ろすことで若々しい印象を与えることができます。



ワンポイント

体型や洋服でイメージを修正する

黒髪ロングの社会人の女性の場合、クールで頭のキレがよく、仕事ができて取っ付きにくいキャラとして描かれるケースも多くあります。やさしい品のあるお嬢様OLを描く場合は、体型をぽっちゃり系、服装を地味にするなどして見た目を庶民化します。

ボブ

一般的に、適度なカジュアル感と女の子っぽさのイメージを合わせ持つボブ。ファッションの幅が広く、おしゃれなイメージがあります。



前髪や毛先の跳ね方を変えるなど、アレンジもさまざまで印象も大きく変わります。子どもからセクシーな大人まで、さまざまな年齢層や性格にも対応できる髪型です

服装は、露出度は高いものやカラフルなもの、ミニスカート、ジーンズ、スポーティーなものが似合う。ミサンガなど、チープなアクセサリーで若さや庶民的なイメージを演出できます

ショート

元気で活発な人物をイメージさせます。学園もので部活のキャプテンやできるOLなど、頭が切れ、ハキハキとしたキャラにぴったりの髪型です。



センター分けは、自立心があって、周囲の意見に流されない人に多く、人に頼られる傾向にあります

合理的で動きやすい服装が似合います。ブラウスやシャツの上に紺のブレザーなど、色合いもシックなものが一般的です

キーワード❷

「表情」と「ポーズ」

恥じらいや甘えるなどの感情は、男性にはあまり見られない、女性的なものといえます。これらの感情をうまく表情やポーズで表現できるようになると、女性をさらに魅力的なキャラクターに仕上げることができます。

恥じらい

相手に対して引け目を感じる立場にあり、自信がなく、顔は自然に下向きになります。ドキドキとした喜びの感情を素直に表せずにおどおどとした困り顔になりがちです。



表情は、ハの字のまゆ毛、おどおどとした伏し目がち、頬に赤味を入れることで恥じらいの表情に近づけることができます

無意識に乳房をつぶすポーズ。セクシーさを自らアピールできないキャラをエロティックに描くコツの一つ

頬に手を触れる仕草は、照れや恥ずかしさを表します。顔の表情と合わせて描くと効果的です

微笑む

能動的な行為で自信があり、下あごが出て顔は上向きになります。おだやかで、やさしい感情が表れるように描きましょう。



リラックスした状態なので、やや薄目気味にし、眼力を抑えるように描きます

ふんわりとした生地の服を着せることで、さらにやわらかいイメージに

ワンポイント

含み笑いに注意しよう

含み笑いとは、悪意や意図的に計算された微笑みのことです。左右の口角のバランスを崩して描くことで、簡単に含み笑いにすることができます。つまり、微笑みを描くには、両口角のバランスを取って描くことが大切です。

甘え

相手に対して従属的な関係にあり、恥じらいと似てうつむき加減になります。ただし、甘えの場合は、視線は相手の目を向いており、困惑気味の恥じらいの表情と違い、喜びが表情に表れています。



恥じらいのポーズが相手に体を背けるのに対し、甘えの場合は、相対する姿勢になります

手を胸の前で組み、お願いのポーズを取るとわかりやすい構図になります

誘惑

三角関係役などでよく登場するセクシーアピールするキャラ。主人公にはなりにくいですが、主人公の強力なライバル（恋敵など）として存在感を示すためにも誘惑のポーズを描けるようにしたいものです。



自分の唇に触れる行為は、心理学的には安心感を求めているサインだといわれています。対象者が男性であれば誘っているような仕草になります

誘惑のポーズでは、目線、唇、仕草の三つが描く上で大きなポイントになります

ワンポイント 唇の表情を豊かに

セクシーな表情を描くには、さまざまな唇の形を描き分けることが大切です。口をすぼめて頬を膨らませ、甘えるように誘惑したり、半開きの口元でセクシーさ全開で求めるなど、感情豊かに描き分けることができます。



微笑んで上品に　　半開きでセクシーに　　舌を出し、感情むき出しに

キーワード❸

［喜怒哀楽］の感情表現

喜怒哀楽の感情表現においても、女性らしい表情や仕草を見ることができます。一般的に男性よりもコミュニケーション能力が高い女性は、身振り手振りなど、全身を使って感情を表す傾向にあります。

喜び

感情のエネルギーは外向き。バンザイのポーズやガッツポーズ、ジャンプなど、体全体で喜びを表すこともあります。



喜んでいる顔の表情を描く場合「目を細める」「目尻が下がる」「口を開いて笑う」などの要素を加えると簡単に描けます

腕や背中などを反らせることで、喜びの感情が強調されます

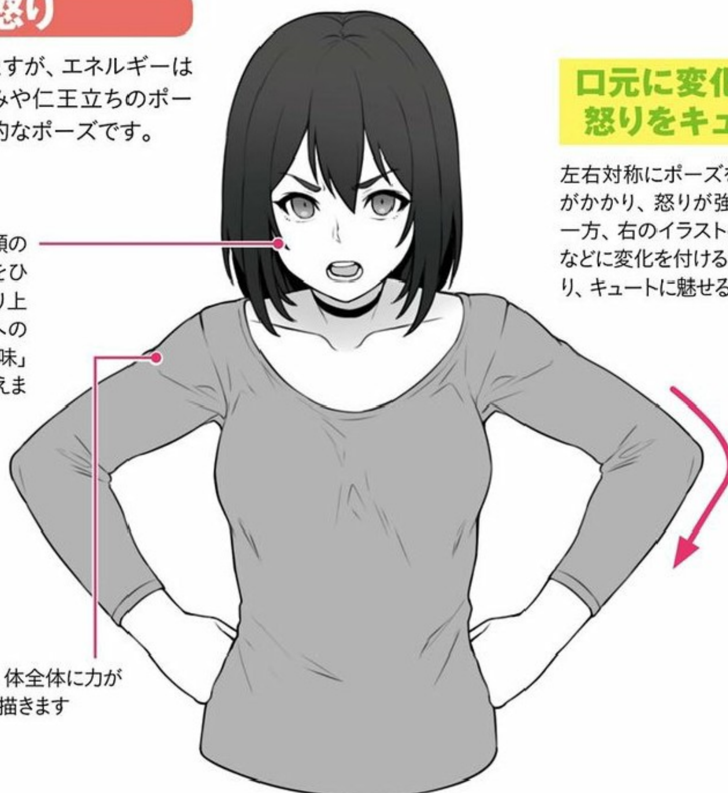
ガッツポーズもひと工夫を

力を込めるガッツポーズではなく、緩くポーズを作ることで、よりかわいらしくなります。



怒り

体に力が入りますが、エネルギーは内向き。腕組みや仁王立ちのポーズなどが代表的なポーズです。



怒っている時の顔の表情は、「まゆをひそめる」「目がつり上がる」「口元はへの字」「顎は引き気味」などの要素を加えましょう

肩はいかり型で、体全体に力が入っているように描きます

口元に変化を付け怒りをキュートに

左右対称にポーズを作ることで圧がかかり、怒りが強調されます。一方、右のイラストのように、口元などに変化を付けることで圧が弱まり、キュートに魅せることができます







哀しんでいる時の表情は、「まゆが下がる」「弱々しい目」「口元は締まりがない」などの要素を取り入れて描くようにします

腕の組み方によっても哀しみの度合いが違って見えるケースもありますので、状況に見合ったポージングを考えて構図を取ります

哀しみ

脱力系でエネルギーは内向き、うなだれたり、肩を落としたり、手や腕も弱々しい状態に描きます。

TPOに合わせて哀しい表情を作ろう

人に哀しみを訴えるような表情(左)と、ひとりで哀しみにふける状況(右)。左は、ムリをして口角を上げているように見え、かえって悲壮感が感じられます。







楽しい時の表情は、感情を抑えてやさしく描くのがポイントです

リラックスしてゆったりとした手の動き。漫画であれば、コマごとに手の位置を変えるなどで、楽しさを表すことができます

楽しい

リラックスによる脱力系で、気分が高まっている状態では手足や体が落ち着きなく動いています。瞬間的な「喜び」の状態に比べてやや感情が抑えられ、スパンが長いのが特徴です。

口元は逆三角形より逆さ三日月を基本に

口を大きく開けて大笑いすることもありますが、喜びのシーンでは、口元はほぼ笑む時に見せる逆さ三日月を意識して描くとよいでしょう。





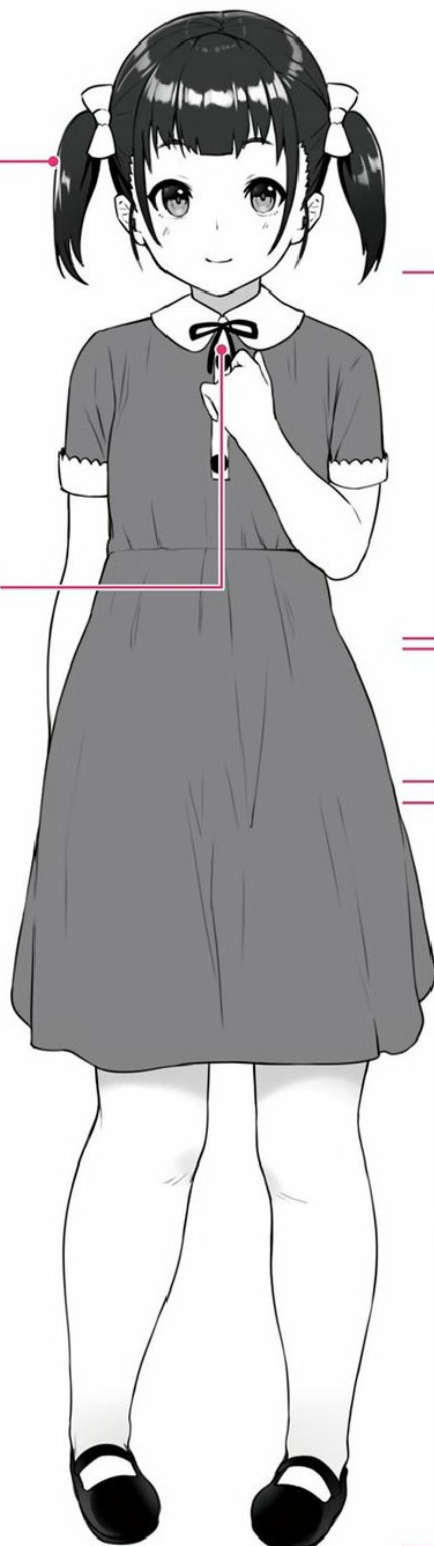
キーワード④

「服」と「小物」

服装や小物もまたキャラクターのイメージを創り上げる重要なアイテムです。活発キャラであればスカートよりジーンズ、甘えん坊キャラであれば、大人であってもリボンやフリルの付いたスカートを履かせるなど、服や小物を使って描きたいイメージに近付けていきましょう。

子どもらしさの演出

体のラインを緩く、リボンなどの装飾を甘めにすることで、子どもらしくなります。洋服や装飾品はカラフルに、チープにすることで子どもっぽさを演出できます。



ツインテールや大きなリボンは幼さの象徴。高校生を超える辺りからイタいキャラに思われてしまいがちなので注意しましょう

子どもが身に付けて自然なアクセサリーはペンダントぐらい。手足に装飾する代わりに、洋服や頭にリボンやバッジなどを施します



手は、やや指が短めで丸みを帯びる印象。手や指にはなにも付けないのが一般的





丸く甘めの襟やリボンでかわいさを演出。大きいリボンはさらに幼い感じに



下着は股上（股部分からウエスト部分までの長さ）を長くし、セクシー感を抑えます



中高校生になると、ニーハイソックスとスカートの空間、絶対領域がちょっぴりセクシー。思春期から大人へと成長する期間の貴重なセクシーショットです。学園ドラマなどで頻出するファッションの一つです

大人らしさの演出

体のラインを鮮明にし、宝石や時計など、装飾品は直接身体に身に付けることで大人っぽい演出に。服装は派手な色使いをしてしまうと、ボディラインが目立たなくなることもあるため、単色やシックな色合いのものがセクシーな雰囲気を出しやすくなります。



子どもに比べ、腕と指が長くきれいなため、指輪やブレスレットなどの装飾品が映えます



肩出しルックや背中部分が空いたドレスなど、洋服のラインと露出度を考えながらそのシーンに洋服を選びます。シックな衣装にすると大人っぽくなります

子ども（左ページ）に比べ、顔の比率が小さく、手足が長めです

一般的なベージュのほか、黒や白、網タイツや爬虫類柄など、ストッキング一つでキャラのイメージが大きく変ってしまうこともありますので、適切なものを選びましょう



Tバックなど、露出の多い下着により、肉体が隠されることなく、発達したお尻や太ももをきれいに表現できます



ヒールは大人の女性の象徴となるアイテム。かかとの高さやつま先の丸みを調整することで、セクシー感を増減できます。描くキャラクターに合わせて調節します

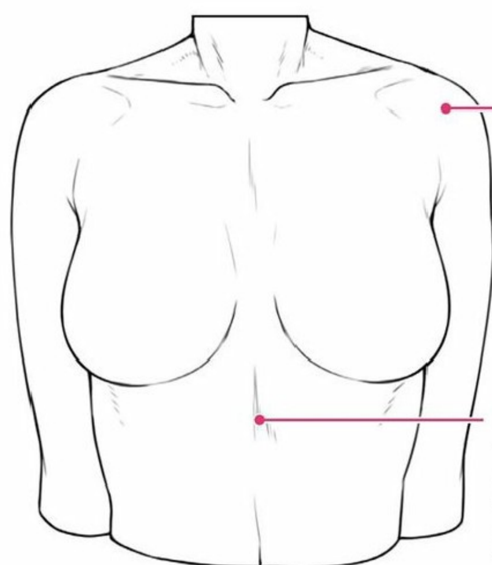
キーワード❺

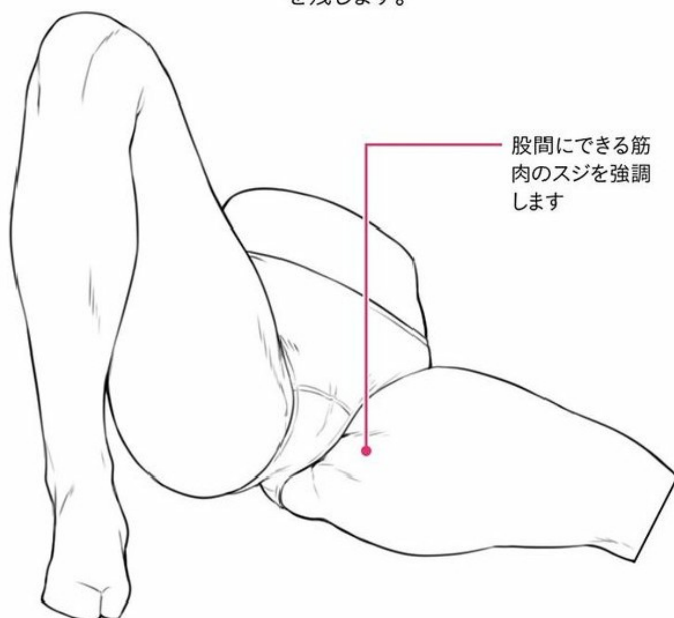
「筋肉質系」と「ぽっちゃり系」

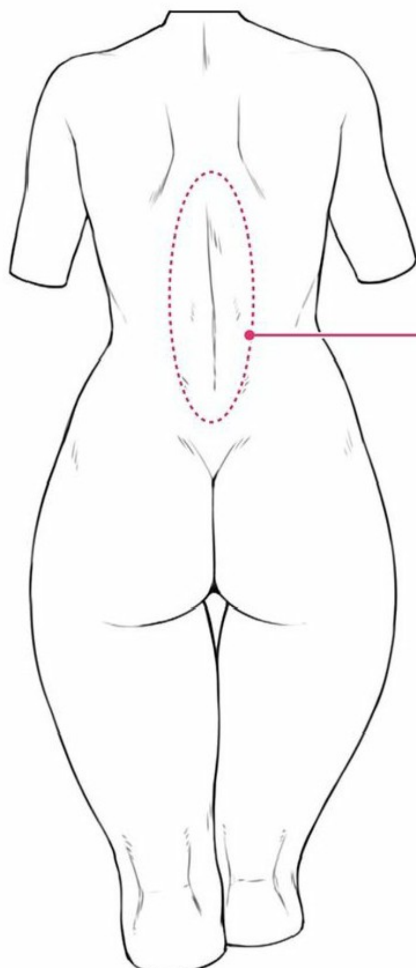
女性の身体的な魅力は、筋肉と脂肪のバランスにあります。覆われた脂肪が筋肉を引き立てつつ、女性らしいソフトな体つきに作り上げられた肢体は、肉感的でセクシーです。中でも、やせすぎず、太りすぎていない、筋肉質系とぽっちゃり系は漫画やアニメでも人気の高いスタイルです。

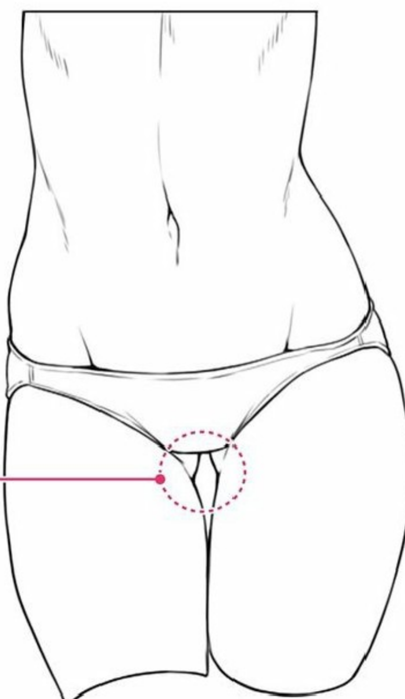
筋肉質系の魅力

乳房やお尻のやわらかさが逆に際立って見える体型です。筋肉質の男性はゴツゴツとした印象ですが、女性の場合、腹筋があっても、脂肪の膜が体全体を覆ってやさしい印象を残します。



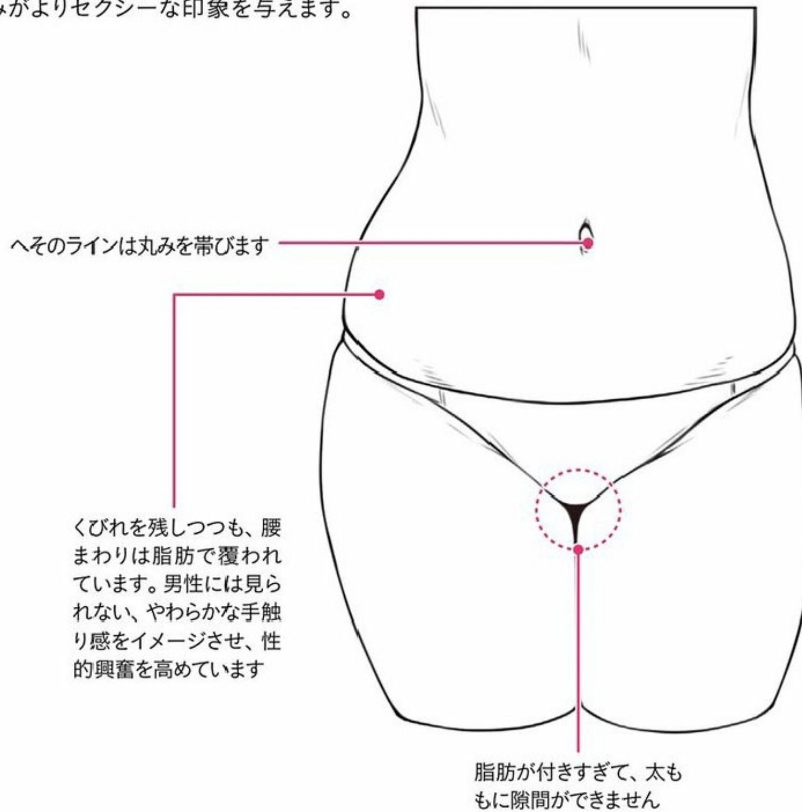






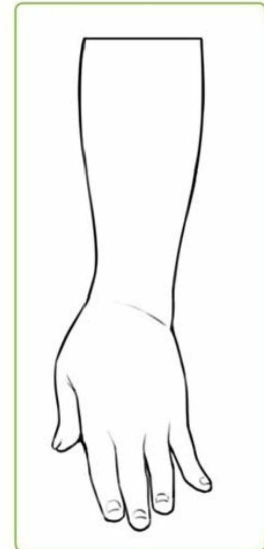
ぽっちゃり系の魅力

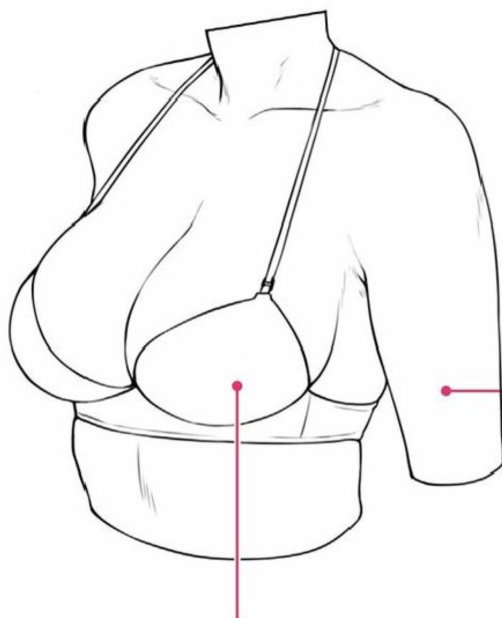
女性特有の体のラインを残しつつ、やわらかい脂肪が強調された体型です。やわらかな感触をイメージさせ、下着などで締め付けられてできるくぼみがよりセクシーな印象を与えます。

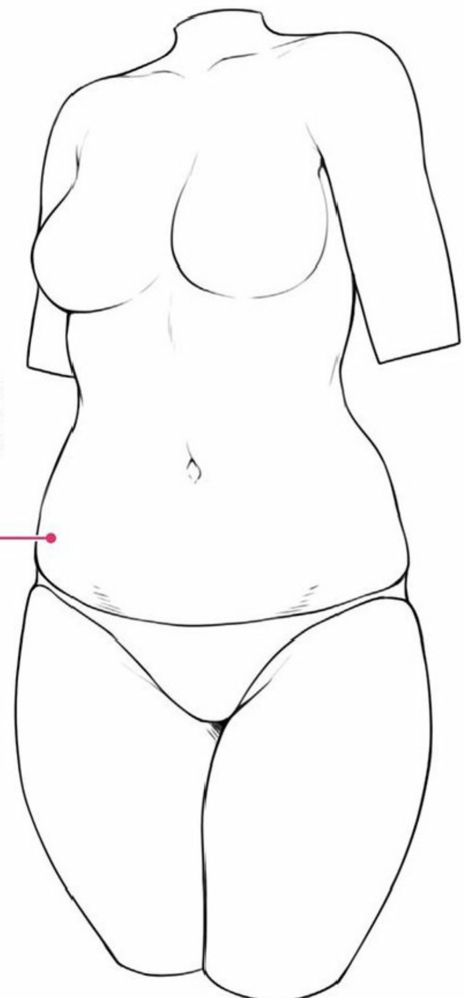


手や指もぽっちゃりに

指先を描く時は、体型とセットで丸みを付けます。ただし、手を細いままにし、体だけぽっちゃりに描くケースもあります。







キーワード❻

「目」の表情

「目は口ほどにものをいう」といわれるほど、目は表情豊かです。目の大きさ、一重や二重、垂れ目やつり目、瞳の大きさや色など、人それぞれに特徴があり、状況によって変化します。キャラクターの目の特徴を捉え、TPOに合わせてその表情を描き分けることが大切です。



日本人女性の理想的な目の形、アーモンドアイ。その名のとおり、アーモンドを横にしたような目で、目頭から目尻にかけてなだらかな球状になっています

ワンポイント

アップの描写では瞳孔を開く

目の動きや形に人の心理が表れやすく、驚いた時は目が見開き、悲しい時は目力が弱く、うつろな視線になりがちです。また人は、興味があるものや好意を抱いてる相手を見ると瞳孔が開きますし、受け手にとっても瞳孔が開いた表情に好意を持つ傾向にあります。つまり、アップの表情を描く時、瞳孔を大きめに描くことで魅力的に仕上げることができます。

リアル系

シリアスものや美形が登場する作品では、目の表情は、目の形やまつ毛の描き込みなど、リアルに近い形状に描きます。ただし、リアルすぎると生々しさや不気味な感じが出やすいので、目自体を実際よりも大きめに描きます。



少女漫画系

かわいい系の学園ものや少女漫画などでは、目が丸く描かれます。目自体を丸く大きく描くことで、よりかわいらしいメージになるからです。ポイントは、瞳も大きくし、白目の部分を少なくなるように描きましょう。



ギャグ系

顔の輪郭が一緒でも、目や瞳を四角く描くなどの工夫を加えることで、物語にリアリティがなくなります。ギャグ漫画をはじめ、個性的な作品では、あえて目を簡素化したり、個性的に描くことで、独自の雰囲気を演出できます。





ウィンク

ウィンクはリラックスや好意を持った常態です。相手に好意を持つと瞳孔が開き黒目がちになります。



怒り

目力があり、目尻が吊り上がるとともに、眉間(みけん)にしわが寄って逆八の字になります。



うつろ

口角が上がり笑顔ですが、瞳孔がしぼんでいます。心ここにあらずのうつろな状態です。



驚き

目と口を大きく見開き、まゆが上がっている状態です。



戸惑い

上目遣いで瞳孔がしぼみ、ハの字に下がった困りまゆで、戸惑っている印象を与えます。半開きの口も弱々しい印象を与えます。



回想

やや口角を上げ、笑みをたたえることでリラックスした状態です。いい思い出を回想する時などで見受けられます。かわいらしい女性の場合、睡眠中に笑みをたたえた時もこのような表情になります。



笑顔

心から笑った時の表情。細目になり、目尻が下がり、まゆは八の字でリラックスした状態です。口を大きく開くことで笑っている表情になります。

キーワード 7

「服の質感」と「ボディライン」

通常だと女性が登場するシーンの多くは服を着た状態であるため、服越しにいかにリアルでセクシーに描けるかがポイントになります。ここでは代表的な服装をピックアップし、服の質感とそれによるボディラインの描き方を学びましょう。



ニット系

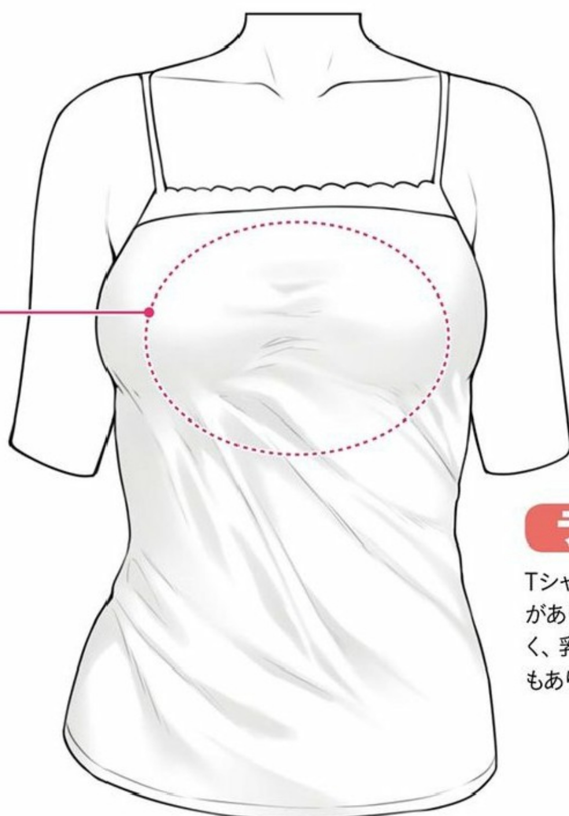
やわらかく、やや生地が厚めのニットなどでは、ボディラインにフィットしつつ、シワは隆起が緩やかに波打ちます。

生地が厚めのものは、シワも大きくなります



Tシャツ

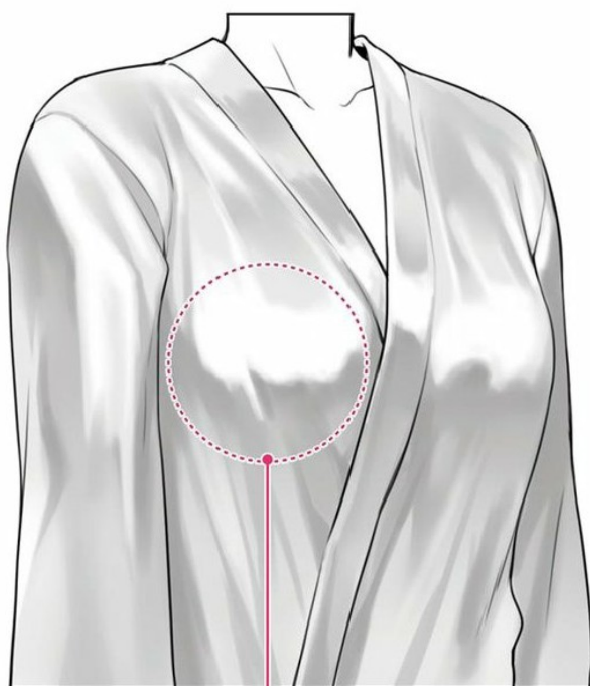
Tシャツはボディラインが出にくい形状。乳房が大きかったり、ピチTと呼ばれるものを着ている場合には、乳房は張っているように見えます。素材は綿やポリエステル製で、乳房のトップから大きめのシワがスジ状に伸びます。



生地が薄いほど、体に接触する部分は、まとわり付くように描きます

ランジェリー

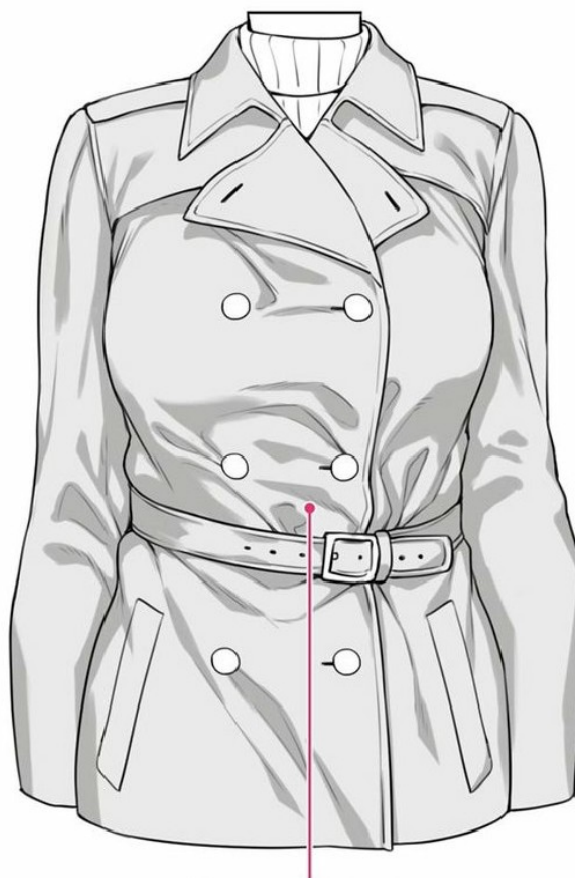
Tシャツよりも薄手でフィット感があります。乳房の形が出やすく、乳首の突起が見られることもあります。



シルクのガウン

なめらかな質感を持つシルクは大きく縦状のシワができます。光沢感があるのが特徴です。

シルク素材のものは、光の反射率が高いため、光沢感があります。また、生地と肌の接触面がさらさらしているため、体にまとわりつかず、ボディラインは出にくくなります



コート

コートは生地が厚く重量感があり、硬質的なシワができます。大きな乳房でも張りが少しわかる程度です。

革製や厚手の生地からなるコート類は、なめらかなシワにはならず、ゴツゴツとした印象

ワンポイント

腕組みをした時の服のシワの描き方

腕組みをすると、腕による横からの圧迫と下から持ち上げられる状態になり、通常よりも乳房が大きくせり出しているように見えます。乳房の間には谷間ができ、その谷間に沿ってY字状のシワができます。



CHAPTER 4

Lesson 2

ファンタジーの世界を描いてみよう

空想によって広がる壮大なストーリーが魅力のファンタジー系。
現実には見られないキャラや背景が登場します。
異空間でありながら理解しやすい設定にすることが大切です。

ファンタジーな女性キャラを設定する

ヒロインを設定しよう

主人公および主人公の恋人役として登場するヒロインは、重要な役柄です。年齢は16～25歳前後でかわいくてやさしい、そして強い性格の持ち主として、魅力的な女性に設定されます。現実世界では、高校生や新社会人といったところで、体そのものはいじることなく、物語に合わせて服装や小物などで変化させましょう。



現実世界の女の子

顔のかわいらしさとスタイルのよさが魅力。気の弱さなどもキャラの魅力を引き立てるポイントの一つ。



お姫様系のヒロインであれば乳房を強調した設定でもOK。ただし、バトル系なら、動きやすい衣装を着せたり胸の大きさを変化させます

ファンタジー系

物語の設定としてかわいいけど、未熟な女性が戦いや別れなどを通して強くなっていくなどの設定をイメージして描くとよいでしょう。

ヒロイン系キャラの描き方

ヒロイン系の描き方の手順を学びましょう。

1 ボディラインを描きます

決めた頭身に合わせてパーツごとに「胴体」「足」「顔」「手」「小物」の順で、アタリを取ります。



2 物語に合った服を描きます

ヒロインがバトルに加わる場合、動きやすさとボディラインのセクシーさとのバランスを考えて描きます。



3 着色します

線を仕上げたら、色付けに入ります。最も重要なのは、ヒロインの体の色付けで、とくに目の色は人物の印象が大きく違って見えますので慎重に選びましょう。



サブキャラを設定しよう

女性ヒロインの引き立て役となるサブキャラは、ヒロインとキャラが被らない設定にすることが求められます。性格や体型、髪型や髪の色など、ヒロインと違ったキャラにしなければなりません。近年人気の学園モノなどでは、グループ内全員がヒロインに設定されているため、髪や目の色、髪型で差別化されています。

現実世界の女子学生

親友やライバルなど、基本的にはヒロインを引き立てる役。ヒロインが活発であれば大人しいイメージに描くなどの差別化が必要です。



戦闘系

戦闘系でヒロインを助ける役であれば、筋肉質だったり、セクシー感を出したりします。また、かわいいけど男性口調だったり、冷淡な性格だったりなど、登場人物をキャラ分けする中で、見た目や性格を決めていきましょう。

武器の性能や形状にこだわるなど、サブキャラはより専門的技や能力が長けているケースも多い

乳房をかたどった鎧を装着させてセクシーキャラに

ヒロインでは見られない、鍛えられた腹筋

サブキャラの描き方

サブキャラの描き方の手順を学びましょう。

1 キャラに合わせてボディラインを出します

サブキャラの設定に合ったポージング、ボディラインを意識してアタリを取ります。



胸を張って力強さを加味した戦闘系女性キャラ。ヒロインには見られないポーズです

2 ヒロインでは描けないセクシー感を出します

乳房を強調した衣装や鍛え上げられた筋肉を露出させることで、サブキャラの特徴（戦闘系）を強化します。

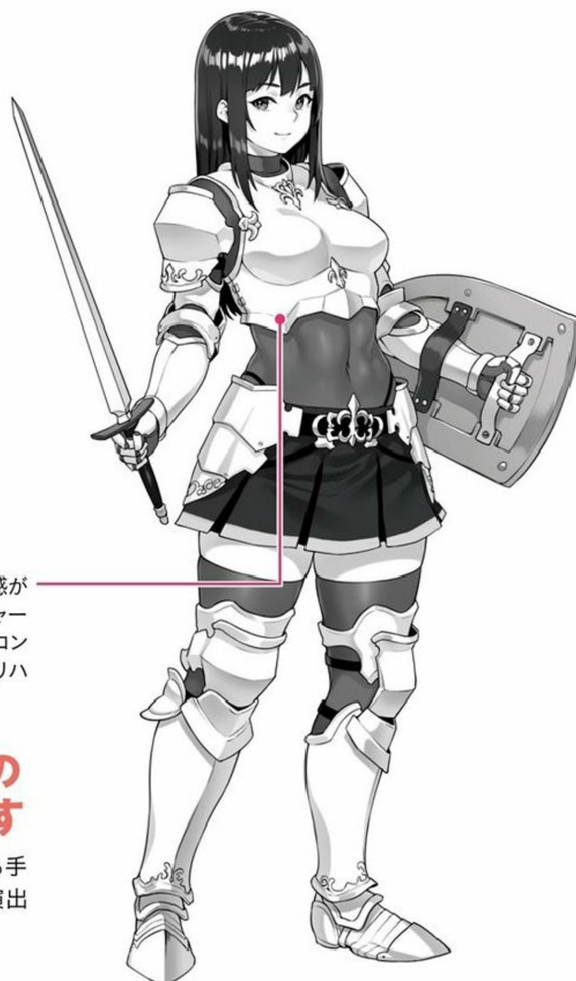


タイトな服を着た女性を描く場合、ボディラインがきれいに見えるように描きます

筋肉以外に力強さを表す手法の一つ、足の開きやつま先の向きにも注意が必要です。つま先を開き仁王立ちになることで、力強い印象を与えます



硬質な鎧は、メタリック感が出るように直線や面をシャープに表したり、光によるコントラストを明確にし、メリハリを付けて描きます



3 光と影でキャラの特徴を強調します

大きな乳房を魅力的にする手法の一つ、光と影による演出で立体感を出します。

不思議系キャラを活用しよう

ファンタジー系物語においてよく登場するのが不思議キャラです。ちびキャラや妖精キャラ、モンスター系キャラなどがあり、物語のファンタジー色を強めてくれます。また、透視や予言などで、物語そのものの展開をスリリングにする効果もあり、ファンタジー系には欠かせない存在です。

ちびキャラ

空を飛んだり、火をあやつるなどの特殊能力を持ち、人間とは違った種族に属しています。耳の形が違うなどの身体的特徴を持たせることで、一見してわかるキャラに仕上げていきます。

現実世界の女の子

代表的なちびキャラのモデルは幼女が基本ベース。丸顔で目が大きい幼顔、体型はメリハリがなく寸胴型です。



ツンデレな性格に設定されるケースも多く、幼くてかわいいのに毒舌であったりします。見た目とのギャップが楽しいキャラです

はっきりとものをいう性格で、「現実世界の女の子」に比べ、反骨的な顔の表情や立ちはだかるように足を広げるなど、挑発的なポーズを取ったりします

不思議系キャラの描き方

不思議系キャラの描き方の手順を学びましょう。

1 頭を大きく手足を短めにした幼児体型

ちびキャラは幼児体型が一般的です。胴体に対して頭を大きく、手足を短めにしたアタリを取ります。



2 不思議系キャラに見合った服装を描きます

体のアタリに合わせて服装のアタリを取ります。魔法キャラが被る帽子、マント、ステッキなど、小物にもこだわります。



大きめの帽子のアンバランス感がかえって個性的で不思議キャラの特徴の一つに

服装や小物の大まかなアタリを取ってから、それぞれの細部を描き込んでいきます

キャラを引き立たせたい時は、帽子を真っ赤に描くなどして、個性的で強い印象を与えます



ちびキャラなので原色系のカラーリングでも違和感がありませんが、全体的な色使いのバランスは必要です

3 全体のバランスをはかりながら色付けをします

帽子やマントを原色にするなど、個性的な色使いにしてもOK。ただし、全体的な色の統一感が出るようにします。

column 3

キャラを活かす背景にこだわる



アラブ世界を描いた物語では、登場する女性たちはアラビアチックな衣装に。背景には、金の杯や赤い絨毯、上部が半円の「カマリア窓」などを描き込むことで、スムーズに物語へと導くことができます。

キャラクターを活かし、見る人の理解度を高める上で背景はとても重要。時代や世界感をイメージ付けるためにも、背景にはこだわりたいものです。
背景を描くために大切なのは、「いつ」「どこで」「だれが」「なにを」「なぜ」「どのように」という6つの要素を意識してストーリーを構築するとともに、その舞台に合った背景を考えることです。演出が細かいほど、リアリティが増します。
たとえば、ファンタジー系では、現実世界ではあり得ない現象などによって異なった背景が求められます。そのため、地上では現存しない動植物や建物などを盛り込むことで物語に真実味が出ます。



ファンタジー系を描く時に大切なのが世界観で、物語の雰囲気を醸し出すことが大切です。現実世界では、見られない風貌の登場人物や背景を描くことで、新しい世界へと誘うことができます。

CHAPTER 5

立体感を付ける光と影と色

女性の体のパーツは影を付けることで立体感が出て強調されます。
また肌のやわらかな質感などは着色でコントロールすることで
より色気を出させることができます。



CHAPTER 5

Lesson 1

光と影と色を使って立体感を付けよう

二次元である紙面上の絵柄に臨場感を与えてくれるのが光と影です。
また、光と影の応用で、ポイントを強調したり、
非日常的な照らし方による不気味なイメージなどを与えることができます。

光と影を使いこなそう

自然光でリアル感をアップ

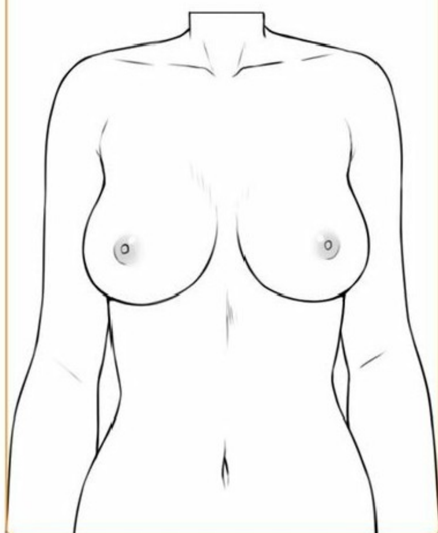
絵に濃淡を付けることで、ものを立体的に見せることができますが、さらに自然光などの光源によって照らされる部分、影になる部分を忠実に反映させることでよりリアルな仕上りになります。

ワンポイント　光源は主に自然光と人口光の２種類

自然光には、太陽光と月光があり、基本は上方からの光になります。一方、人工光には、白熱灯（温度放射）、蛍光灯（放電）、発光ダイオード（有機EL）、ろうそく（燃焼）などがあり、さまざまな角度から光を放射することができます。

before

乳房の大きさはイメージできますが、乳房の高さや張り具合がよくわかりません。



自然光をプラス

左斜め上の前方から照らされた女性の場合、乳房の右斜め下に影ができます。下乳および肋骨部分にできる影により、乳房の高さや形がイメージできます。また乳房に当たる光を球状に描くことで、丸みを表現できます。



へそまわりの筋肉や脂肪による凹凸を表現することで、リアル感やセクシー度がさらにアップします

光源の位置

この場合の光源は左斜め上。屋外では、やや高い位置にある太陽からの日差しに近いからです。屋内では天井の蛍光灯などが当たっているケースでよく見られます。

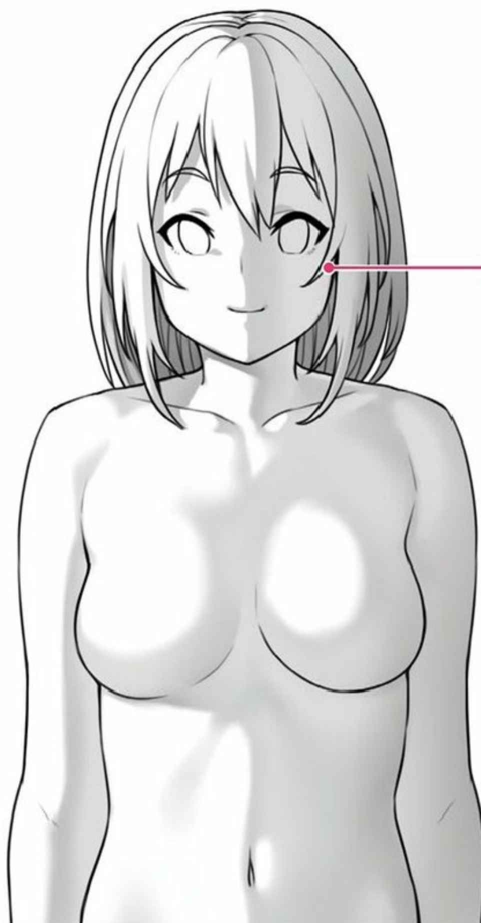


横からの強い光源で印象深く

車のライトなど、横からの強い光を浴びている状態です。太陽光などと違い、横や下からなど不自然な位置から光を当てることで、絵に強調や緊張が生まれます。

厚みをプラス

人物の場合、横から光を当てることで、体の厚みや凹凸がわかります。正面から見た平面的情報に奥行きや厚みがプラスされ、人物の身体的な特徴がよりわかりやすくなります。



顔にかかる影は表情の一部でもあり、いわば化粧を施した状態。この場合は顔の半分が明るく、もう半分が暗く、表裏のあるキャラの印象も。つまり、二重人格者などを描く場合などに応用できる光源といえます



光源の位置

真横から光が当たり、対象者（物）のコントラストがくっきりと表れます。

神秘性をもたらす光源

道路に埋め込まれた光源など下方からの光は、あまり日常的ではないため、見慣れた人物や物体でも違和感を覚えることがあります。



絵に濃淡を付けることで、ものを立体的に見せることができますが、さらに自然光などの光源によって照らされる部分、影になる部分（へそ周辺の微妙な凹凸など）を忠実に反映させることでよりリアルな仕上りになります

恐怖心をプラス

暗闇で懐中電灯を下から顔に当てると非現実的な影が生まれ、違和感のある恐ろしい顔に見えたりします。

光源の位置

下方からの光になります。



陰影を使って描いてみよう

乳房を印象付けよう

海水浴場や浴室などで女性の裸や水着姿を描く時、光を活用することにより、きれいでセクシーに仕上げることができます。

やや横・斜め上方からの光源

女性の上げた手を活用したケース。斜め上方からの光だと、それぞれ乳房の下方に影が入り、ノーマルな演出に。ここでは、手の影を乳房に反映させることで、さらにリアリティを持たせることができます。

before

乳房の大きな女の子。平面ではその魅力が伝わりづらいのが難点。光と影を使えば、簡単に張りとボリュームを表現でき、より魅惑的な乳房に仕上げることができます。



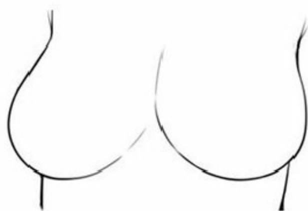
［ やや横・斜め上方からの光 ］





乳房の陰影の付け方







1 乳房のアタリを取ります。

2 余計な線を取り除き、輪郭を清書します。

3 光源に合わせて影を付けます。左上からなので、両乳房の下方および右側に影ができます。また上げた手の影を付け加えます。

さまざまなアングルと光を受けた乳房の見せ方

乳房の存在感を示すため、光源の位置と効果的なアングルを選ぶことが必要です。

[前方・斜め上方からの光]





「前方・斜め上方からの光源」+「前方斜めからのアングル」

乳房のふくよかさを印象付けるアングル。斜め横から見ることで、膨らみと形状がはっきりとわかります。前方からの光源を当てることで、張りとやわらかさを表現しています。



[上方からの光]





[下方からの光]



「下方からの光源」+「下方からのアングル」

腕上部の三角筋、胸部の大胸筋が発達。筋肉に影を付け、乳房に光を当てることで、剛と柔のコントラストがくっきり。アスリート系巨乳美女やふくよかな肉体を持つ熟女などを肉感的に描く時に便利なアングルです。

「上方からの光源」+「下方からのアングル」

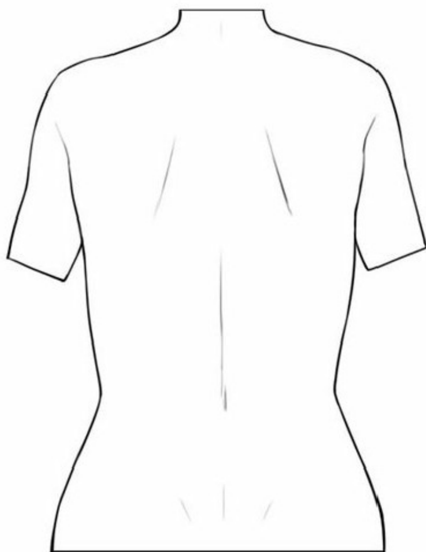
半円、円錐、釣鐘型といった下乳が発達している乳房をきれいに見せるアングル。海水浴などで寝そべっている時、近くを歩いている女性のビキニから下乳がはみ出るシーンなどが考えられます。

影で背中をリアルに描こう

これといった凹凸がなく、のっぺりとした背中のイメージですが、肩甲骨や背骨、ウエストのくびれなど、微妙な起伏を光と影で表現することでセクシーな背中に仕上げることができます。

before

肩甲骨や背骨に沿ってスジを入れるだけでは、乏しく見えます。平面的な背中に表情を付けるためには、光源を上部から下方に向けて当てて描くとよいでしょう。



やや横・上方からの光源

頭上に近い位置から光を当てることで、背中の凹凸に沿って微妙な光と影ができ、肉感的な印象に仕上げることができます。

［ やや横・上方からの光 ］

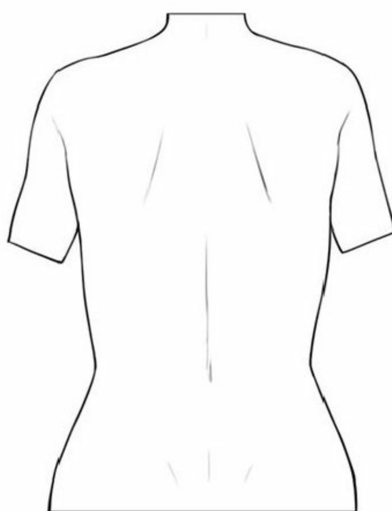




背中の影の付け方



1 肩甲骨と背骨のラインなどのアタリを入れます。



2 背中の凹凸は影を付けて表現するため、ここで余計な線を取り除いておきます。



3 光源に合わせて影を付けます。ポイントは、ウエストの位置にある背骨周辺の筋肉およびお尻上部の凹み。肉感的に表現することでセクシー度がグンとアップします。

光と影で背中をセクシーに見せよう

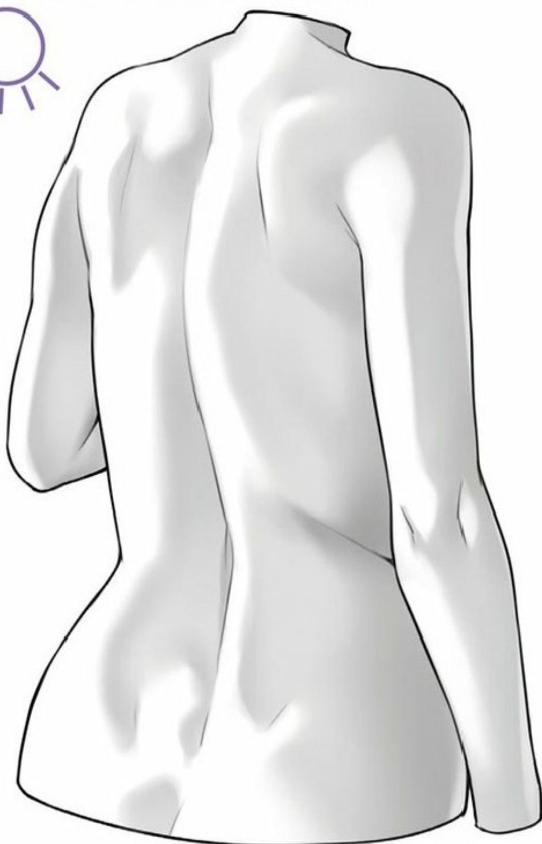
背中が発達している女性は、おおむね肉感的でセクシーです。光と影を使って、背中の脂肪と筋肉をバランスよく描き、魅力的な女性に仕上げましょう。

「やや後方・斜め上方からの光源」＋「後方からのアングル」

背骨のラインを境目に、大きく筋肉と脂肪の盛り上がりのラインを流れるように描くことで、きれいな背中のラインが出ます。肩甲骨の盛り上がり、腰のくびれを深い線と影で描くことでリアル感がさらにアップします。

[やや後方・斜め上方からの光]



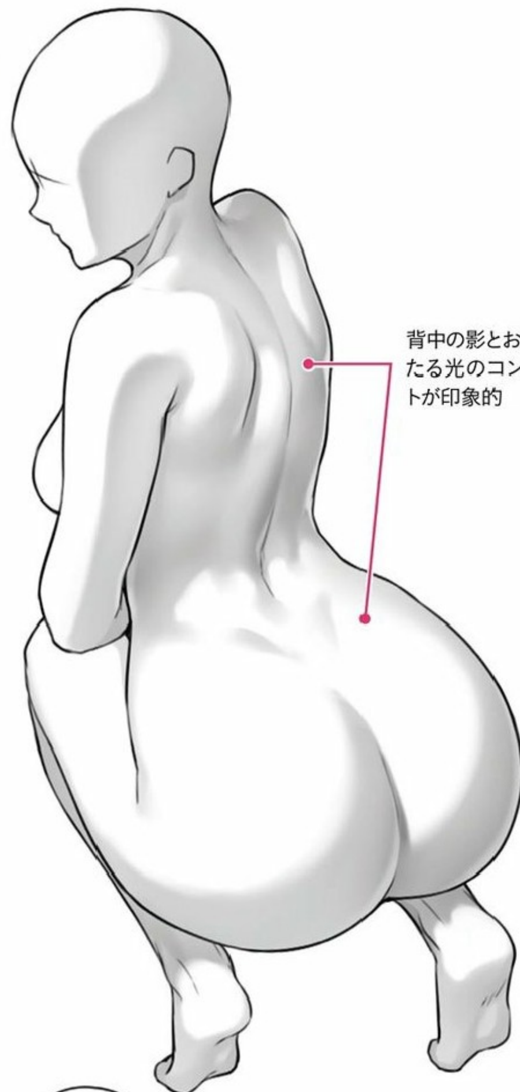


「前方・上方からの光源」＋「後方・やや上からのアングル」

前方・上方からの光が反って突き出たお尻を照らし、大きなお尻が印象的に見えるアングル。背中の筋肉や脂肪の凹凸を適所に描き込むことで、凹凸のないお尻の丸みがさらに強調されます。

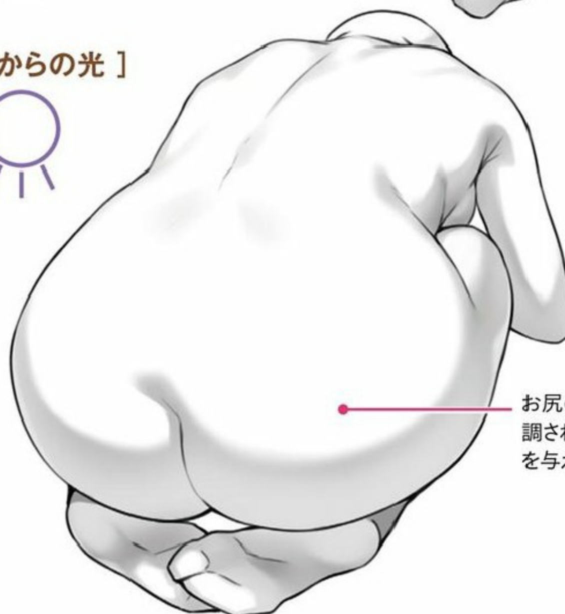
[前方・上方からの光]





[上方からの光]





「上からの光源」＋「後方からのアングル」

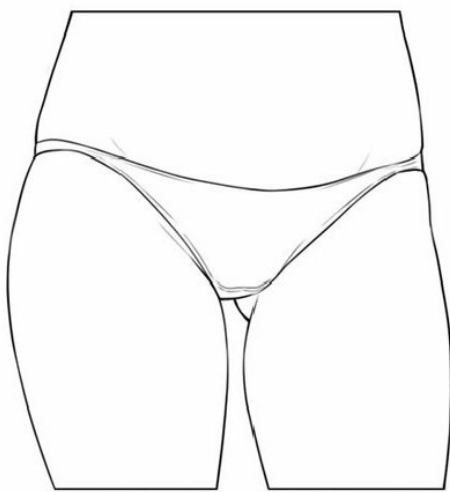
桃のようなお尻の割れ目ラインが女性的で魅惑的なアングル。上からの光なので、肩甲骨や背骨周辺の筋肉や脂肪はさほど目立ちません。

股間のこんもり感を魅惑的に演出

女性の下半身をちょっとエッチに描きたい場合、わずか光を応用することで、下品になりすぎずに仕上げることができます。

before

パンツの局部部分の丸みと、ウエストのパンツの食い込みでややエッチなイメージが演出される程度です。



やや横からの光源

女性の股間は、付いた脂肪でこんもりと盛り上がり、下腹部と局部の間にはやや凹みができています。腹部はやや丸みを帯び、下腹部周辺には脂肪がたるみ気味に。さらに腰から足の付け根にかけて凹みが見られます。それぞれに影を付けることで、リアルな股間を描くことができます。

[やや横からの光]

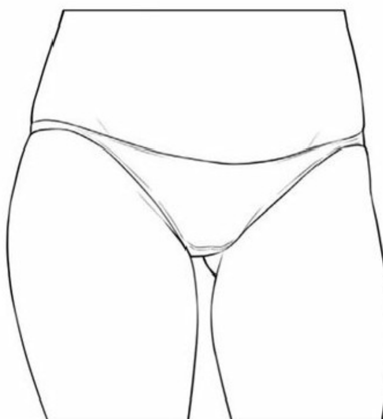




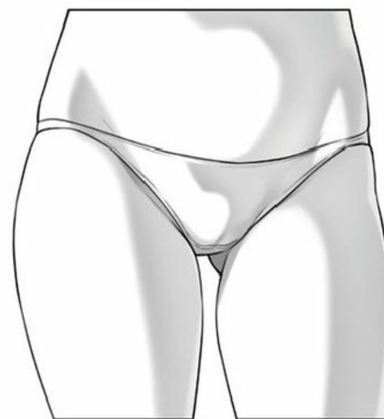
股間の影の付け方



1 下半身のアタリを取り、パンツのラインを入れ、お尻の形に沿って仮のラインを描きます。



2 腰まわりに食い込むパンツのラインや股間の膨らみなど、陰影では表現できない女性的なラインを仕上げます。



3 光源に合わせて影を付けます。下っ腹付近や足の付け根部分の凹みに影を入れつつ、光を使って、いかに局部のこんもり感を出せるかがポイントになります。

股間の膨らみを魅惑的に見せよう

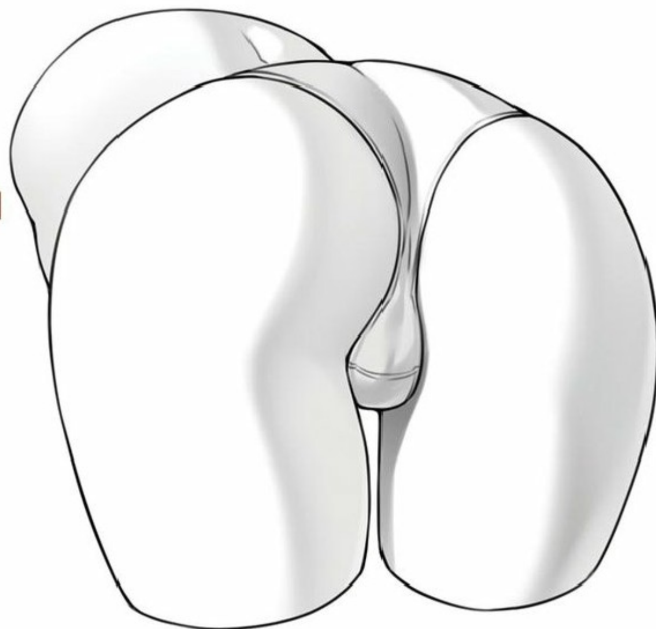
海水浴で水着で寝そべる姿など、股間を描くシーンはあり、せっかくなら魅惑的に描きたいものです。 角度や姿勢によって見え方も違うため、 光と影を応用しながら目的に合わせて描き分けましょう。

「真横からの光源」＋「後方からのアングル」

お尻に隠れて直接的な光は当たらないですが、影の濃度により、局部の膨らみを表現。お尻から太ももにかけた凹凸を光で表し、女性特有のきれいなヒップラインをアピールしています。

[横からの光]





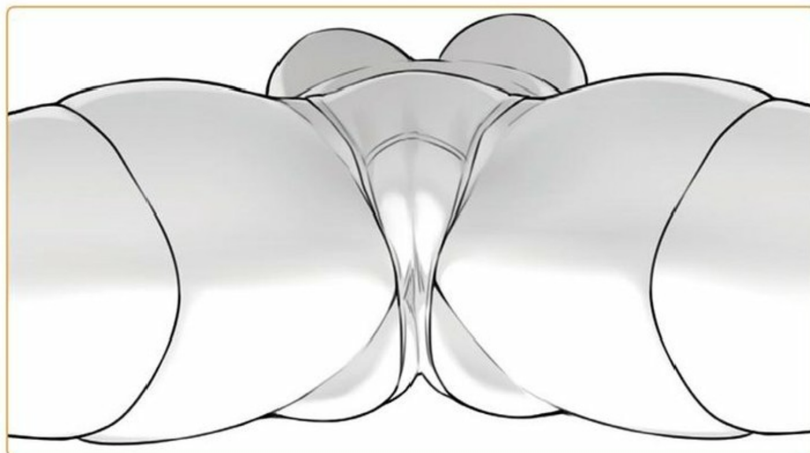
[横・斜め上方からの光]





「横・斜め上方からの光源」＋「前方やや上からのアングル」

腹部の丸み、局部の膨らみ、太ももの流れるような曲線を意識して女性らしい下半身に。腹部と局部周辺の凹凸を美しく表すために、最も効果的な位置から光を当てることが大切です。



「下方からの光源」＋「前方からのアングル」

一般的な上からの光ではなく、下からの光源により違和感や特殊性を感じさせる光の使い方です。SFなどで、未知なる展開を予感させる光と影の応用の一つです。



[下方からの光]

CHAPTER 5

Lesson 2

セクシーさが増す着色の方法

カラーで絵を描く場合、全体の色の配置が大切になります。
さらに、キャラクターのイメージに合った髪、目、肌の色をはじめ、
洋服や小物の質感など、細部への着色にも気を配りましょう。

女性の魅力を引き出す着色テクニック

キャラに合わせて着色しよう

髪型や乳房やお尻といった体のラインだけでなく、髪や肌、服の色などでキャラクターイメージが大きく変わります。イメージするキャラに合わせて色付けしていくことが大切になります。



セクシーな女性を描く場合

たとえば、マリリン・モンロー風のセクシーキャラを描く場合、髪や目の色をはじめ、ボディラインをいかにセクシーに見せるかがポイントになります。

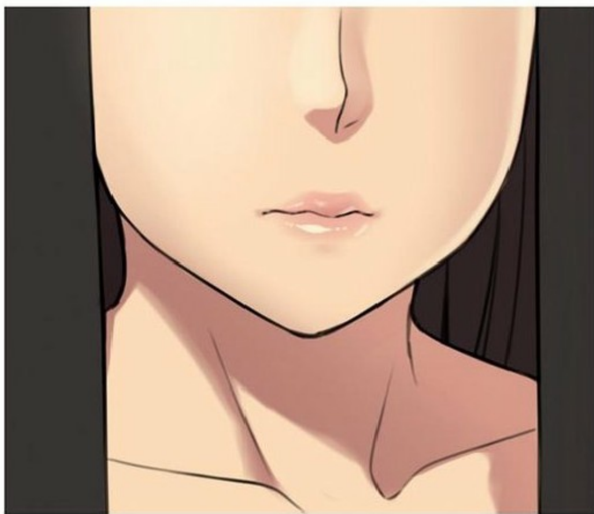
女性キャラは唇にもこだわりを持とう

女性の唇はセクシーさを象徴する一つ。顔色との対比、厚み、光の入れ方など、少しの工夫で、キャラクターのイメージを変えることができます。

ぷるるん系

［ キャラ設定 ］
セクシー系や若い女性

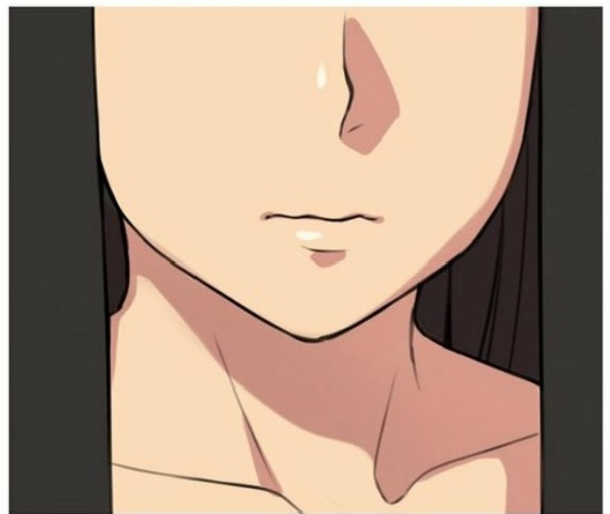
唇に赤味を足し、光を多めに加えることでぷるぷる感が出て若々しくセクシーに。



健康的

［ キャラ設定 ］
スポーツ系やナチュラル系

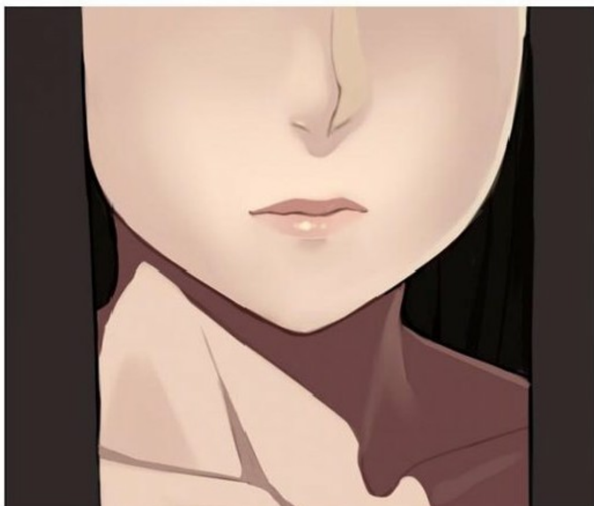
小麦色の肌とほぼ同色の唇に光を加え、セクシーさを抑えつつ、若さを表現します。



上品系

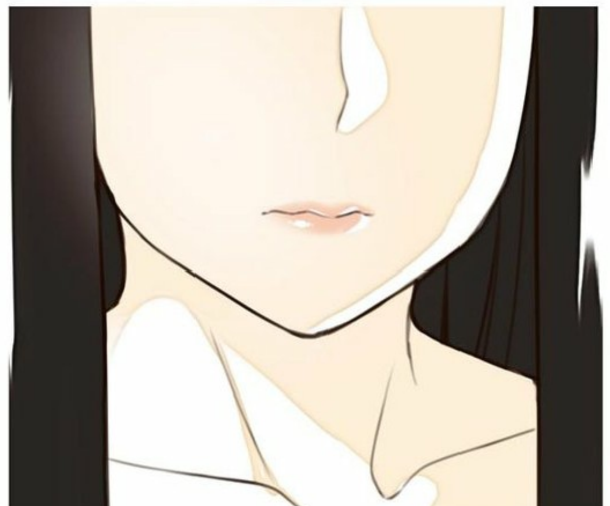
［ キャラ設定 ］
大人のOLや主婦

唇のラインを出し、光を抑え、落ち着いた色で着色することで、大人系の唇に。



［ キャラ設定 ］
清楚系や薄幸系

美白に合わせて淡い色を加えた薄めの唇。清楚系お嬢様のほか、病気がちな薄幸な女性など。



女性らしい肉体の質感を出そう

同じボディラインであっても、肌の色や脂肪の付き方を変えることで、違った質感の肉体を持つ女性に描き分けることができます。



ぽっちゃり系

やや太めの女性特有の、へそ周辺の脂肪を厚くし、パンツがお尻の側面に食い込むように描きます。



筋肉質系

へそのラインは縦長に描きます。肋骨の影や腹筋のライン、骨盤から股の付け根に至る凹みを加えます。



スリム系

全体的に光を減らし、ボディの凹凸を少なくすることで、ムダな贅肉がないスリムな体型になります。



スポーティー系

水泳などで日焼けした肌の部分を色分けすることで、健康的でスポーティーなイメージに仕上がります。

女性らしい肌の張りを演出しよう

男性とは違った筋肉と脂肪のバランスを持つ女性の肌の張り。小物を使ったり、姿勢を変えて描くことで女性の魅力を引き出すことができます。



アンバランスな下着

大きな乳房にアンバランスな小めの水着を着せることで、より乳房の大きさが際立ちます。紐パンにすることで、紐がお尻の側面に食い込み、肉感的でセクシーな仕上りになります。



負荷を加える

鋭利なもので押したり、手でわしづかみにするなど、乳房とお尻に負荷を加えた状態を描くことで、肉体の生々しさを表現できます。



姿勢を変える

寝そべることでつぶされる乳房を描いたり、下のアングルから下乳を捉えるなど、姿勢やアングルを変えて描くことでより女性的な魅力を引き出すことができます。

着色の流れを覚えよう

ラフから着色へのステップ

キャラクターに着色する場合、最初のステップ、ラフ描きから仕上げまで、5～6段階に分けて描くとよいでしょう。



ステップ 1

ラフを描く

ポーズを考えます。背景を入れる場合は、背景についても大まかなイメージラフを描いておきましょう。

ステップ 2

色彩のイメージ

細部を整えたら配色をイメージします（ただし、頭の中でイメージできれば省略してもよい）。





ステップ 3

線画を清書

細部の描き込みや修正をしつつ、清書します。



ステップ 4

色分け

各パーツごとにベタ塗りで色分けをし、レイヤー分けします。

ステップ 5

色塗り

影を入れるなど、各パーツを立体化していきます。背景を描く場合は、この段階で色付けしていきます。



ステップ 6

仕上げ

頭巾の飾りや目や髪などの細かい描き込みを加え、肌の色などにハイライトや照り返しを追加して質感を出します。最後に背景などを仕上げて完成です。



胸と足をセクシーに着色しよう

リアルっぽく理想を実現する

二次元で描く乳房は、リアルとは少しかけ離れています。アタリではリアルな女性に近いものを描いたとしても、着色ではより魅惑的に仕上げる場合も多いからです。乳房の張りや乳首の色など、自分の描きたい質感に寄せてセクシー感を出すわけです。

before

線を残す部分のアタリを取り、一部影になる部分を斜線などで描きます。



乳房に着色する

谷間に影、乳首上部に光を入れることで、その部分の膨らみを強調し、釣鐘型のような張りのあるイメージに仕上げることができます。乳首は陥没気味に、ピンク色に着色することで、若くて上品な印象を与えます。また、年齢の高い女性に仕上げるには、ハイライトを抑え、乳首を大きく、褐色系に着色するだけで、熟女系の乳房に近づけることができます。



水着を着たバストライン

水着の素材を意識し、光沢のある水着では、光源に合わせてハイライトを入れていきます。前かがみの姿勢なので、下乳から腹部にかけて影を入れますが、立体的に見せるため、腹部の膨らんだ部分の影は弱めに着色します。



服を着たバストライン

服を着た乳房を描く場合、濃淡を付けるというより、「ブラック」と「グレー」など2色に色分けし、境目にグラデーションを入れるようにすると、着色しやすくなります。



セクシーな足に仕上げる

足をセクシーに見せる場合、「生足」「生足＋ストッキング（靴下）」「ストッキング」の３パターンが考えられます。生足だけの場合は、筋肉の張りと脂肪のやわらかさをバランスよく、いかに生々しくセクシーに描くかがポイントになります。

before

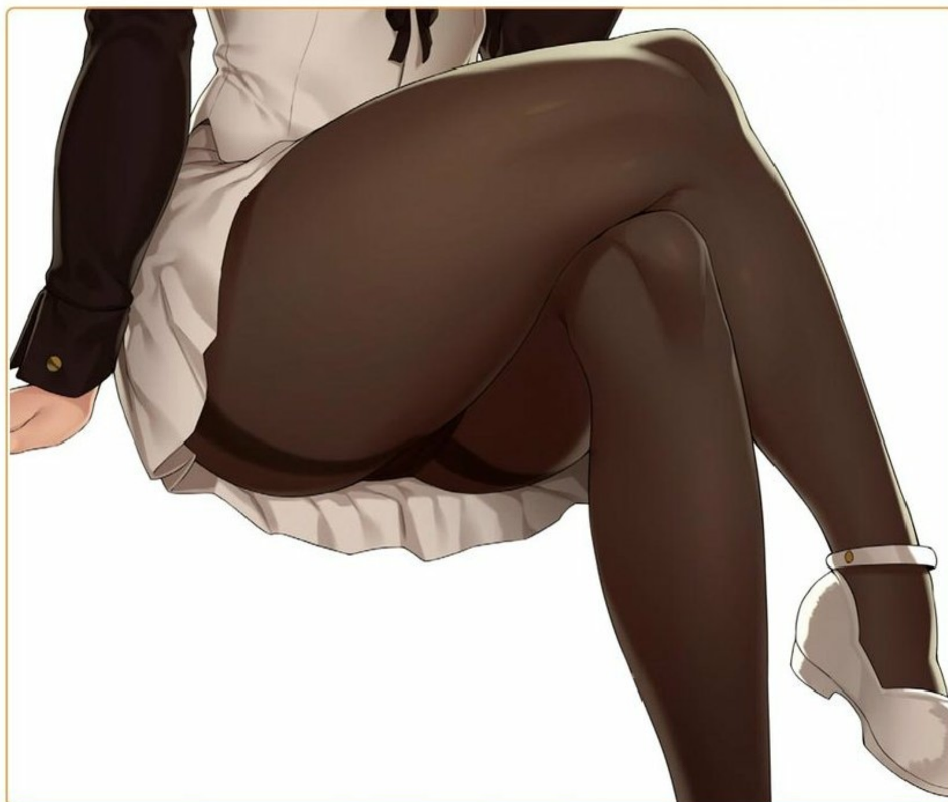
足の向きや流れに合わせて、パンツ、ストッキング、靴のアタリを取ります。



生足＋ストッキング

生足とストッキングなどで覆われた部分の体温感の違いが引き立つように着色することで、セクシー感がアップします。ストッキングや靴下は、素材によって光沢や影の入り方などが違ってくるので注意します。





ストッキングのみ

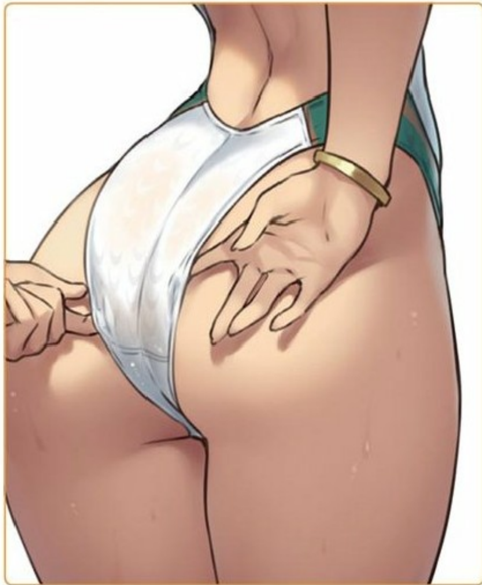
ストッキングで覆われた足は、影を意識して着色することで、グッとセクシー度が増します。たとえば、ダークなストッキングの場合、光で足の立体感を表すだけでなく、筋肉、スジ、腱など、凹んだ部分の影を強くすることで、生々しい足に仕上げることができます。

お尻を魅力的に着色しよう

背後から見た女性はお尻が最も突き出ており、最も光が当たる部分でもあります。女性のお尻特有の張りや丸みをいかに着色によってセクシーに見せるかがポイントになります。



キャバクラやスナックなど、ハイライトを弱めにすることで、薄暗い店内のイメージに。暗がりの中で、弱い光源によって浮かぶお尻は、なまめかしくセクシーに見えます

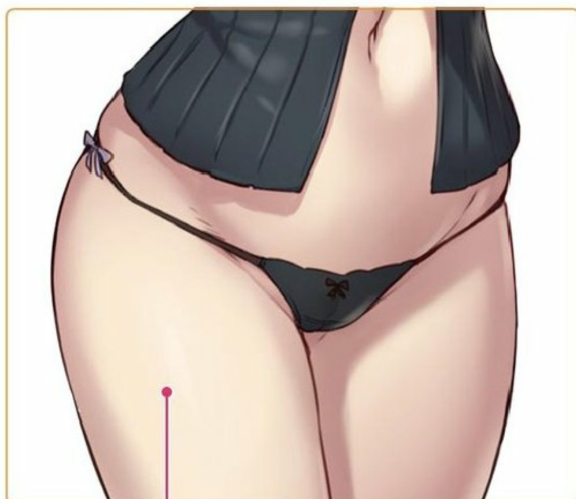


海水浴場など、斜め上からの太陽光を浴びている水着姿の女性。食い込みを修正する手の影でリアル感を出します

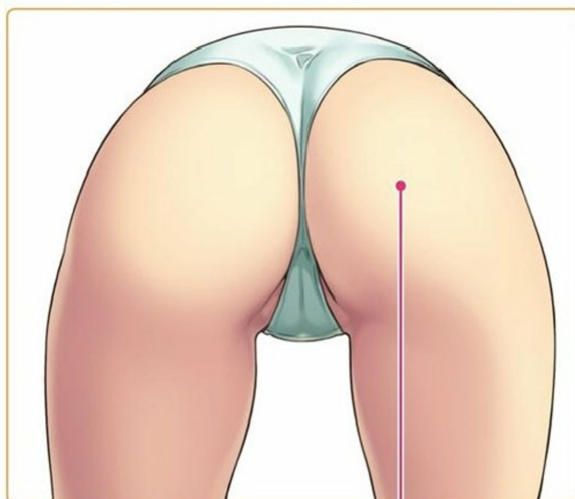
グラビア撮影現場など、光源が複数ある状態。主となる光源は右上部ですが、左側にもレフ板などによって光が反射し、肌が光っています

股間を魅力的に着色しよう

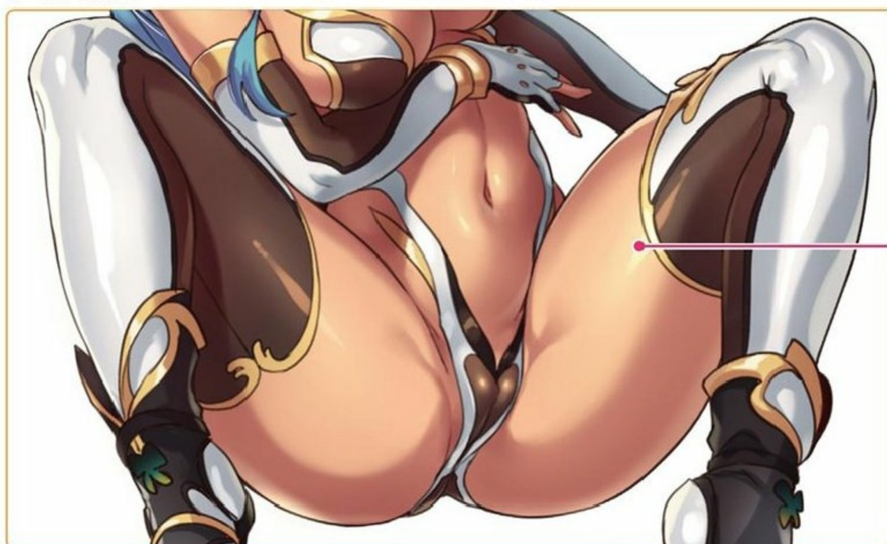
お尻がせり出しているのに対し、股間部は凹んでおり、一般的に影を含んだ状態に着色します。この際、股間部に影を入れすぎず、太ももや腹部、お尻などに光を加えて対比することで色合いのよい股間に仕上げることができます。



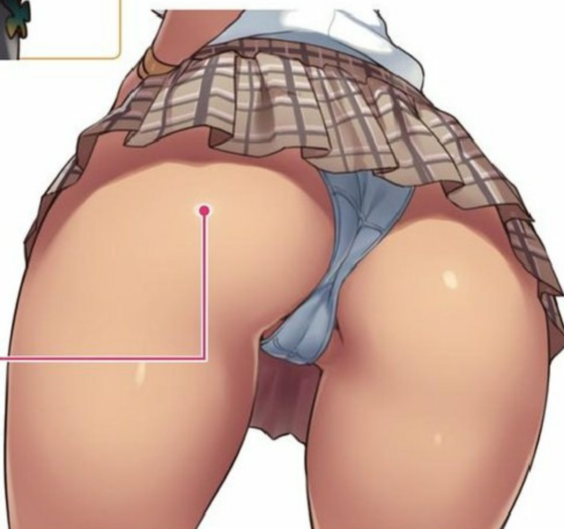
太ももと膨らんだ下腹部にマット系（ツヤなし）のハイライトを入れることで、自然な雰囲気を持った股間に仕上げることができます



お尻にマット系のハイライトを入れることで、その対比により、局部に影を入れなくても自然な状態に見えます



戦闘系などで筋肉の力強さを強調する場合は、マット系より、強めのハイライトを入れることで立体感が出て、強いイメージに仕上げることができます



若さを強調する場合も強めのハイライトを入れます。局部の膨らみには、マット系の光りを入れることで、お尻の艶やかさに対し、やわらかな印象を与えることができます

著者プロフィール

方天戟（ホウテンゲキ）

雑誌、ノベル等のイラストやソーシャルゲームイラストで活躍中のイラストレーター。

- pixiv
  http://www.pixiv.net/member.php?id=93360
- Twitter
  http://twitter.com/houtengeki

著者	方天戟
企画・編集	呉 星日（スタジオポルト）
デザイン	大島 歌織
編集協力	本山 文雄

超描けるシリーズ

ちょっぴりHな
おんなのこの描き方

編集人	勝山 俊光
編集担当	平山 勇介
発行人	北原 浩
発行日	2016年8月1日
発行所	株式会社 玄光社
	〒102-8716 東京都千代田区飯田橋 4-1-5
	TEL：03-3263-3515（営業部）
	FAX：03-3263-3045
	URL：http://www.genkosha.co.jp
印刷・製本	図書印刷株式会社

玄光社 超描けるシリーズ



ドレスの描き方

色・シワ・透け感・レース・フリル・リボンなど
細かいディテールを徹底解説!

B5判・144ページ
定価:本体1,900円+税
ISBN978-4-7683-0704-5



手と足の描き方基本レッスン

キャラクター表現の幅が広がる!

B5判・144ページ
定価:本体1,900円+税
ISBN978-4-7683-0667-3



ケモミミの描き方

もふもふ120%!
魅力的なケモミミキャラクターが描ける!

B5判・144ページ
定価:本体1,900円+税
ISBN978-4-7683-0650-5

ちょっぴりH（エッチ）な おんなのこの 描き方



